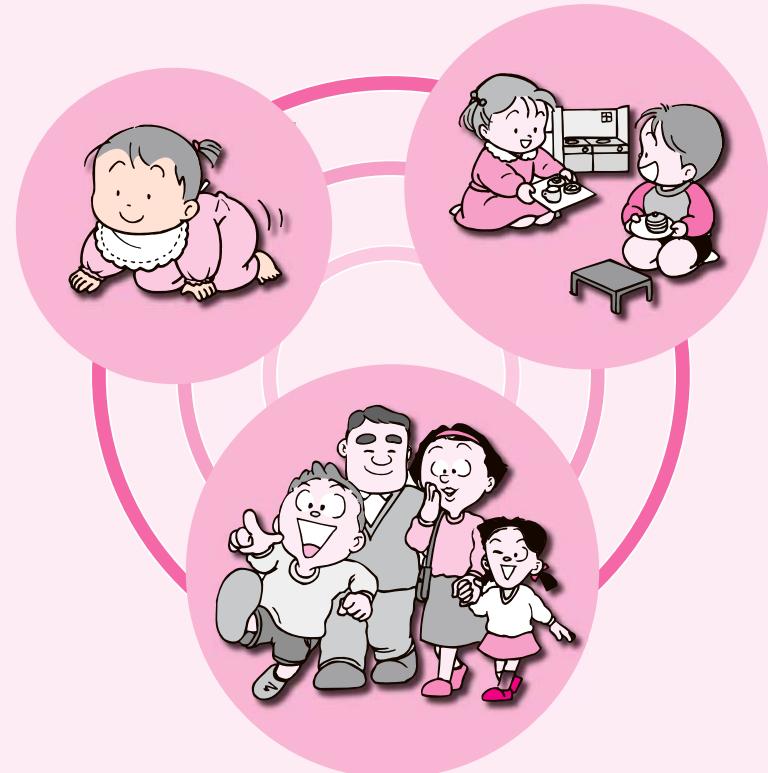


大館市子ども・子育て支援事業計画

大館市こども・子育て支援事業計画



平成27年3月

大館市

大 館 市

●目次●

第1章 計画の策定にあたって

1	計画策定の背景と趣旨	1
2	計画の位置付け	2
3	計画の期間	3
4	計画の対象	3
5	計画策定の方法	3

第2章 子ども・子育てを取り巻く現状

1	人口と世帯の動向	5
2	教育・保育施設の状況	8
3	地域子ども・子育て支援事業の状況	11
4	大館市子ども・子育て支援事業ニーズ調査結果の概要	15

第3章 計画の基本方針

1	計画の基本理念	19
2	家庭、地域、事業者、行政の役割	20
3	基本的視点と主要施策の方向	20

第4章 子ども・子育て支援事業計画

1	教育・保育提供区域の設定	22
2	教育・保育の量の見込み及び提供体制の確保の方策	22
3	地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保の方策	26
4	教育・保育の一体的提供及びその推進	39
5	産休後及び育休後の教育・保育施設の円滑な利用の確保	39

第5章 計画の推進体制

1	関係機関等との連携	40
2	雇用環境の整備に関する施策との連携	40
3	母子保健計画の施策	41
4	広域連携や県との連携	44
5	計画の点検・評価	44

●資料編●

1. 大館市子ども・子育て会議 46

(1) 大館市子ども・子育て会議に関する条例	46
(2) 大館市子ども・子育て会議委員名簿	48

2. 大館市子ども・子育て支援事業ニーズ調査結果 49

(1) 在宅乳幼児	50
(2) 保育施設等入所者	66
(3) 小学1～3年生	81

3. 統計資料 91

(1) 住民基本台帳人口	91
(2) 人口推計	99

4. 国の少子化対策の取組（経緯） 100

5. 大館市福祉部子ども課関連施設位置図 102

第1章 計画の策定にあたって

1 計画策定の背景と趣旨

急速な少子高齢化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応するため、子育てしやすい環境の整備を行い、地域の子ども・子育て支援の充実を図るとともに、次の世代を担う子どもたちが健全に成長できる社会を目指す必要があります。

子どもと子育てをめぐる社会的背景のもと、国は平成24年8月に、質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供、保育の量的拡大及び確保並びに地域における子ども・子育て支援の充実を図るために、子ども・子育て関連3法を成立させました。これらの法に基づく「子ども・子育て支援新制度」が平成27年4月から本格的にスタートするにあたり、市町村は「市町村子ども・子育て支援事業計画」を策定することになりました。

本市では、平成17年3月に大館市次世代育成支援行動計画「大館市子どもすこやかにぎわいプラン」を策定し、『子どもを安心して生み、すこやかに育てるまち』を基本理念として、市や地域、企業、家庭など大館市全体で子どもと子育てを応援していく取り組みを、平成17年度から平成26年度まで集中的・計画的に推進してきました。

近年、子どもの育ちや子育てをめぐる環境の現実は厳しく、待機児童の解消が喫緊の課題となっており、仕事と子育ての両立を支援する環境の整備が求められています。

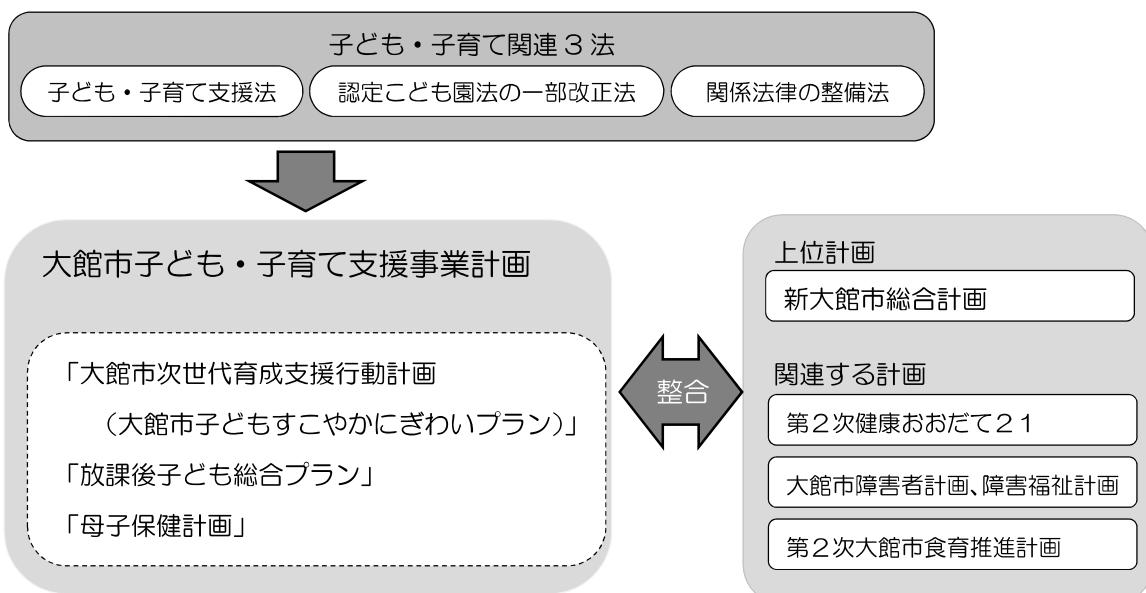
そこで、これまでの取り組みを踏まえ、子ども・子育て関連3法に基づく子ども・子育て支援新制度のもとで、幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するため、「大館市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。



2 計画の位置付け

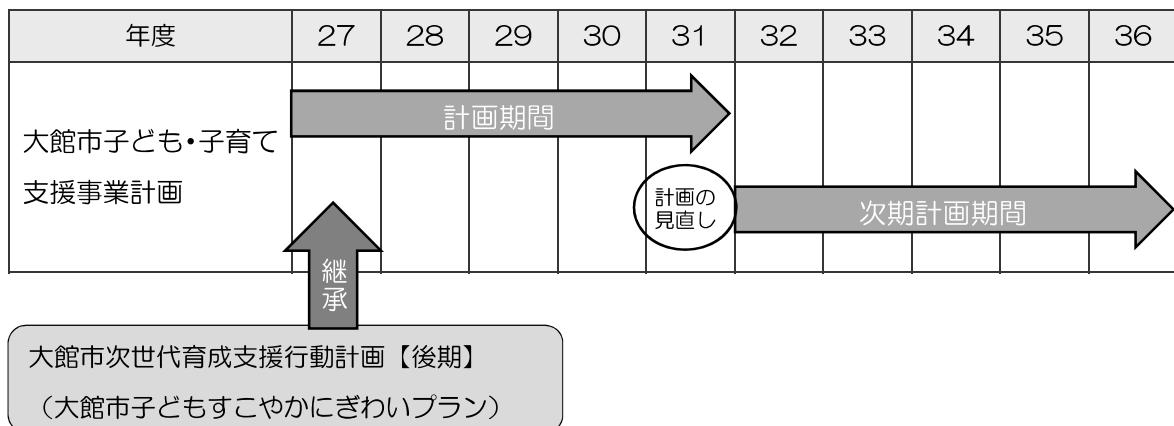
本計画は、子ども・子育て支援法第61条に基づく市町村子ども・子育て支援事業計画であり、すべての子どもの良質な成長環境を保障し、子ども・子育て家庭を社会全体で支援することを目的として、子ども・子育て支援関連の制度・財源を一元化して新しい仕組みを構築し、「質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供」、「保育の量的拡大・確保」、「地域の子ども・子育て支援の充実」を目指すものです。

また、この計画は、次世代育成支援対策推進法に基づく大館市次世代育成支援後期行動計画（平成22年度～平成26年度）である「大館市子どもすこやかにぎわいプラン」を継承し、法に基づく市町村行動計画に位置付け「放課後子ども総合プラン」及び「母子保健計画」を包含しているほか、上位計画である「新大館市総合計画」や関連する「第2次健康おおだて21」「大館市障害者計画、障害福祉計画」「第2次大館市食育推進計画」と整合を図り策定しています。



3 計画の期間

本計画の期間は、平成27年度（2015年度）を初年度とし、平成31年度（2019年度）までの5年間とします。各年度の進捗状況・評価等の進行管理を行い、必要に応じて、計画の見直しを図ります。



4 計画の対象

本計画は、障害、疾病、虐待、貧困、家族の状況その他の事情により社会的な支援の必要性が高い子どもやその家族を含め、すべての子どもや子育て家庭を対象とするものです。

5 計画策定の方法

本計画の策定にあたって、子ども及びその保護者の施設利用等に関する意向やその他事情を把握するため、ニーズ調査を実施します。

また、子ども・子育て支援法第77条の規定に基づく「大館市子ども・子育て会議」の場で内容等の審議を行います。当会議は、子どもの保護者、事業者を代表する者、労働者を代表する者、子ども・子育て支援に関する事業に従事する者、子ども・子育て支援に関し学識経験のある者等により構成されています。

さらに、「大館市子どもすこやかにぎわいプラン」を踏まえ、策定します。

●子ども・子育て関連3法●

- 1 子ども・子育て支援法
- 2 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律
- 3 子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律

●新制度における給付や事業の全体像●

子ども・子育て支援給付

○施設型給付

・認定こども園 　・幼稚園 　・保育所 　※新制度に移行する施設のみ対象。

○地域型保育給付

・小規模保育 　・家庭的保育 　・居宅訪問型保育 　・事業所内保育

※教育・保育施設を対象とする施設型給付に加え、市町村による認可事業とした上で、地域型保育給付の対象とし、多様な施設や事業の中から利用者が選択できる仕組みとする。

○児童手当

地域子ども・子育て支援事業

①利用者支援事業【新規】 ②地域子育て支援拠点事業 ③妊婦健康診査

④乳児家庭全戸訪問事業 ⑤養育支援訪問事業及び子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業

⑥子育て短期支援事業 ⑦ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）

⑧一時預かり事業 ⑨延長保育事業 ⑩病児保育事業 ⑪放課後児童健全育成事業

⑫実費徴収に係る補助給付を行う事業【新規】

⑬多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業【新規】

第2章 子ども・子育てを取り巻く現状

1 人口と世帯の動向

(1) 年齢別人口の推移

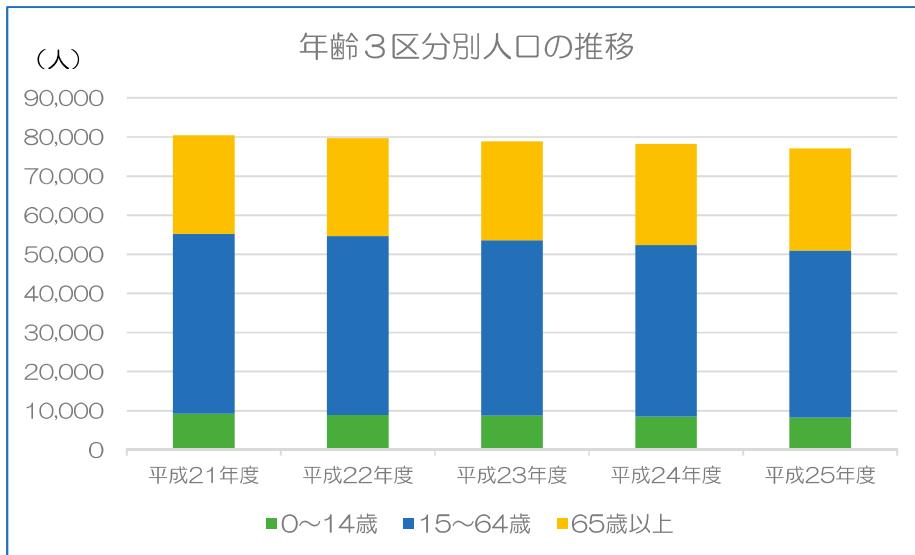
本市の人口は年々減少しており、平成25年度末の総人口は77,096人となっています。

0歳から14歳の年少人口は、直近5年平均で8,723人、平成25年度末にあっては8,233人で10.7%となっています。

(単位：人)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
総人口	80,428	79,734	78,849	78,191	77,096
0～14歳	9,239	8,938	8,728	8,478	8,233
構成比(%)	11.5%	11.2%	11.1%	10.8%	10.7%
15～64歳	46,024	45,754	44,838	43,863	42,724
構成比(%)	57.2%	57.4%	56.9%	56.1%	55.4%
65歳以上	25,165	25,042	25,283	25,850	26,139
構成比(%)	31.3%	31.4%	32.1%	33.1%	33.9%

(資料：住民基本台帳)



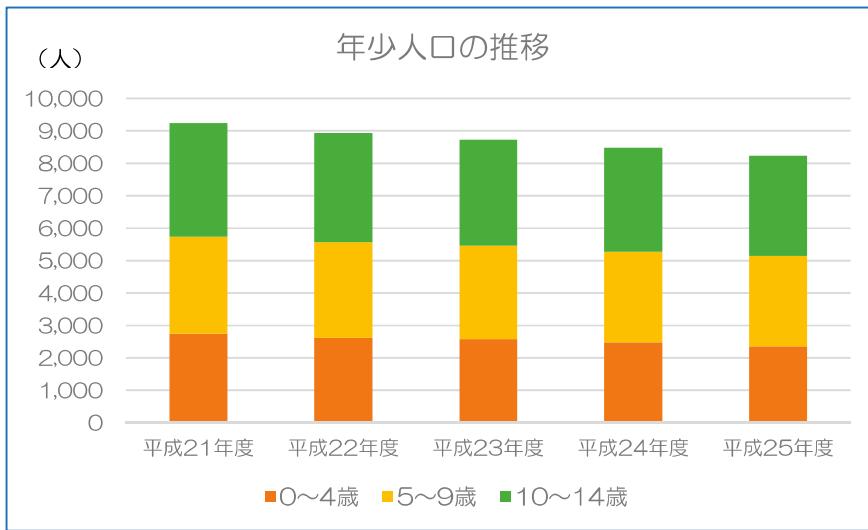
(2) 年少人口の推移

年少人口も総人口と同じく減少傾向となっています。また、0～4歳の減少割合が大きくなっています。

(単位：人)

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
0～4 歳	2,747	2,623	2,582	2,476	2,351
5～9 歳	2,991	2,943	2,875	2,804	2,791
10～14 歳	3,501	3,372	3,271	3,198	3,091
小 計	9,239	8,938	8,728	8,478	8,233

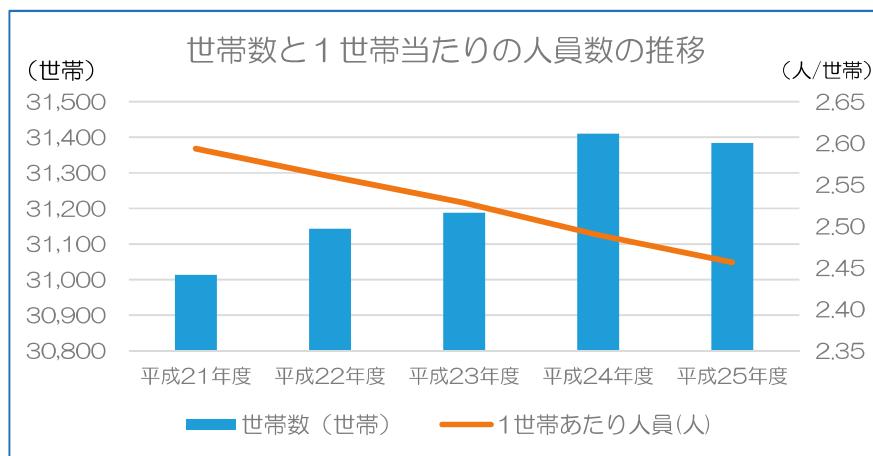
(資料：住民基本台帳)



(3) 世帯数の推移

総人口が減少しているのに対し、世帯数が増加しています。また、1世帯あたりの人数が減少していることから、核家族化が増加傾向にあります。

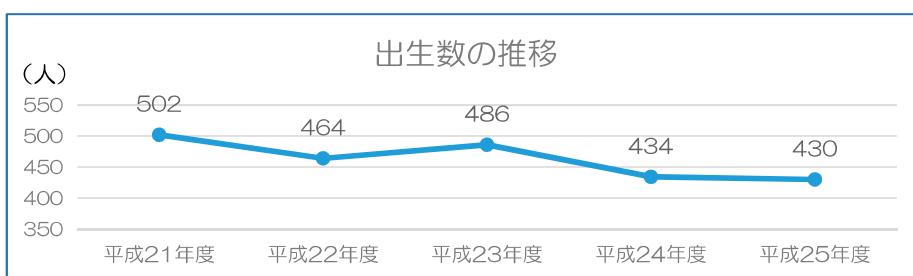
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
総人口(人)	80,428	79,734	78,849	78,191	77,096
世帯数(世帯)	31,013	31,143	31,188	31,410	31,384
1世帯あたり人員(人)	2.59	2.56	2.53	2.49	2.46



(4) 年間出生数の推移

平成23年度には前年度から22人増えましたが、全体的には減少傾向にあります。

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
出生数(人)	502	464	486	434	430



2 教育・保育施設の状況

(1) 定員・利用者数・施設数（平成 26 年 12 月 1 日現在）

①認可保育所

認可保育所の数は、市立保育園 9 園、私立保育園 4 園（認定こども園含む）となっています。また、入所定員数は 1,260 人、入所児童数は 1,266 人で、待機児童は 93 人です。

②認可外保育施設（大館市認定保育施設・託児所・へき地保育所・児童館等）

大館市認定保育施設 6 施設、事業所内託児所 5 施設、へき地保育所 7 施設、児童館等 4 施設となっています。入所児童数は 534 人です。

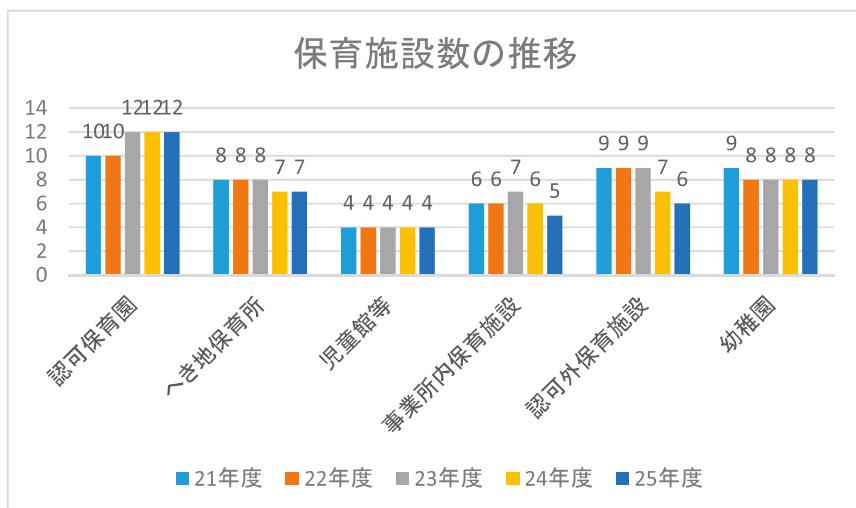
③私立幼稚園

私立幼稚園は、8 園（認定こども園含む）となっています。また、入所定員数は 850 人、入所児童数は 520 人です。

教育・保育施設	施設 数	定員	利用者数							
			0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	計	
認可保育所	市立保育園	9	970	57	117	157	196	204	256	987
	私立保育園	4	290	55	75	86	32	21	10	279
認可外保育施設	へき地保育所	7	401			56	80	87	90	313
	児童館	3	—			5	11	20	30	66
	児童センター	1	—			6	2	9	6	23
	大館市認定保育施設	6	185	30	45	23	2	1	0	101
	事業所内託児所	5	—	7	11	12	1	0	0	31
私立幼稚園	8	850	0	0	32	141	170	177	520	
小計	43	2,696	149	248	377	465	512	569	2,320	
保育園希望者(待機児童者)			47	26	14	5	1	0	93	
合計	—	—	196	274	391	470	513	569	2,413	

(2) 施設数及び施設別利用者数の推移（各年度の4月1日現在）

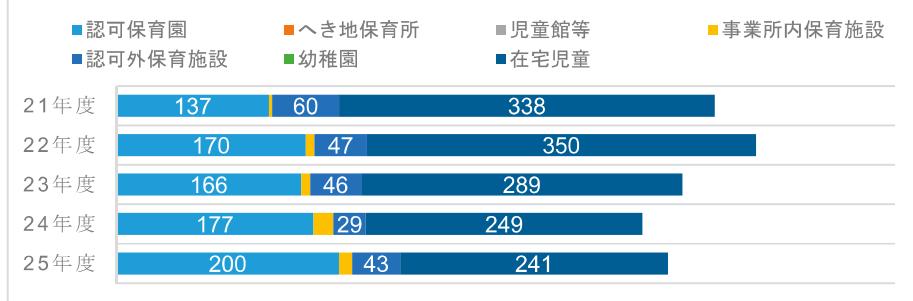
【施設数】



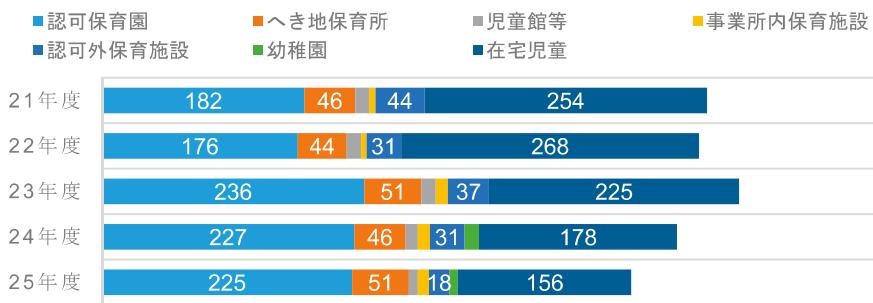
【施設利用者数】



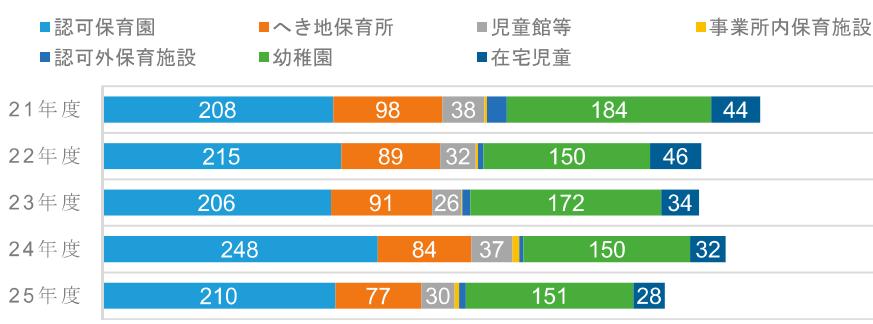
施設別利用者数の推移(1歳)



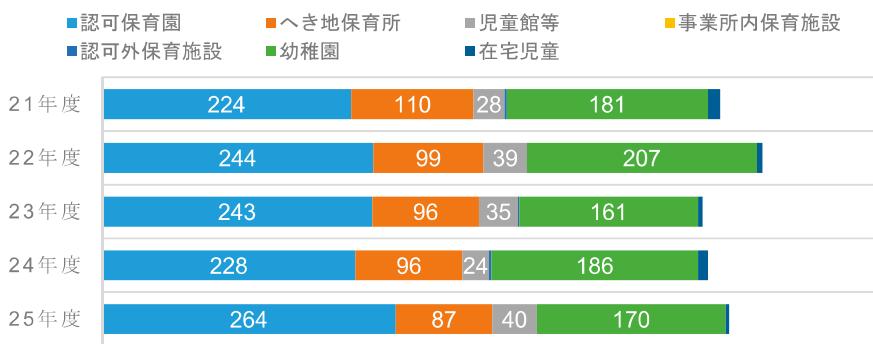
施設別利用者数の推移(2歳)



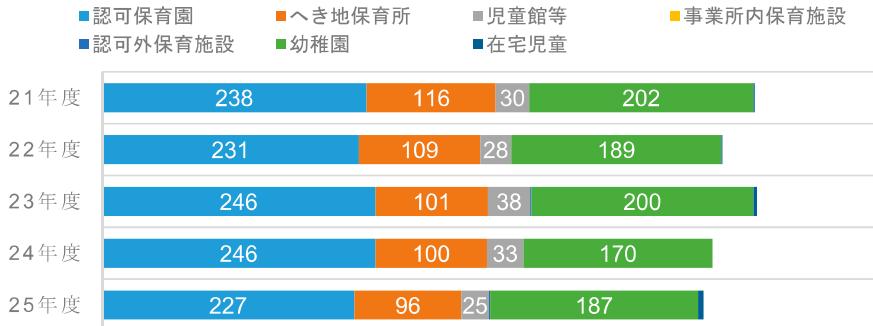
施設別利用者数の推移(3歳)



施設別利用者数の推移(4歳)



施設別利用者数の推移(5歳)



3 地域子ども・子育て支援事業の状況

子ども・子育て支援新制度における子ども・子育て支援事業は、子どもや子育て家庭等を対象とし、地域の実情に応じて実施している事業です。本市では「大館市子どもすこやかにぎわいプラン」を踏まえて実施します。

「大館市子どもすこやかにぎわいプラン（後期計画）」特定12項目事業の概要

①通常保育事業

保育に欠ける児童を対象とした、認可基準による11時間開所の保育。

②特定保育事業

保育に欠ける児童を対象とした、週2～3日程度又は午前か午後ののみ、必要に応じて柔軟に提供する保育。

③延長保育事業

保育に欠ける児童を対象とした、通常保育の11時間開所を超えて行う保育。

④夜間保育事業

保育に欠ける児童を対象とした、夜間に実施する保育。

⑤休日保育事業

保育に欠ける児童を対象とした、日曜及び祝日に実施する保育。

⑥一時預かり事業

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった児童について、保育所等において一時的に預かる事業。

⑦地域子育て支援拠点事業（ひろば型、センター型、児童館型）

公共施設や保育所において、子育て中の親子の交流や育児相談、情報提供を実施する事業。

⑧トワイライトステイ事業

仕事その他の理由により、平日の夜間又は休日に不在となり家庭において児童を養育することが困難となった場合等に、児童養護施設等で保護し、生活指導、食事の提供等を行う事業。

⑨ショートステイ事業

保護者の疾病や仕事等の事由により児童の養育が一時的に困難となった場合、又は育児不安や育児疲れ、慢性疾患児の看病疲れ等の身体的・精神的負担の軽減が必要な場合に、児童養護施設等で一時的に預かる事業。

⑩ファミリー・サポート・センター事業

子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業。

⑪病児・病後児保育事業

保育に欠ける児童を対象とした、病中や病気の回復期にある子どもを一時的に預かる事業。

⑫放課後児童健全育成事業

おおむね 10 歳未満の小学生（放課後児童）に対し、授業の終了後に児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業。

【大館市における子育て支援施策等の実施状況】

「大館市子どもすこやかにぎわいプラン（後期計画）」特定 12 項目事業

No.	事業名	平成 24 年度実績	平成 25 年度実績	平成 26 年度実績見込 (H27.1.31 現在)
①	通常保育事業	認可入所 (H25.3.1) 3 歳未満児 516 人 3 歳以上児 712 人	認可入所 (H26.3.1) 3 歳未満児 538 人 3 歳以上児 703 人	認可入所 3 歳未満児 547 人 3 歳以上児 719 人
②	特定保育事業	実施なし	検討	検討
③	延長保育事業	6 ケ所 (内 3 ケ所自主) 延人数 12,606 人 実人数 198 人	6 ケ所 延人数 25,080 人 実人数 380 人	6 ケ所 延人数 22,481 人
④	夜間保育事業	実施なし ※No.8 トワイライト事業で対応	実施なし ※No.8 トワイライト事業で対応	実施なし ※No.8 トワイライト事業で対応
⑤	休日保育事業	1 ケ所 延人数 465 人 実人数 24 人	1 ケ所 延人数 422 人 実人数 28 人	1 ケ所 延人数 352 人 実人数 25 人
⑥	一時預かり事業	3 ケ所 (内 1 ケ所自主) 延人数 1,202 人	3 ケ所 延人数 1,744 人	3 ケ所 延人数 867 人
⑦	地域子育て支援拠点事業(ひろば型、センター型、児童館型)	4 ケ所 (内 1 ケ所自主)	4 ケ所 (内 1 ケ所自主)	4 ケ所 (内 1 ケ所自主)
⑧	トワイライトステイ事業	1 ケ所 平日 延人数 1,277 人 実人数 49 人 休日 延人数 462 人 実人数 55 人	1 ケ所 平日 延人数 888 人 実人数 52 人 休日 延人数 535 人 実人数 37 人	1 ケ所 平日 延人数 383 人 実人数 50 人 休日 延人数 441 人 実人数 30 人
⑨	ショートステイ事業	実施なし ※No.6 一時預かり事業等で対応	実施なし ※No.6 一時預かり事業等で対応	実施なし ※No.6 一時預かり事業等で対応
⑩	ファミリー・サポート・センター事業	実施なし ※市単独事業・子育てサポート事業で対応	1 ケ所 利用会員 84 人 協力会員 32 人 両方会員 7 人 利用延人数 315 人 利用時間 922.5h	1 ケ所 利用会員 90 人 協力会員 39 人 両方会員 13 人 利用延人数 142 人 利用時間 381.5h
⑪	病児・病後児保育事業	1 ケ所 (病後児) 延人数 15 人	1 ケ所 (病後児) 延人数 45 人	2 ケ所 (病児、病後児) 病児延人数 654 人 病後児延人数 20 人 ※病児保育 H26.5 開設
⑫	放課後児童健全育成事業	放課後児童クラブ 施設数 15 ケ所 登録者数 955 人	放課後児童クラブ 施設数 15 ケ所 登録者数 933 人	放課後児童クラブ 施設数 15 ケ所 登録者数 893 人

自主：私立保育園又は本市による自主事業（補助対象外）。人数には含まない。

【地域子ども・子育て支援事業の実施状況】

「大館市子どもすこやかにぎわいプラン(後期行動計画)」における子育てに関する施策 (基本目標及び施策の方向性)		子ども・子育て支援新制度における 地域子ども・子育て支援事業の実施
基本目標 1 「地域における子育ての支援」		
施策 1. 地域における子育てサービスの充実		①利用者支援事業【新規】 ②地域子育て支援拠点事業 ⑥子育て短期支援事業 ⑦ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業） ⑧一時預かり事業 ⑩病児保育事業
施策 2. 保育サービスの充実		⑨延長保育事業 ⑪実費徴収に係る補助給付を行う事業【新規】 ⑬多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業【新規】
施策 3. 児童の健全育成		⑪放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業） [放課後子ども総合プラン]
基本目標 2 「親と子どもの健康の確保及び増進」		
施策 1. 親と子どもの健康の確保		③妊婦健康診査 ④乳児家庭全戸訪問事業 [母子保健計画]
基本目標 3 「要保護児童への対応などきめ細かな取組の推進」		
施策 1. 児童虐待防止対策の充実		⑤養育支援訪問事業及び子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業

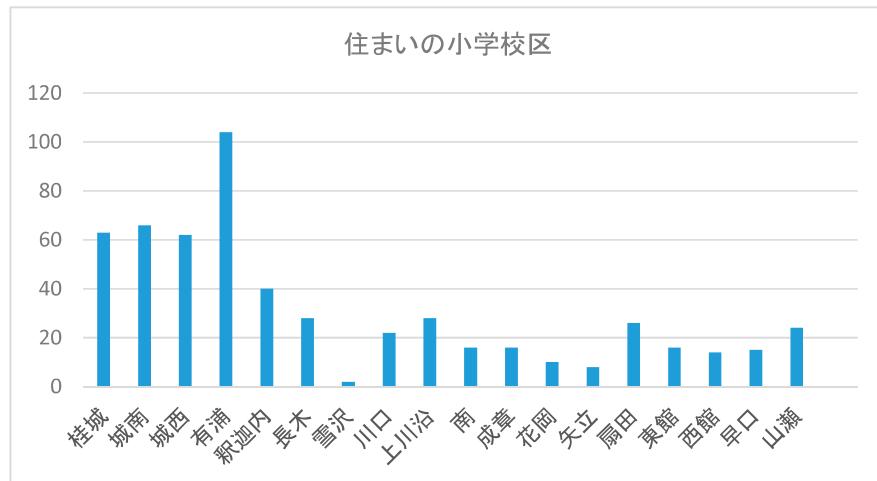
4 大館市子ども・子育て支援事業ニーズ調査結果の概要

本市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく子ども・子育て支援新制度の下、「教育・保育・子育て支援」の「量の見込み」設定に必要な「現在の利用状況」、「今後の利用希望」を、小学校3年生以下の赤ちゃんのいる保護者全員を対象に「ニーズ調査」を実施しました。

調査名	大館市子ども・子育て支援事業ニーズ調査			
実施主体	大館市子ども・子育て会議			
目的	子ども・子育て支援法第61条の規定により、市町村は、国の示す基本指針に即して5年を一期とする「市町村子ども・子育て支援事業計画」を策定することとされている。この事業計画策定にあたり、基礎となる、「幼児教育・保育・子育て支援」の「量の見込み」設定に必要な「今後の利用希望」を把握するため、また、子ども及び子育て家庭の実情を把握するため、保護者を対象とした「ニーズ調査」を実施する。			
調査期間	平成25年11月1日～11月22日			
対象者	小学3年生以下の子ども全員の保護者（H25.10.1基準） ※回答内容は子どもごとのため、子どもの人数分を配付する。			
配付数	在宅乳幼児 882部	保育施設等入所者 2,374部	小学1～3年生 1,688部	合計 4,944部
配付方法	郵送	保育施設等を通じて	小学校を通じて	
回収方法	返送用封筒による郵送	施設へ提出されたものを作市で回収	小学校へ提出されたものを作市で回収	
回収数	584部	2,141部	1,509部	4,234部
回収率	66.21%	90.19%	89.40%	85.64%
調査事項	<input type="checkbox"/> 家庭の状況 <input type="checkbox"/> 子どもの環境 <input type="checkbox"/> 保護者の就労状況 <input type="checkbox"/> 教育・保育の利用状況と利用希望 <input type="checkbox"/> 子育て支援事業等の利用状況と利用希望 <input type="checkbox"/> 就学後の放課後の過ごし方 <input type="checkbox"/> 育児と仕事の両立			

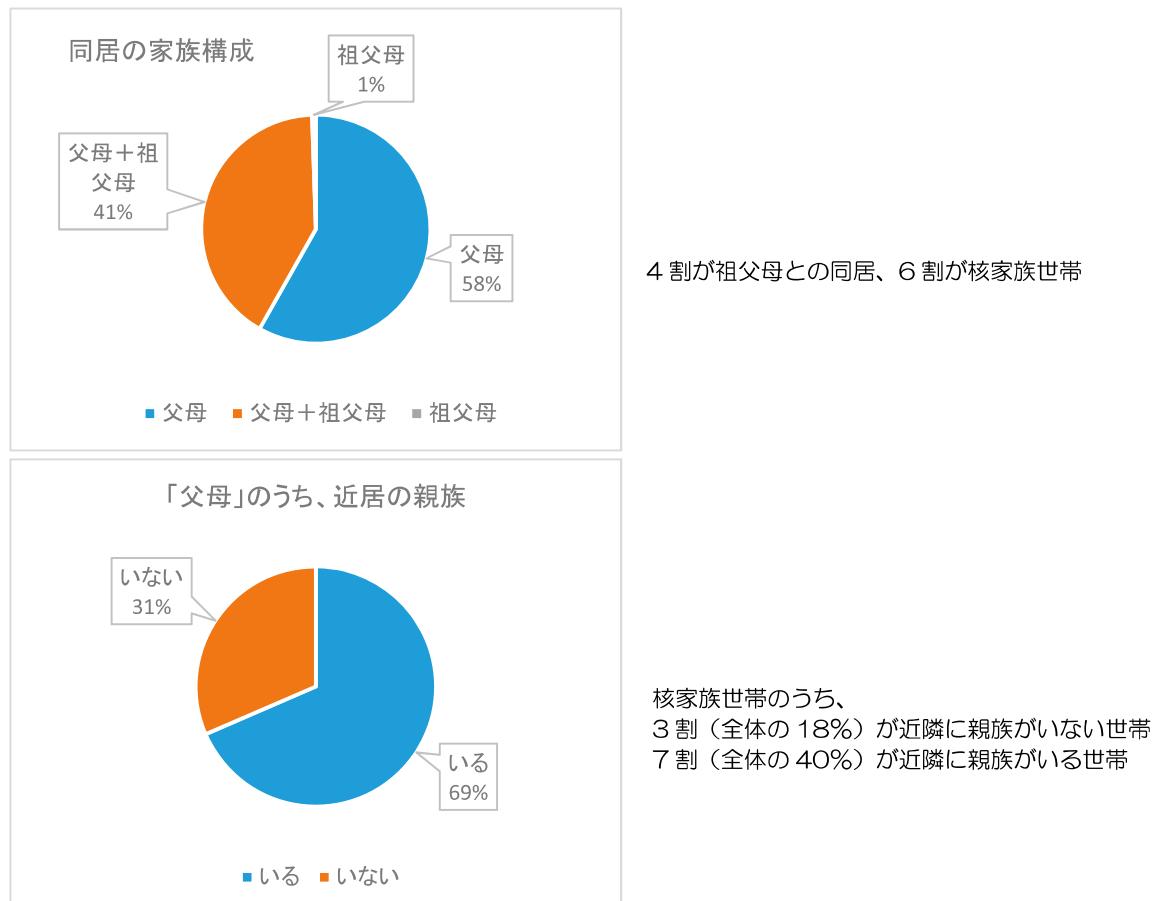
【在宅乳幼児の主な集計結果】

①住まいの小学校区

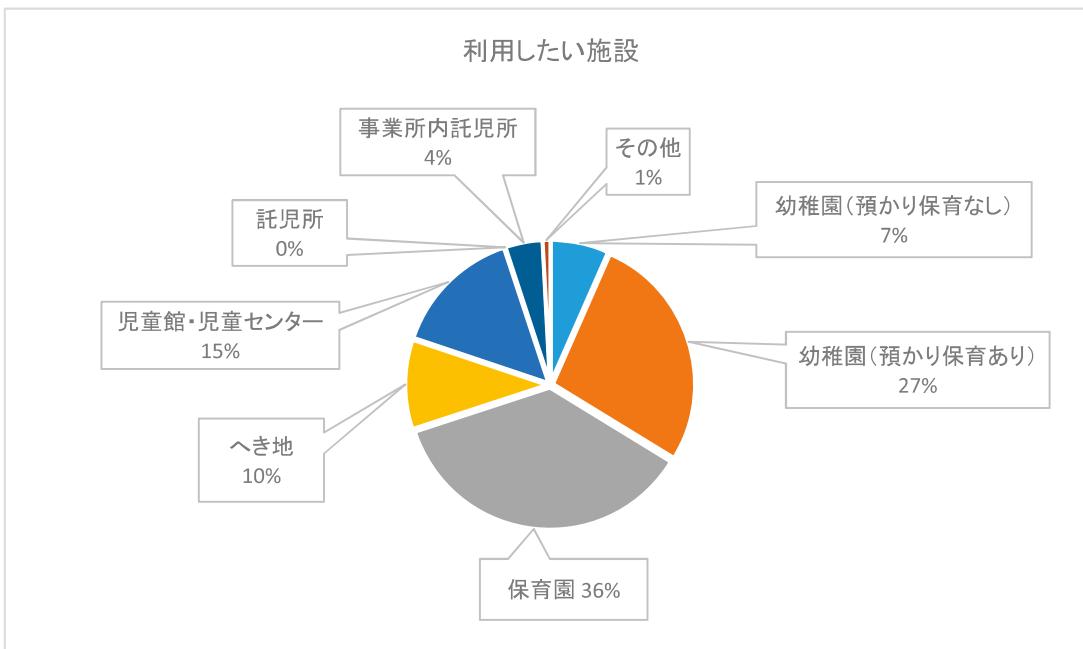


旧市内が 53%と過半数。近年、住宅及びアパート建設が多い有浦地区に集中

②家族構成

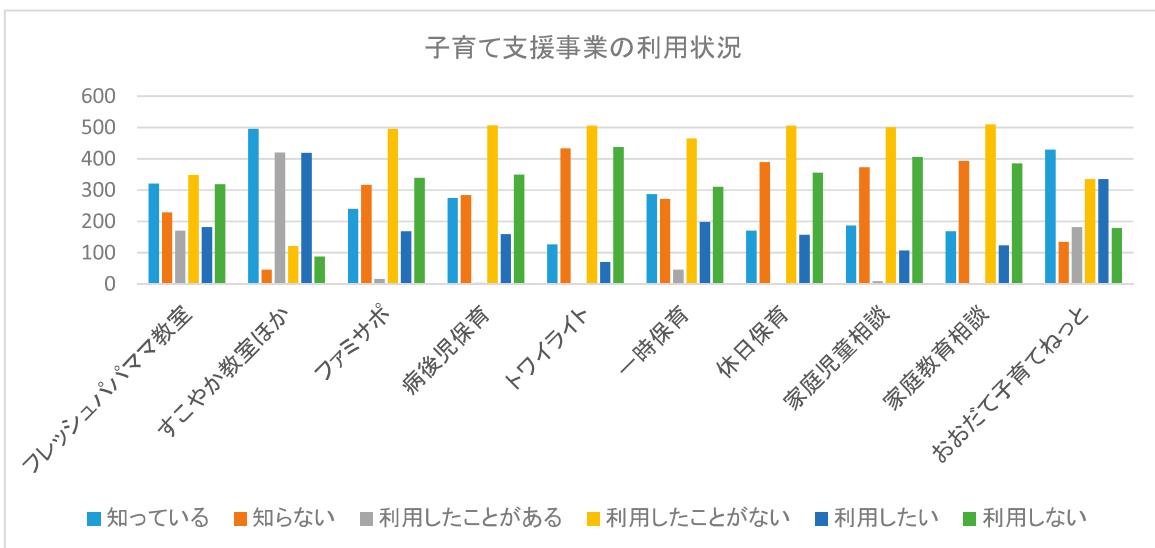


③利用したい施設



3歳以上児の施設（幼稚園、へき地、児童館・児童センター）希望者が59%

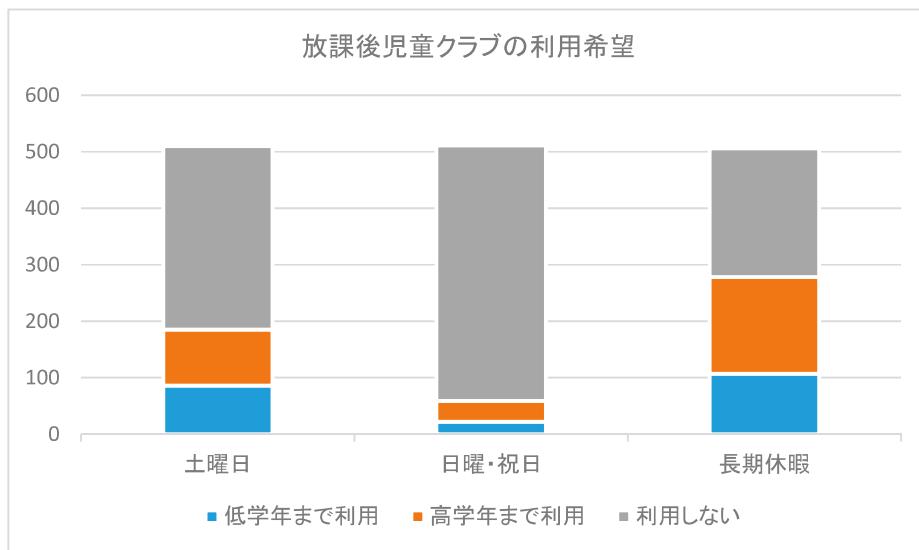
④子育て利用支援事業の利用状況



認知度が高く、利用したいことがあるまたは利用したい事業は、「すこやか教室ほか」の健康課による乳児対策事業、おおだて子育てねっとの順

逆に低い事業は、トワイライト、休日保育、児童相談、教育相談

⑤放課後児童クラブの利用状況



長期休暇は半数以上、土曜日は 1/3、日曜日は 1/8 の利用希望

第3章 計画の基本方針

1 計画の基本理念

本市の子ども・子育て支援事業計画の基本理念は、「子どもの最善の利益」が実現できる社会を目指すとの考え方を基本とする子ども・子育て支援法第2条の基本理念及び基本指針の子ども・子育て支援の意義に沿うものとし、「大館市子どもすこやかにぎわいプラン」の基本理念との整合性を図るものとします。

基本理念「子どもを安心して生み、すこやかに育てるまち」

基本目標1 地域における子育ての支援

子どもの健やかな育ちを保障するためには、発達段階に応じた適切な保護者の関わりや、質の高い教育・保育及び子育て支援を提供することが重要です。そのため、幼稚園教諭、保育士等の専門性の向上を図ることや、施設整備等の良質な環境の確保とともに、地域や社会で子育て支援に関する関心や理解を深めるよう取り組みます。

基本目標2 親と子どもの健康の確保及び増進

子どものより良い育ちを実現するためには、より良い親子関係の形成が必要です。そのため、妊娠・出産期からの切れ目のない支援を通じて、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を進めます。

基本目標3 要保護児童への対応などきめ細かな取組の推進

子どもの最善の利益を実現する観点から、一人ひとりの子どもの健やかな育ちを等しく保障するため、障害、疾病、虐待、貧困、家族の状況その他の事情により社会的な支援の必要性が高い子どもやその家族を含め、すべての子どもや子育て家庭を対象とした支援を進めます。

2 家庭、地域、事業者、行政の役割

子どもの基本的な生活習慣や能力を育てることは親が担うべき重要な役割ですが、急速な少子化の進行や家庭、地域を取り巻く環境の変化により、家庭の機能の定義づけが困難になっている中で子育ての意識も変わり、子どもの育ちとともに親としての育ちにも影響を及ぼしています。子どもが安心して育まれるとともに、子ども同士が集団の中で育ち合うことができるよう、また、家庭における子育ての負担や不安、孤立感を和らげ、男女ともに保護者がしっかりと子どもと向き合い、喜びを感じながら子育てができるよう、子どもの育ちと子育てを、行政や地域社会を始め社会全体で支援していくことが必要です。こうした取組を通じて、全ての子どもの健やかな育ちを実現するよう進めていきます。

3 基本的視点と主要施策の方向

①子育ち環境の視点

子どもの視点に立ち、乳幼児期の人格形成を培う教育・保育について、「子どもの最善の利益」が実現されるよう、子どもの健やかな成長が保障されるような取り組みを進めます。

②子育てを通しての親の育ちの視点

保護者が子育てについて第一義的責任を有することを前提としつつ、子育てに対する不安や負担、孤立感を和らげ保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、子どものより良い育ちを実現するために、親としての自覚と責任を高め、心ゆたかな愛情あふれる子育てが出来るよう、親の主体性とニーズを尊重しつつ子育て力を高めることができるようになるための支援を進めます。

③地域での支え合いの視点

子どもの成長にとってより良い環境づくりのためには、地域全体で子どもや子育てを見守り支えることが必要です。子どもの健やかな育ちのために、地域ぐるみで子育て支援を進めます。

④「ワーク・ライフ・バランス」を実現する視点

男女ともに子育てと仕事を両立させ、生涯を通じて充実した生活を送ることができるように、「仕事と生活との両立（ワーク・ライフ・バランス）」の意識啓発に努めるとともに、男女双方の育児休業取得や多様な働き方の普及・促進など、働きやすい職場環境の整備充実に努めます。

⑤子育て環境の充実の視点

子どもや子育て家庭の置かれた状況や地域の実情を踏まえ、乳幼児期の学校教育・保育、地域における多様な子ども・子育て支援の量的拡充と質的改善を図ることが必要であり、妊娠・出産期からの切れ目のない支援を行っていくことが必要です。

一人ひとりの子どもの健やかな育ちを保障するため、障害、疾病、虐待、貧困をはじめとする様々な理由により社会的支援を要する児童や家族を含め、「すべての子どもと家庭」への視点から、多様なニーズに対応した取り組みを進めます。

第4章 子ども・子育て支援事業計画

1 教育・保育提供区域の設定

①教育・保育提供区域

教育・保育提供区域とは、子ども・子育て支援法第61条第1項第2号に基づく、地域の実情に応じて、保護者や子どもが居住より容易に移動することが可能な区域であり、地理的条件、人口、交通事情等の社会的条件や教育・保育の整備の状況等を総合的に勘案して設定するものです。

子ども・子育て支援事業計画では、教育・保育提供区域ごとに、教育・保育施設及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保策の記載が必要です。

②区域の設定について

本市においては、居住区域を越えて教育・保育施設等を利用されている実態もあることから、大館市全域をもって1つの区域とします。

教育・保育のサービスは、利用者が居住区域を越えて利用することができます。また、教育・保育提供区域は、需給調整の判断基準の単位となるものです。

2 教育・保育の量の見込み及び提供体制の確保の方策

各年度における教育・保育の量の見込み（必要利用定員総数）並びに実施しようとする教育・保育の提供体制の確保の内容及びその実施時期は、【表1】の認定区分を基準に大館市に居住する子ども及びその保護者の教育・保育の利用状況及び利用希望調査等により推計した潜在的利用希望等を踏まえ、【表2】のとおりとします。

なお、3歳未満児の待機児童数が平成30年度まで見込まれる（表2）ことから、早期解消に向け、幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行及び認可外保育施設の小規模保育事業への移行を、民間事業者と協働で検討します。

また、供給過多にある3歳以上児については、民間施設の児童数を確保するため、公立のへき地保育所及び児童館・児童センターの統廃合を地域の実情を十分考慮し検討します。

【表1：認定区分について】

子どもの年齢や保育の必要性の状況に応じて、3つの区分に認定し、教育・保育を提供することとなります。なお、2・3号認定は、標準時間（主にフルタイムの就労を想定。現行の11時間保育）及び短時間（主にパートタイムの就労を想定。8時間保育）の保育必要量を設けています。

認定区分	対象年齢	保育の必要性／保育必要量		対象施設
1号認定	3～5歳	なし	教育標準時間	幼稚園、認定こども園
2号認定	3～5歳	あり	保育標準時間	保育所、認定こども園
			保育短時間	
3号認定	0～2歳	あり	保育標準時間	保育所、認定こども園、地域型保育事業
			保育短時間	

【表2：教育・保育の量の見込み並びに提供体制の確保の内容及びその実施時期】

量の見込み・ 確保方策（単位：人）	認定区分	平成27年度			
		1号	2号	3号	
		3歳以上 教育希望	3歳以上 保育が必要	1・2歳児 保育が必要	0歳児 保育が必要
(参考) 児童数推計			1,512	904	608
①ニーズ量の見込み		264	1,248	562	171
①' 量の見込みの調整（※1）					24
②確保方策	幼保連携型認定こども園	435	252	188	50
	幼稚園	127			
	認可保育園		701	334	78
③過不足分（②-①-①'）		298	▲295	▲40	▲67
④確保方策	新制度に移行しない幼稚園	70			
	認可外 保育施設		401		
		へき地保育所			
		児童館・児童センター	79		
⑤過不足分（③+④）				91	37
		368	185	51	▲30

認定区分 量の見込み・ 確保方策（単位：人）	平成 28 年度			
	1号	2号	3号	
	3歳以上 教育希望	3歳以上 保育が必要	1・2歳児 保育が必要	0歳児 保育が必要
(参考) 児童数推計		1,463	875	589
①ニーズ量の見込み	256	1,207	544	166
①' 量の見込みの調整（※1）				23
②確保方策	幼保連携型認定こども園	506	335	232
	幼稚園			
	認可保育園		654	314
③過不足分（②-①-①'）	250	▲218	2	▲55
④確保方策	新制度に移行しない幼稚園	70		
	認可外 保育施設	へき地保育所	401	
		児童館・児童センター	79	
		大館市認定保育施設等		91
⑤過不足分（③+④）	320	262	93	▲18

認定区分 量の見込み・ 確保方策（単位：人）	平成 29 年度			
	1号	2号	3号	
	3歳以上 教育希望	3歳以上 保育が必要	1・2歳児 保育が必要	0歳児 保育が必要
(参考) 児童数推計		1,416	847	570
①ニーズ量の見込み	248	1,168	526	161
①' 量の見込みの調整（※1）				22
②確保方策	幼保連携型認定こども園	506	335	232
	幼稚園			
	認可保育園		654	314
③過不足分（②-①-①'）	258	▲179	20	▲49
④確保方策	新制度に移行しない幼稚園	70		
	認可外 保育施設	へき地保育所	401	
		児童館・児童センター	79	
		大館市認定保育施設等		91
⑤過不足分（③+④）	328	301	111	▲12

認定区分 量の見込み・ 確保方策（単位：人）	平成 30 年度			
	1号 3歳以上 教育希望	2号 3歳以上 保育が必要	3号 1・2歳児 保育が必要	
			0歳児 保育が必要	
（参考）児童数推計		1,370	820	552
①ニーズ量の見込み	239	1,131	509	156
①' 量の見込みの調整（※1）				21
②確保方策	幼保連携型認定こども園 幼稚園 認可保育園	506 654	335 314	232 72
③過不足分（②-①-①'）	267	▲142	37	▲43
④確保方策	新制度に移行しない幼稚園 認可外 保育施設	70 へき地保育所 児童館・児童センター 大館市認定保育施設等	401 79	91
⑤過不足分（③+④）	337	338	128	▲6

認定区分 量の見込み・ 確保方策（単位：人）	平成 31 年度			
	1号 3歳以上 教育希望	2号 3歳以上 保育が必要	3号 1・2歳児 保育が必要	
			0歳児 保育が必要	
（参考）児童数推計		1,326	793	534
①ニーズ量の見込み	232	1,094	493	151
①' 量の見込みの調整（※1）				20
②確保方策	幼保連携型認定こども園 幼稚園 認可保育園	506 654	335 314	232 72
③過不足分（②-①-①'）	274	▲105	53	▲37
④確保方策	新制度に移行しない幼稚園 認可外 保育施設	70 へき地保育所 児童館・児童センター 大館市認定保育施設等	401 79	91
⑤過不足分（③+④）	344	375	144	0

※1 量の見込みの調整は、3号0歳児の、基準日10月1日から年度末までの間に見込まれる増員数です。

3 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保の方策

地域子ども・子育て支援事業の量の見込み並びに実施しようとする地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保の内容及びその実施時期は、大館市に居住する子ども及びその保護者の地域子ども・子育て支援事業の利用状況並びに利用希望調査等により推計した潜在的利用希望等を踏まえ、それぞれ次のとおりとします。

①利用者支援事業

【事業内容】

子育て中の親子や妊婦及び配偶者が教育・保育施設や地域の子育て支援事業を円滑に利用できるよう、身近な場所で情報収集と提供を行い、必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整を実施する事業です。

※通常の育児相談とは異なり、具体的な子ども・子育て支援事業の利用に向けて専門の職員が情報提供や関係機関との連携調整などの支援を行います。

【確保方策】

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
箇所	1	1	1	1	1
専任職員	1	1	1	1	1

②地域子育て支援拠点事業

【事業内容】

公共施設や保育園等の地域の身近な場所で、子育て中の親子の交流・育児相談等を実施し、育児不安等を解消するものです。

基本的な事業として、i 交流の場の提供・交流促進 ii 子育てに関する相談・援助 iii 地域の子育て関連情報提供 iv 子ども・子育て支援に関する講習等があります。

子育て支援名	所在地	開設時間	対象
城南保育園子育て相談室 「つくしんぼ広場」	大館市字水門前 124 番 地（城南保育園分園内）	毎月 1 回 9:30～11:30	0歳児（首がすわってから）～3歳児の未就学児と保護者
扇田保育園地域子育て支援センター「わいわいキッズ」	大館市比内町扇田字町後 13 番地 8	毎週水曜日 9:30～11:30	
たしろ保育園子育て支援室 「きりん」	大館市岩瀬字上野 19 番 地	第3火曜日 10:00～11:30	
つどいの広場 「ひよこ」	大館市有浦四丁目 6 番 43 号（有浦児童館館内）	月～金 9:00～14:00	未就学児と保護者

【見込み量・確保方策】

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
見込み量（人回）	966	936	907	879	852
確保方策	4	4	4	4	4
上段：全体箇所	3	3	3	3	3
中段：うち、拠点事業	1	1	1	1	1
下段：うち、その他					

【検討課題】

現在の4施設は他事業との兼用施設であるため、新たに保護者のニーズが高い、専用の子育て支援施設の設置を検討します。

また、中心的な子育て支援施設と位置付け、利便性が良く保護者の集まりやすい場所とするため、地域子育て支援拠点事業以外にも、一時預かり事業やファミリー・サポート・センター事業のほか、親子のフリースペースや子育てサロンなどの併設も検討します。

③妊婦健康診査

【事業内容】

妊娠から出産までの間、妊婦とおなかの赤ちゃんの健康を守るために、医療機関において定期的な健診を行う事業です。

妊娠届出時に母子健康手帳の交付と、妊婦健康診査受診票を合わせて交付することにより、健診に係る経済的負担を軽減し、安心して出産ができるよう受診率の向上を図ります。

【国が示している妊婦健康診査の実施基準 平成25年3月22日付】

期間	妊婦初期～23週	24～35週	36週～出産
回数	1～4回目	5～10回目	11～14回目
間隔	4週間に1回	2週間に1回	1週間に1回
基本的な項目	<ul style="list-style-type: none">・健康状態の把握（問診、診察）・検査、計測（血圧、尿検査、腹囲、体重など）・保健指導		
必要に応じて行う医学的検査	<ul style="list-style-type: none">・血液検査（初期1回）・子宮頸がん検査（初期1回）・超音波検査（2回）	<ul style="list-style-type: none">・血液検査（1回）・B群溶血性レンサ球菌検査（1回）・超音波検査（1回）	<ul style="list-style-type: none">・血液検査（1回）・超音波検査（1回）
	・HTLV-1抗体検査	・性器クラミジア検査	（ともに30週までに1回）

【見込み量・確保方策】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
見込み量(人)	625	606	587	569	551
確保方策	通年実施	通年実施	通年実施	通年実施	通年実施

④乳児家庭全戸訪問事業（こにちは赤ちゃん事業）

【事業内容】

生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を、保健師、助産師、民生委員・児童委員などが直接訪問し、育児に関する相談や子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、各家庭の養育環境の把握を行う事業です。

この事業において、社会的な支援を必要としている家庭を把握し、必要に応じて養育支援訪問事業などによる継続的な支援を行うことで、子育て家庭の孤立を防ぎます。

【見込み量・確保方策】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
見込み量(人)	417	404	391	379	367
確保方策	全戸訪問	全戸訪問	全戸訪問	全戸訪問	全戸訪問

⑤養育支援訪問事業、子どもを守るための地域ネットワーク機能強化事業（その他要保護児童等の支援に資する事業）

【事業内容】

子育てに対する不安や孤独感を抱える家庭や、様々な原因で養育支援が必要となっている家庭を訪問し、養育に関する相談を受け、支援、助言等を行うことにより虐待に至ることを防ぎ、個々に家庭の抱える養育上の諸問題の解決、軽減を図る事業です。

本市では、大館市子ども・家族支援ネットワーク会議により、必要に応じ、家庭相談員等による訪問相談を実施し、支援、助言を行い、虐待防止に努めます。

なお、このネットワークを活用し、市全体の虐待防止策の強化を図るために、個別ケース検討会議を積極的に行います。

また、関係機関の専門性強化及び連携強化を図るために、「子どもを守るための地域ネットワーク機能強化事業」を実施します。

【子どもを守るための地域ネットワーク機能強化事業】

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
確保方策	地域ネットワーク構成員の専門性向上を図るための研修や住民への啓蒙活動の実施				

⑥子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）

【事業内容】

子どもの養育が保護者の疾病・出産・看護・災害等で困難になった場合に、子どもを一時的に、児童養護施設その他の保護を適切に行うことのできる施設において、一定期間、養育・保護を行う事業です。この事業は、利用目的や時間帯などにより「短期入所生活援助（ショートステイ）事業」と「夜間養護等（トワイライトステイ）事業」の2つの事業形態があります。

本市では、トワイライトステイ事業を実施します。

（本事業は、一時預かり事業と類似の事業ではあります、児童養護施設等において実施するなど、児童の一時的な保護という側面が強い事業です。）

【夜間養護等（トワイライトステイ）事業】

実施場所	1か所	利用料	定員と対象者
施設名	白百合ホーム	平日・土曜日 1,500円	定員：10名 対象者：小学校までのお子さんで、大館市に住所を有すること。
所在地	大館市泉町7-20	日曜・祝日 2,000円	
利用可能時間	・平日 降園・下校後～22:00 ・学校休業日 8:30～22:00		

【見込み量・確保方策】

(人：延人数)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
見込み量	1,379	1,336	1,295	1,255	1,216
確保方策	1	1	1	1	1
上段：箇所、下段：人	1,825	1,825	1,825	1,825	1,825

⑦ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）

【事業内容】

乳幼児や小学生等の児童を有する子育て家庭を対象に、育児の支援をお願いしたい人（依頼会員）と、育児の援助ができる人（提供会員）との「相互援助活動」に関する連絡・調整を行う事業です。

（本事業を利用するには、依頼会員、提供会員ともに、事前にファミリー・サポート・センターへの会員登録を行う必要があります。）

実施方法	秋田県北NPO支援センターに大館市ファミリー・サポート・センターを委託し、子育て支援を受けたい人（利用会員）子育てをお手伝いしたい人（協力会員）のマッチングを実施しています。
事業の対象者	生後3か月から小学校6年生までのお子さんで、大館市に住所を有すること。
利用時間	7：30～19：30（土曜、日曜、祝日、年末年始は除く）
利用料金	子ども1人につき 500円/1時間（以降30分 250円） （最初の1時間までは、1時間未満であっても1時間料金となります。）

【見込み量・確保方策】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
見込み量(人)	1,259	1,220	1,182	1,145	1,110
確保方策(人)	6,240	6,240	6,240	6,240	6,240

⑧一時預かり事業

【事業内容】

お子さんの保育が、パートタイム就労や冠婚葬祭、入院・介護などで、一時的に家庭で困難となった場合や、育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減する必要がある場合等に、子どもを一時的に預かる事業です。

本市では、保育所や地域子育て支援拠点など在宅のお子さんを預かる「一般型」と、幼稚園において主に在園児を預かる「幼稚園型」を実施します。

【一般型】

施設名（所在地）	定員	利用時間	利用料金(1日)	休日
白百合ホーム (泉町7-20)	10名	8:30～17:30	3歳以上児 1,500円 3歳未満児 2,000円	日曜、祝日、年末年始
たしろ保育園 (岩瀬字上岩瀬上野19)	10名	7:00～19:00で8時間以内※原則として週3日、月14日以内		日曜、祝日、保育園の休園日、行事日、年末年始
エンジェル保育園 (片山町一丁目3-10)	10名	8:30～17:30※原則として週3日以内		日曜、祝日、年末年始

（確保方策 上段：箇所、下段：延人数）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
見込み量	1,696	1,643	1,592	1,543	1,495
確保方策 (一時預かり事業)	3	3	3	3	3
	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400

【幼稚園型】

（確保方策 上段：箇所、下段：延人数）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
見込み量	29,317	25,969	25,158	24,245	23,535
確保方策 (一時預かり事業)	7	7	7	7	7
	118,020	106,260	106,260	106,260	106,260

⑨延長保育事業

【事業内容】

保護者の就労時間や通勤時間の確保のため、保育所における通常の11時間の開所時間を超えて、さらに30分以上、保育時間の延長を行う事業です。

子ども・子育て支援新制度においては、保育所の利用について11時間利用を基本とする「保育標準時間」と8時間利用を基本とする「保育短時間」が設定されるのに加え、地域型保育事業として居宅訪問型保育事業（ベビーシッター）が創設されることから、それらにも対応した事業形態となるよう、制度設計が行われることとなっています。

【見込み量・確保方策】

（人：1日当たりの人数）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
見込み量（人）	399	386	373	361	350
確保の方策	7	8	8	8	8
上段：箇所、下段：人	633	699	699	699	699

【検討課題】

平成28年度から有料化とするため、平成27年度中に事業内容を検討します。

⑩病児保育事業

【事業内容】

病児・病後児保育事業は、児童が発熱等の急な病気となった場合、病院や保育所に付設された専用スペース等において看護師等が一時的に保育を提供する事業です。

対象	保護者が就労している場合等において、市内の小学校又は幼稚園・保育園等に通っているお子さんが自宅での保育及び集団保育が困難な病気のとき	
対象年齢	おむね10歳未満のお子さん	
	«病児保育（H26新設）»	«病後児保育»
病気の程度	当面症状の急変は認められないが、病気の回復期に至っていない	病気の回復期である
実施施設名	マミースマイル (耳鼻咽喉科まきなえクリニック内)	大館乳児保育園 病後児保育室
所在地	常盤木町17-8	字裏町15
利用時間	月曜日～土曜日 7:00～19:00	月曜日～土曜日 8:00～18:00
休園	日曜日・祝日・年末年始	日曜日・祝日・年末年始
定員	6名	2名
利用料	1日当たりの利用者負担額：1,000円	

【見込み量・確保方策】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
見込み量(人)	946	915	886	858	830
確保の方策	2	2	2	2	2
上段：箇所、下段：人	2,368	2,368	2,368	2,368	2,368

【検討課題】

病児保育のニーズの高さを受け、保護者への就労支援の拡充策として、保育中に微熱を出すなど体調不良となった児童に、保護者が迎えに来るまでの間、看護師が一時的に対応を行う「体調不良児型」の実施を検討します。

⑪放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業）

【事業内容】

放課後児童クラブは、保護者が就労等により扈間家庭にいない小学生に対して、放課後に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全育成を図る事業です。

本市では、国の放課後子ども総合プラン（※1）に基づく事業計画と一体のものとして、確保方策を計画しています。

※1 放課後子ども総合プラン（国・平成26年7月策定）

共働き家庭等の「小1の壁」を打破するとともに、次代を担う人材を育成するため、全ての就学児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、一体型（放課後児童クラブと放課後子供教室の児童が、同一の小学校内等の活動場所において、放課後子供教室開催時に共通プログラムに参加できるものを一体型という。）を中心とした、放課後児童クラブと放課後子供教室の計画的な整備を進める。

平成31年度末までに放課後児童クラブと放課後子供教室を、全小学校区（2万か所）で一体的に又は連携して実施し、うち1万か所以上を一体型として実施を目指す。

（1）放課後子供教室の平成31年度までの整備計画

- 希望する学校区を調査、把握し、実施に向けて計画的な整備を推進する。

（2）放課後児童クラブ及び放課後子供教室の一体的な、又は連携による実施に関する具体的な方策

- 共通プログラムの企画段階から、放課後児童クラブの支援員と放課後子供教室のコーディネーターが連携してプログラムの内容・実施日等を検討できるよう、学校区毎の定期的な打ち合わせの場を設ける。

（3）小学校の余裕教室等の放課後児童クラブ及び放課後子供教室への活用に関する具体的な方策

- 運営委員会等において、余裕教室の活用状況等について、定期的に協議を行い、使用計画を決定・公表する。
- 放課後子供教室実施日には、特別教室、体育館、校庭、図書室等の一時利用を促進する。

（4）放課後児童クラブ及び放課後子供教室の実施に係る教育委員会と福祉部局の具体的な連携に関する方策

- 放課後活動の実施にあたっての責任体制を文書化するなど明確化する。
- 総合教育会議を活用し、総合的な放課後対策について協議を行う。

（5）地域の実情に応じた放課後児童クラブの開所時間の延長に係る取組

- 平成27年度から全放課後児童クラブが19時まで実施。

【放課後児童クラブ一覧（17箇所）】

施設名	開所の時間帯			利用料
	平日	土曜日	平日・土曜日（長期休業）	
桂城児童仲良しクラブ	13:00～19:00	8:00～19:00	8:00～19:00	3,000円
城南児童仲良しクラブ	//	//	//	//
城西児童仲良しクラブ	//	//	//	//
有浦児童仲良しクラブ	//	//	//	//
有浦第二児童仲良しクラブ	//	//	//	//
糸迦内児童仲良しクラブ	//	//	//	//
東館にこにこクラブ	//	//	//	//
山瀬児童仲良しクラブ	//	//	//	//
成章にこにこクラブ	//	//	//	//
比内わんぱくクラブ	//	//	//	//
西館わくわくクラブ	//	//	//	//
はやぐち児童仲良しクラブ	//	//	//	//
上川沿キラキラクラブ	//	//	//	//
川口キラキラクラブ	//	//	//	//
長木キラキラクラブ	//	//	//	//
南キラキラクラブ	//	//	//	//
花岡キラキラクラブ	//	//	//	//

【見込み量】

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
上段：全体（人）	1,135	1,100	1,063	1,033	1,002
中段：うち、小学 1～3	911	883	853	830	805
下段：うち、小学 4～6	224	217	210	203	197

【確保方策・放課後児童健全育成事業】

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
施設数（箇所）	5	6	6	6	6
上段:一体型、下段:その他	12	13	13	13	13
登録児童数（人）	200	240	240	240	240
上段:一体型、下段:その他	820	860	860	860	860

【確保方策・放課後子ども教室推進事業】

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
施設数（箇所）	6	6	6	6	6
上段:一体型、下段:その他	0	0	0	0	0
登録児童数（人）	304	304	304	304	304
上段:一体型、下段:その他	0	0	0	0	0

※希望する学校区を調査、把握し、実施に向けて計画的な整備を推進する。

⑪実費徴収に係る補足給付を行う事業

【事業内容】

幼稚園や保育所の保育料については、国が定める公定価格を基に、各市町村が条例により利用者負担額を設定することとされていますが、施設によっては、日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等を徴収することが想定されます。

本事業は、教育・保育施設がこれら徴収を行う際、保護者が実費負担する部分について、低所得者の負担軽減を図るために公費による補助を行うものです。

【検討課題】

子ども・子育て支援制度施行後における実費徴収の実態を調査し、国や秋田県の動向を踏まえ、今後の事業実施について検討します。

⑫多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

【事業内容】

待機児童解消加速化プランによる保育の受け皿拡大や子ども・子育て支援新制度の円滑な施行のためには、大館市認定保育施設など多様な事業者の能力を活用しながら、保育所、小規模保育などの設置・移行を促進していくことが必要です。

しかしながら、新たに整備・開設した施設や事業が安定的、かつ継続的に事業を運営し、利用者の信頼関係を築いていくためには、一定期間必要であることから、新規事業者が事業を円滑に運営していくことができるよう、支援、相談・助言、さらには、他の事業者の連携施設のあっせん等を行う事業です。

【検討課題】

小規模保育への移行を促進し待機児童の解消を図るため、国や秋田県の動向を踏まえ、今後の事業実施について検討します。

4 教育・保育の一体的提供及びその推進

(1) 認定こども園の普及に係る基本的考え方

認定子ども園は、幼稚園と保育所の機能や特長を合わせ持つ施設で、幼児期の学校教育と保育を一本的に提供することができます。満3歳以上の子どもは、保護者の就労状況に関わらず利用できるため、保護者の就労状況等に変化があった場合も、同じ認定こども園で継続して利用することができます。

(2) 質の高い教育・保育等の基本的考え方及びその推進方策

乳幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎が培われる重要な時期であることに鑑み、子どもの居場所がどこにあっても質の高い教育・保育が保障されるよう、県の施策と連携して各種の施策に取り組みます。

認定こども園への移行は、各幼稚園や保育所の設置者が判断することとなります。現在の幼稚園や保育所が認定こども園に移行するには、既存施設の改修や整備、職員体制の確保等が必要です。本市では、既存の幼稚園や保育所が、認定こども園への移行を行うかどうかの判断ができるよう、地域の実情や移行する認定こども園の類型等について、情報提供を行い、認定こども園への移行を希望する幼稚園や保育所が円滑に移行できるよう支援してまいります。

(3) 連携の推進方策

保育士と幼稚園教諭は、保育交流や研修などを通じて互いの知識や技術を深め、一人一人の専門性を発揮することにより、質の高い保育や幼児教育の提供に努めます。相互の連携及び幼保小連携を推進するため、県の施策と連携して各種の取り組みを行います。

5 産休後及び育休後の教育・保育施設の円滑な利用の確保

保育所に入所を希望する保護者が、産前・産後休業、育児休業明けに、希望に応じて円滑に認定こども園や幼稚園、保育所等を利用できるよう、産前・産後休業、育児休業期間中の保護者に対し、情報提供や相談支援等を行うとともに、ニーズ調査結果を踏まえて設定した教育・保育の量の見込みを踏まえ、計画的に認定こども園、幼稚園、保育所等の整備を行います。

第5章 計画の推進体制

1 関係機関等との連携

(1) 児童虐待防止対策の充実

①関係機関との連携及び相談体制の強化

児童虐待による深刻な被害や死亡事例が生じることはあってはならないとの認識のもと、福祉関係者のみならず、医療、保健、教育等の関係機関を含めた地域全体で子どもを守る支援体制を構築し、情報の共有に努めます。

②発生予防、早期発見、早期対応等

大館市子ども・家族支援ネットワーク（要保護児童対策地域協議会）を通じ、関連機関との連携や地域住民への啓発活動を行い、虐待の発生予防、早期発見・防止に取り組みます。

③社会的養護施策との連携

犯罪、いじめ、児童虐待等により被害を受けた子どもの精神的ダメージを軽減し、立ち直りを支援するため、子どもに対するカウンセリング、保護者に対する助言等を学校等の関係機関と連携してきめ細かな支援を実施します。

(2) ひとり親家庭の自立支援の推進

ひとり親家庭等の児童の健全な育成を図るためにには、きめ細かな福祉サービスの展開と自立・就業の支援に主眼を置き、子育て・生活支援策や就業支援策、養育費の確保策及び経済的支援策について、地域のひとり親家庭等の現状を把握しつつ、総合的な対策を推進します。

(3) 障害児施策の充実等

大館市障害者自立支援協議会障害児療育部会との連携を図り、障害児の健全な発達を支援し、身近な地域で安心して生活できるよう、保健、医療、福祉、教育等の各種施策の円滑な連携により、適切な医療の提供、在宅サービスの充実、就学支援を含めた教育支援体制の整備等、一貫した総合的な取組を推進します。

2 雇用環境の整備に関する施策との連携

(1) 仕事と生活の調和の実現のための働き方の見直し

男女共同参画、仕事と生活の調和の実現に向けた労働者、事業主、地域住民の理解や合意形成を促進するための広報・啓発、情報提供等を図ります。

(2) 仕事と子育ての両立のための基盤整備

保育サービス及び放課後児童健全育成事業の充実、ファミリー・サポート・センターの設置促進等多様な働き方に対応した子育て支援を推進します。

3 母子保健計画の施策

本事業計画と一緒にものとしている母子保健計画では、妊娠、出産、育児その他健やかな子育てに関する現状分析と今後の望ましい方向性等について検討し、次の事業により、地域の母子の健康や生活環境の向上を図ります。

【趣旨】

少子化等に伴い子育て環境が変化する中で、安心して子どもを産み、子どもがより健やかに育まれるためには、医療や福祉、教育等の諸施策と地域の連携のもと、切れ目なく母子保健サービスが提供されることが重要となります。また、日本のどこにおいても一定の質の母子保健サービスが受けられ生命が守られるためには、地域間での健康格差の解消、疾病や障害、経済的な状況等の個人や家庭環境の違いなど、多様性を踏まえた母子保健サービスの展開が求められています。

【主要課題】

- ①安心・安全な妊娠・出産・育児のための切れ目ない妊産婦・乳幼児保健対策の充実
- ②子どもが主体的に取り組む健康づくりの推進と次世代の健康を育む保健対策の充実
- ③妊産婦や子どもの成長を見守り、親子を孤立させない地域づくり

【親と子どもの健康の確保】

番号	事業名	事業概要	平成31年度目標	備考
1	母子健康手帳交付 妊婦健康相談	安心した妊娠・出産できるよう、母子保健サービスの説明と情報提供を併せて行う。 ・妊娠届出時の保健指導 ・母子健康手帳交付 ・妊婦健康診査受診票の交付	継続	
2	妊婦健康診査	再掲(P28)		

番号	事業名	事業概要	平成 31 年度目標	備考
3	妊婦歯科健康診査	<p>妊婦自身の口腔衛生と、胎生期からの子どものう歯予防や生涯を通じた歯科保健の普及を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦歯科健康診査受診票の交付 	受診率 80%	
4	4か月児健康診査 10か月児健康診査	<p>子どもの月齢に応じ発育・行動発達を確認し、健康の保持と疾病や発達障害などの早期発見、早期治療に努める。 また、育児不安等の軽減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問診、身体計測 ・診察、保健指導、栄養指導 	受診率 100%	
5	1歳6か月児健康診査	<p>子どもの月齢に応じ発育・行動発達を確認し、健康の保持と疾病や発達障害などの早期発見、早期治療に努める。 また、育児不安等の軽減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問診、身体計測 ・歯科健康診査、歯科保健指導 ・診察、保健指導、栄養指導 ・心理相談 	受診率 100%	
6	3歳児健康診査	<p>子どもの月齢に応じ発育・行動発達を確認し、健康の保持と疾病や発達障害などの早期発見、早期治療に努める。 また、育児不安等の軽減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問診、身体計測 ・尿検査、耳鼻科検査、眼科検査 ・歯科健康診査 ・診察、保健指導、栄養指導、心理相談 	受診率 100%	
7	訪問指導事業	継続して指導が必要な妊産婦、乳幼児、健診未受診児等について、訪問により、状況把握や相談、専門機関への紹介などの支援を行う。	継続	
8	乳児家庭全戸訪問事業 (こんにちは赤ちゃん事業)	再掲 (P28)		
9	両親教室 (フレッシュパパママ教室)	<p>初めて親になる夫婦が安心して子育てできるよう支援するとともに、交流の場とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児科医の講話 ・妊婦体験、沐浴の実技指導 ・歯科指導、栄養指導、個別相談 ・絵本の読み聞かせ体験 	継続	
10	5か月児すこやか教室	<p>親子遊びや絵本の読み聞かせ等を通じ、豊かな親子関係を育み、子どもの心の発達と子育てを支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子遊びと体操、絵本の読み聞かせ ・事故防止教育 ・個別相談 	継続	

番号	事業名	事業概要	平成 31 年度目標	備考
11	7か月児健康相談	身体発育、発達を確認するとともに、個々の相談に応じる。 ・問診、身体計測、保健指導 ・個別相談 ・歯科保健指導	受相率 100%	
12	離乳食講習会 (5か月児・7か月児・ 11か月児)	離乳食の正しい知識の普及を図るとともに食に関する情報を提供する。 ・栄養指導、試食 ・個別相談	受講率増加	
13	予防接種	予防接種を受けることで個々が免疫を獲得し、感染症の予防及び流行を防止する。 【乳幼児】 ・四種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ） ・三種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風） ・ポリオ・BCG ・インフルエンザ菌b型（ヒブ） ・小児用肺炎球菌・麻しん風しん ・水痘・日本脳炎 【児童】 ・二種混合（ジフテリア・破傷風） ・日本脳炎 2 期 【生徒】 ・ヒトパピローマウイルス ・日本脳炎（特例対象者）	接種率増加	【日本脳炎特例対象者】 平成 7 年 4 月 2 日～平成 19 年 4 月 1 日生まれの者は 20 歳未満の間、定期接種として接種可能
14	フッ化物洗口推進事業	フッ化物洗口の継続やフッ化物の利用の推進により、う歯を予防する。 ・フッ化物洗口 年長児入所施設（5歳児、希望者） 市立小学校・中学校（希望者） ・フッ化物利用の紹介	継続	
15	2歳6か月児歯っぴい親子教室	う歯や栄養に関する正しい知識の普及と豊かな親子関係を育み、子どもの心と親子関係を支援する。 ・栄養講話・歯科講話 ・親子遊び ・個別相談（保健、栄養、歯科）	継続	
16	ホームページ・「おおだて子育てねっと」での情報提供	乳幼児健康診査、予防接種日程、行事案内等の情報を提供する。	継続	
17	たばこ対策	たばこの害及び受動喫煙に関する正しい知識の普及を図る。 ・受動喫煙対策事業 ・母子健康手帳交付時等の指導 ・小・中学生への喫煙予防教育	継続	
18	アルコール対策	妊娠中のアルコールの害について情報提供し、禁酒を指導する。 ・母子健康手帳交付時等の指導 ・小・中学生へアルコールに関する情報提供	継続	

【相談支援体制の充実】

番号	事業名	事業概要	平成31年度目標	備考
1	妊娠期からの子育て支援	関係機関との連携を図り、妊娠・出産から子育てまでの、切れ目なく子育てを支援する。	継続	
2	ママと子どもの笑顔のための心の相談	出産前後の気分の不調や子育て中の育児不安などに関する相談を実施し、こころの健康づくりを支援する。 ・臨床心理士による相談	継続	
3	訪問指導事業	再掲（P42）		
4	乳児家庭全戸訪問事業 (こんにちは赤ちゃん事業)	再掲（P28）		

【周産期医療費助成の充実】

番号	事業名	事業概要	平成31年度目標	備考
1	特定不妊治療費助成事業	少子化対策の一環として、特定不妊治療費用から県の助成額を控除した額について、一部を助成する。	継続	
2	未熟児養育医療給付	養育のために病院または診療所に入院することを必要とする新生児に対し、その養育に必要な医療の給付を行う。	継続	

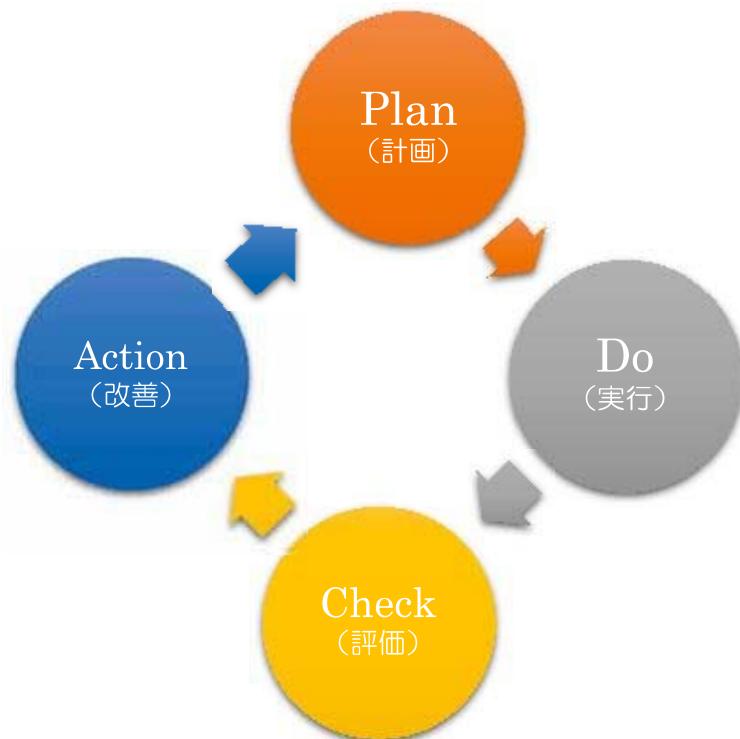
4 広域連携や県との連携

子どもや保護者のニーズに応じて、保育所や幼稚園等の施設入所の利用調整、地域子ども・子育て支援事業等を適切に供給するため、サービスの広域利用、障害児への対応など、市の区域を超えた広域的な供給体制や基盤整備が必要な場合については、周辺市町村や県との連携・調整を図ります。

5 計画の点検・評価

この計画に基づく施策を推進するため、大館市子ども・子育て会議において、毎年度事業計画に基づく事業の実施状況や、これに係る費用の使途実績等について点検・評価します。事業計画

策定後には、PDCAサイクル（計画・実行・評価・改善）に基づき計画の推進に努め、事業の進捗状況を管理・評価するにあたっては、利用者の視点に立ち、個別事業の進捗状況に加え、計画全体の成果についても点検・評価し、施策の改善につなげます。



参 考 資 料

○大館市子ども・子育て会議に関する条例

平成25年9月27日条例第39号

大館市子ども・子育て会議に関する条例

(設置)

第1条 子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号。以下「法」という。）第77条第1項の規定に基づき、大館市子ども・子育て会議（以下「会議」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 会議は、法第77条第1項各号に掲げる事務を行うものとする。

(組織)

第3条 会議は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、子どもの保護者（法第6条第1項に規定する子どもの保護者（同条第2項に規定する保護者をいう。）をいう。）、事業主を代表する者、労働者を代表する者、子ども・子育て支援（法第7条第1項に規定する子ども・子育て支援をいう。以下この項において同じ。）に関する事業に従事する者、子ども・子育て支援に関し学識経験のある者その他市長が適当と認める者の中から、市長が委嘱する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第5条 会議に会長及び副会長1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。

3 会長は、会議を代表し、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(臨時委員)

第6条 会議に特別の事項を調査審議させるため必要があると認めるときは、臨時委員を置くことができる。

2 臨時委員は、市長が必要と認める者のうちから、市長が委嘱する。

3 臨時委員は、その者の委嘱に係る当該特別の事項に関する調査審議が終了したときは、解任さ

れるものとする。

(議事)

第7条 会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 会議は、委員及び議事に関係のある臨時委員の総数の半数以上が出席しなければ、会議を開き、議決することができない。
- 3 会議の議事は、出席した委員及び臨時委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(部会)

第8条 会議には、部会を置くことができる。

- 2 部会は、会長が指名する委員又は臨時委員をもって組織する。
- 3 部会に、部会長を置き、当該部会に属する委員のうちから会長が指名する。
- 4 部会長は、当該部会の事務を掌理する。
- 5 部会長に事故があるとき、又は部会長が欠けたときは、会長の指名する当該部会の委員又は臨時委員が、その職務を代理する。
- 6 会議は、その定めるところにより、部会の議決をもって会議の議決とすることができます。

(関係者の出席等)

第9条 会長又は部会長は、必要があると認めるときは、会議又は部会に関係者の出席を求め、その意見若しくは説明を聴き、又は必要な資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第10条 会議の庶務は、福祉部子ども課において処理する。

(委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が会議に諮って定める。

附 則

この条例は、平成25年10月1日から施行する。

大館市子ども・子育て会議委員名簿

H27.3現在

NO.	区分	所 属 ・ 役 職 等	氏 名	幼児教育・保育部会 (量や基準の検討)	要保護児童対策・ 虐待防止部会 (ひとり親家庭を含む支援対策の検討)	子どもを共に育む 社会環境づくり部会 (放課後児童クラブを含む子育て環境の検討)
1	医療関係者	大館北秋田医師会 理事	◎ 工藤 健生			
2		大館北秋田歯科医師会 専務理事	根田 朋武			
3	学識経験者	大館市社会福祉協議会 副会長	○ 鮎森 和夫		●	
4		秋田看護福祉大学 教授	岩間 薫			●
5	事業主	大館ヤクルト販売株式会社 代表取締役	竹村 雅行			○
6	福祉関係者	秋田県北福祉事務所 所長	工藤 正則		○	
7		大館市民生委員児童委員協議会 主任児童委員部会 部長	野村 裕子		○	
8		母子生活支援施設 白百合ホーム 施設長	小林 優貴		○	
9	教育関係者	大館市私立学校協議会 会長	月居 裕二	●		
10		大館市校長会 会長	田山 義貴			○
11	保育関係者	大館市認定保育施設連絡協議会 事務局	虹川 初栄	○		
12		大館市認定こども園連絡協議会 会長	布袋屋 学	○		
13		私立保育所保育士 大館乳児保育園 主任保育士	佐々木 和恵	○		
14	子育て支援関係者	子育て支援サークル いちごみるく	竹村 幸子			○
15		秋田県北NPO支援センター 理事長	高橋 信子			○
16	保護者	子育て支援サークル つくしんぼ利用者	松橋 恒子			○
17		公立保育所利用者 城南保育園保護者	船木 桃子	○		
18		認定こども園利用者 エンジエル保育園、 大館ホテヤ幼稚園保護者	伊藤 幸子		○	
19		幼稚園利用者 扇田幼稚園保護者	小林 妙子	○		
20		大館市小・中学校PTA連絡協議会 会長	丸岡 康昭			○

※任期：平成25年10月1日～平成27年9月30日

◎：会長 ○副会長

●：部会長

大館市子ども・子育て支援事業ニーズ調査結果

調査名	大館市子ども・子育て支援事業ニーズ調査			
実施主体	大館市子ども・子育て会議			
目的	<p>子ども・子育て支援法第 61 条の規定により、市町村は、国の示す基本指針に即して 5 年を一期とする「市町村子ども・子育て支援事業計画」を策定することとされている。この事業計画策定にあたり、基礎となる、「幼児教育・保育・子育て支援」の「量の見込み」設定に必要な「今後の利用希望」を把握するため、また、子ども及び子育て家庭の実情を把握するため、保護者を対象とした「ニーズ調査」を実施する。</p>			
調査期間	平成 25 年 11 月 1 日～11 月 22 日			
対象者	<p>小学 3 年生以下の子ども全員の保護者（H25.10.1 基準） ※回答内容は子どもごとのため、子どもの人数分を配付する。</p>			
配付数	在宅乳幼児 882 部	保育施設等入所者 2,374 部	小学 1～3 年生 1,688 部	合計 4,944 部
配付方法	郵送	保育施設等を通じて	小学校を通じて	
回収方法	返送用封筒による郵送	施設へ提出されたものを市で回収	小学校へ提出されたものを市で回収	
回収数	584 部	2,141 部	1,509 部	4,234 部
回収率	66.21%	90.19%	89.40%	85.64%
調査事項	<input type="checkbox"/> 家庭の状況 <input type="checkbox"/> 子どもの環境 <input type="checkbox"/> 保護者の就労状況 <input type="checkbox"/> 教育・保育の利用状況と利用希望 <input type="checkbox"/> 子育て支援事業等の利用状況と利用希望 <input type="checkbox"/> 就学後の放課後の過ごし方 <input type="checkbox"/> 育児と仕事の両立			

(1) 在宅乳幼児

大館市子ども・子育て支援事業 ニーズ調査票

対象者 在宅乳幼児

調査期間 平成25年11月1日（金）～平成25年11月22日（金）

実施方法 郵送による配付及び返信用封筒による回収

配付数 882 回収数 584 回収率 66.21%

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの町内名をお答えください。市外のかたは市町村名をお答えください。

1. 市内	581	99.5%
2. 市外	1	0.2%
無回答	2	0.3%
計	584	100.0%

問2 お住まいの地区の小学校に○をつけてください。

1. 桂城小	2. 城南小	3. 城西小	4. 有浦小	5. 稲越内小	6. 長木小	7. 雪沢小
64	67	63	107	41	28	2
11.0%	11.5%	10.8%	18.3%	7.0%	4.8%	0.3%
8. 川口小	9. 上川沿小	10. 南小	11. 成章小	12. 花岡小	13. 矢立小	14. 扇田小
22	28	18	16	10	8	26
3.8%	4.8%	3.1%	2.7%	1.7%	1.4%	4.5%
15. 東館小	16. 西館小	17. 早口小	18. 山瀬小	無回答	計	
16	14	15	25	14	584	
2.7%	2.4%	2.6%	4.3%	2.4%	100.0%	

お子さんについてうかがいます。

問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。また、お2人以上いらっしゃる場合は、「在宅・未就学児・小学生・中学生以上」の人数もご記入ください。

子どもの人数	1人	2人	3人	4人以上	無回答	計
	211	259	92	21	1	584
	36.1%	44.3%	15.8%	3.6%	0.2%	100.0%

2人以上の場合	在宅+在宅のみ	在宅+未就学のみ	在宅+小学生	在宅+中学生以上	無回答	計
兄弟の構成は	61	174	110	27	0	372
	16.4%	46.8%	29.6%	7.3%	0.0%	100.0%

※「在宅+小学生」及び「在宅+中学生以上」には、小学生以下がいる場合も含む。

問4 調査対象のお子さん(この調査票の表紙右上にある年齢・学年のお子さん)の誕生年を数字でご記入し、性別に○をつけてください。

平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	無回答	計
2	4	7	71	136	178	185	1	584
0.3%	0.7%	1.2%	12.2%	23.3%	30.5%	31.7%	0.2%	100.0%

男	女	無回答	計
299	283	2	584
51.2%	48.5%	0.3%	100.0%

ご家族の状況についてうかがいます。

問5 この調査票に主にご回答いただいているかたはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他	無回答	計
535	48	1	0	584
91.6%	8.2%	0.2%	0.0%	100.0%

問6 配偶者の有無についてお答えください。

1. 配偶者がいる（父母がいる世帯）	564	96.6%
2. 配偶者がいない（母子世帯または父子世帯）	19	3.3%
無回答	1	0.2%
計	584	100.0%

問7 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他	無回答	計
288	270	1	15	9	1	584
49.3%	46.2%	0.2%	2.6%	1.5%	0.2%	100.0%

問8 お子さんと同居のかたに○を、近居(概ね30分以内にお住まい)のかたに△を、当てはまる番号すべてにつけてください。

	同居	近居
1. 父	542	92.8%
2. 母	562	96.2%
3. 父方の祖父	145	24.8%
4. 父方の祖母	164	28.1%
5. 母方の祖父	48	8.2%
6. 母方の祖母	63	10.8%
無回答または非該当	13	2.2%
	256	43.8%

※パーセントは、回収数584件に対する割合。

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問9 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなたですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父	2. 母	3. 祖父	4. 祖母	5. その他	無回答	計
411	565	109	227	24	4	1340
30.7%	42.2%	8.1%	16.9%	1.8%	0.3%	100.0%

問10 お子さんとの触れ合いについてうかがいます。親子で一緒に過ごす日として、最も多い曜日・時間帯はいつですか。また、どこでどのように過ごすことが多いですか。

【曜日】

日	288	49.3%
月	18	3.1%
火	6	1.0%
水	12	2.1%
木	1	0.2%
金	4	0.7%
土	26	4.5%
その他	151	25.9%
無回答	78	13.4%
計	584	100.0%

【時間帯】

	□時から	□時まで
0時	104	17.8%
1時	3	0.5%
2時	0	0.0%
3時	0	0.0%
4時	1	0.2%
5時	4	0.7%
6時	36	6.2%
7時	113	19.3%
8時	151	25.9%
9時	31	5.3%
10時	23	3.9%
11時	5	0.9%
12時	5	0.9%
13時	8	1.4%
14時	3	0.5%
15時	3	0.5%
16時	1	0.2%
17時	6	1.0%
18時	10	1.7%
19時	3	0.5%
20時	1	0.2%
21時	0	0.0%
22時	0	0.0%
23時	0	0.0%
24時	0	0.0%
無回答	73	12.5%
計	584	100.0%

場所	1. 自宅	2. 近くの公園	3. 施設	4. その他	無回答	計
	498	59	52	60	33	702
内容	70.9%	8.4%	7.4%	8.5%	4.7%	100.0%
	回答あり	337	57.7%			
	回答なし	247	42.3%			
計	584	100.0%				

問11 お子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境1つに○をつけてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 幼稚園	4. 保育園	5. 小学校	6. その他	無回答	計
515	7	10	31	13	2	6	584
88.2%	1.2%	1.7%	5.3%	2.2%	0.3%	1.0%	100.0%

問12 日常的または緊急時にお子さんをみてもらえる人はいますか。

1. いる	2. いない	無回答	計
478	104	2	584
81.8%	17.8%	0.3%	100.0%

問12-1 問12で「1.いる」に○をつけたかたへ。みてもらえるかたすべてに○をつけてください。

1. 同居の祖父母	202	42.3%
2. 近居の祖父母	325	68.0%
3. 同居の親族（祖父母以外）	26	5.4%
4. 近居の親族（祖父母以外）	80	16.7%
5. 友人、知人	23	4.8%
6. その他	17	3.6%
無回答	3	0.6%

※パーセントは、問12の1.の回答数478件に対する割合

問12-2 問12で「1.いる」に○をつけたかたへ。みてもらっている状況に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. みてもらえるかたの身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	254	53.1%
2. みてもらえるかたの身体的・精神的な負担や時間的制約が心配である	195	40.8%
3. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	127	26.6%
4. 子どもの教育や発達にとって、ふさわしい環境であるか不安がある	30	6.3%
5. その他	10	2.1%
無回答	16	3.3%

※パーセントは、問12の1.の回答数478件に対する割合

問13 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

1. いる	2. いない	無回答	計
545	23	16	584
93.3%	3.9%	2.7%	100.0%

問13-1 問13で「1.いる」に○をつけたかたへ。相談できる人は誰ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	461	84.6%
2. 友人や知人	420	77.1%
3. 近所の人	34	6.2%
4. 保育園、託児所等保育施設の先生	58	10.6%
5. 子育て支援施設（子育て相談室、つどいの広場ひよこ）	77	14.1%
6. 幼稚園の先生	25	4.6%
7. 小学校の先生	3	0.6%
8. 民生委員、児童委員	2	0.4%
9. かかりつけの医師	30	5.5%
10. 大館市保健センター	25	4.6%
11. 市役所担当窓口	2	0.4%
12. 子育て支援サークル	18	3.3%
13. その他	18	3.3%
無回答	2	0.4%

※パーセントは、問13の1.の回答数545件に対する割合

問14 子育て(教育を含む)をする上で、市や地域のかた(身近なかたや町内、職場など)からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

自由記載あり	204	34.9%
自由記載なし	380	65.1%
計	584	100.0%

保護者の就労状況についてうかがいます。

問15 現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)について、父親・母親それぞれ当てはまる番号を【就労状況】から1つ選び、番号に○をつけてください。

【就労状況】	母親	父親
1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	76 13.0%	543 93.0%
2. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	110 18.8%	3 0.5%
3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	58 9.9%	5 0.9%
4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	20 3.4%	0 0.0%
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	298 51.0%	8 1.4%
6. これまで就労したことがない	14 2.4%	1 0.2%
無回答	8 1.4%	24 4.1%
計	584 100.0%	584 100.0%

問15-1 問15で「1.~4.」(就労している)に○をつけたかたへ。

週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間」を、父親・母親それぞれお答えください。

週当たり	母親	父親
1日	0	0.0%
2日	3	1.1%
3日	9	3.4%
4日	18	6.8%
5日	194	73.5%
6日	31	11.7%
7日	2	0.8%
その他	0	0.0%
無回答	7	2.7%
計(問15の1~4.)	264	100.0%
1日当たり	母親	父親
~4時間	16	6.1%
~5時間	24	9.1%
~6時間	24	9.1%
~7時間	24	9.1%
~8時間	114	43.2%
~9時間	25	9.5%
~10時間	22	8.3%
~11時間	3	1.1%
~12時間	6	2.3%
その他	2	0.8%
無回答	4	1.5%
計(問15の1~4.)	264	100.0%

問15-2 問15で「1.~4.」(就労している)に○をつけたかたへ。

家を出る時刻と帰宅時刻を、父親・母親それぞれお答えください。

時間帯	母親		父親	
	家を出る時間	帰宅時間	家を出る時間	帰宅時間
0時	0	0.0%	0	0.0%
1時	0	0.0%	0	0.0%
2時	0	0.0%	0	0.0%
3時	0	0.0%	1	0.4%
4時	0	0.0%	1	0.4%
5時	2	0.8%	1	0.4%
6時	2	0.8%	0	0.0%
7時	64	24.2%	0	0.0%
8時	141	53.4%	0	0.0%
9時	17	6.4%	1	0.4%
10時	8	3.0%	0	0.0%
11時	4	1.5%	0	0.0%
12時	4	1.5%	2	0.8%
13時	2	0.8%	4	1.5%
14時	1	0.4%	3	1.1%
15時	0	0.0%	5	1.9%
16時	1	0.4%	10	3.8%
17時	1	0.4%	41	15.5%
18時	0	0.0%	105	39.8%
19時	0	0.0%	59	22.3%
20時	0	0.0%	10	3.8%
21時	1	0.4%	3	1.1%
22時	1	0.4%	4	1.5%
23時	1	0.4%	0	0.0%
24時	0	0.0%	0	0.0%
その他	2	0.8%	2	0.8%
無回答	12	4.5%	12	4.5%
計(問15の1~4.)	264	100.0%	264	100.0%
			551	100.0%
			551	100.0%

問16 問15で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけたかたへ。

フルタイム勤務への転換希望はありますか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【勤務体制】から1つ選び、番号に○をつけてください。

【勤務体制】	母親	父親
1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある	6	1
	7.7%	20.0%
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	18	2
	23.1%	40.0%
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)の就労を続けることを希望	43	2
	55.1%	40.0%
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい	8	0
	10.3%	0.0%
無回答	3	0
	3.8%	0.0%
計(問15の3.~4.)	78	5
	100.0%	100.0%

問17 間15で「5. 6. 」(現在は就労していない、これまで就労したことがない)に○をついたかたへ。
就労したいという希望はありますか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【就労希望】から1つ選び、番号に○をつけてください。また、就労希望の「2. 3. 」を選んだかたは、希望する就労形態もお答えください。

【就労希望】	母親	父親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	69 22.1%	0 0.0%
2. 1年より先、一番下の子どもが □歳になったころに就労したい	130 41.7%	0 0.0%
3. すぐにでも、もしくは1年以内に 就労したい	104 33.3%	7 77.8%
無回答	9 2.9%	2 22.2%
計(問15の5.~6.)	312 100.0%	9 100.0%

「2.」を選んだ場合⇒
年齢

1歳未満	0	0.0%	0	%
1歳	12	9.2%	0	%
2歳	12	9.2%	0	%
3歳	42	32.3%	0	%
4歳	16	12.3%	0	%
5歳	4	3.1%	0	%
6歳	7	5.4%	0	%
7歳以上	8	6.2%	0	%
無回答	29	22.3%	0	%
計	130	100.0%	0	%

「2.3.」を選んだ場合⇒
【希望する就労形態】

ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	33	14.1%	4	57.1%
イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)	186	79.5%	3	42.9%
無回答	15	6.4%	0	0.0%
計	234	100.0%	7	100.0%

「イ.」を選んだ場合⇒
週当たり(日)

1日	0	0.0%	0	0.0%
2日	1	0.5%	0	0.0%
3日	33	17.7%	0	0.0%
4日	46	24.7%	0	0.0%
5日	102	54.8%	3	100.0%
6日	2	1.1%	0	0.0%
7日	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	1.1%	0	0.0%
計	186	100.0%	3	100.0%
~4時間	44	23.7%	0	0.0%
~5時間	61	32.8%	1	33.3%
~6時間	56	30.1%	0	0.0%
~7時間	6	3.2%	0	0.0%
~8時間	16	8.6%	2	66.7%
~9時間	0	0.0%	0	0.0%
~10時間	0	0.0%	0	0.0%
~11時間	0	0.0%	0	0.0%
~12時間	1	0.5%	0	0.0%
無回答	2	1.1%	0	0.0%
計	186	100.0%	3	100.0%

お子さんの平日の教育・保育事業(施設)の利用状況についてうかがいます。

問18 現在、幼稚園や保育園、託児所などの「教育・保育の事業(施設)」を毎月利用されていますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している	54	9.2%
2. 利用していない	528	90.4%
無回答	2	0.3%
計	584	100.0%

問18-1 問18で「1.利用している」に○をついたかたへ。

お子さんが通っている施設に該当する番号に○をつけてください複数回答

1. 幼稚園(預かり保育なし)	5	9.3%
2. 幼稚園(預かり保育あり)	4	7.4%
3. 保育園	10	18.5%
4. へき地保育所	0	0.0%
5. 児童館・児童センター	14	25.9%
6. 託児所(大館市認定保育施設)	11	20.4%
7. 事業所内託児所(院内託児所を含む)	5	9.3%
8. その他	10	18.5%
無回答	2	3.7%

※パーセントは、問18の1.の回答数54件に対する割合

問18-2 その施設を選んだ主な理由として、当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 自宅に近い	28	51.9%
2. 通勤に便利	8	14.8%
3. 教育または保育の内容がよい	10	18.5%
4. 施設がよい、設備が整っている	7	13.0%
5. 知人・友人からの紹介、勧め	11	20.4%
6. 他の施設に申し込んだが入れなかった	8	14.8%
7. その他	14	25.9%
無回答	4	7.4%

*パーセントは、問18の1.の回答数54件に対する割合

問18-3 どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを数字でご記入ください。

週当たり	現在	希望
1日	15	27.8%
2日	12	22.2%
3日	5	9.3%
4日	2	3.7%
5日	15	27.8%
6日	3	5.6%
7日	0	0.0%
無回答	2	3.7%
計	54	100.0%
1日当たり	現在	希望
~1時間	3	5.6%
~2時間	10	18.5%
~3時間	7	13.0%
~4時間	1	1.9%
~5時間	3	5.6%
~6時間	2	3.7%
~7時間	5	9.3%
~8時間	8	14.8%
~9時間	8	14.8%
~10時間	3	5.6%
~11時間	2	3.7%
~12時間	0	0.0%
無回答	2	3.7%
計	54	100.0%

利用時間帯	何時から		何時まで	
	現在	希望	現在	希望
5時	0	0.0%	0	0.0%
6時	0	0.0%	0	0.0%
7時	1	1.9%	3	5.6%
8時	22	40.7%	13	24.1%
9時	13	24.1%	15	27.8%
10時	12	22.2%	8	14.8%
11時	6	11.1%	3	5.6%
12時	0	0.0%	0	0.0%
13時	0	0.0%	0	0.0%
14時	0	0.0%	0	0.0%
15時	0	0.0%	0	0.0%
16時	0	0.0%	0	0.0%
17時	0	0.0%	1	1.9%
18時	0	0.0%	0	0.0%
19時	0	0.0%	0	0.0%
20時	0	0.0%	0	0.0%
21時	0	0.0%	0	0.0%
22時	0	0.0%	0	0.0%
23時	0	0.0%	0	0.0%
24時	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	11	20.4%
計	54	100.0%	54	100.0%

問18-4 お子さんが通っている施設の場所は、お住まいの地区の小学校区内ですか。

また、移動時間はどれぐらいですか。「1」「2」のいずれか1つに○をつけ、時間を記入してください。

居住学区の区分	1.居住している小学校区内		2.居住とは別の小学校区		無回答	計
	30	55.6%	24	44.4%		
車の場合	~10分	18	60.0%	11	45.8%	
	~20分	2	6.7%	11	45.8%	
	~30分	0	0.0%	0	0.0%	
	~1時間	0	0.0%	1	4.2%	
	小計	20	66.7%	23	95.8%	
徒歩の場合	~10分	6	20.0%	0	0.0%	
	~20分	3	10.0%	0	0.0%	
	~30分	1	3.3%	0	0.0%	
	~1時間	0	0.0%	0	0.0%	
	小計	10	33.3%	0	0.0%	
	無回答	0	0.0%	1	4.2%	
	計	30	100.0%	24	100.0%	

問18-5 毎月ご利用されている主な理由として、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため	25	46.3%
2. 保護者が就労しているため	20	37.0%
3. 保護者が就労予定／求職中のため	1	1.9%
4. 保護者に病気、障害があるため	2	3.7%
5. 保護者が学生のため	0	0.0%
6. 保護者が家族・親族を介護しているため	0	0.0%
7. 妊娠中のため／下の子の育児のため	1	1.9%
8. その他	3	5.6%
無回答	2	3.7%
計	54	100.0%

問18-6 問18で「2. 利用していない」に○をつけたかたへ。

利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (父親または母親が就労していないなどにより) 利用する必要がない	207	39.2%
2. 父親または母親が、育児休暇中のため	114	21.6%
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみている	105	19.9%
4. 近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0%
5. 利用したいが、空きがない、または入園できなかった	48	9.1%
6. 利用したいが、経済的な理由で利用できない	49	9.3%
7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	4	0.8%
8. 利用したいが、内容や場所など、納得できる事業（施設）がない	17	3.2%
9. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになら利用しようと考えている)	229	43.4%
10. その他	26	4.9%
無回答	5	0.9%

※パーセントは、問18の2.の回答数528件に対する割合

「9.」を選んだ場合⇒

1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳以上	無回答	計
5	36	41	108	8	6	0	1	24	229
2.2%	15.7%	17.9%	47.2%	3.5%	2.6%	0.0%	0.4%	10.5%	100.0%

問19 すべての方へ。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの教育・保育の施設として、「毎月」利用したいと考える施設をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園（預かり保育なし）	64	11.0%
2. 幼稚園（預かり保育あり）	261	44.7%
3. 保育園	350	59.9%
4. へき地保育所	98	16.8%
5. 児童館・児童センター	143	24.5%
6. 記録所（大館市認定保育施設）	73	12.5%
7. 事業所内託児所（院内託児所を含む）	40	6.8%
8. その他	8	1.4%
無回答	8	1.4%

※パーセントは、回収数584件に対する割合。

問19-1 利用したい場所はどこですか。「1.」「2.」のいずれか1つに○をつけてください。

また、2をお選びの場合は、具体的にどの地区がよいか、学区や町内名などわかる範囲でご記入願います。

1. 居住している小学校区内	481	82.4%
2. 居住とは別の地区	87	14.9%
無回答	16	2.7%
計	584	100.0%

問19-2 問19で「3. 保育園」に○をつけたかたへ。

通常の保育時間（開所時間から11時間）を延長して預かる「延長保育」を有料とした場合の利用について、どのようにお考えですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 通常保育の時間で十分のため、利用しない	129	36.9%
2. 無料なら利用する場合もあるが、有料なら利用しない	144	41.1%
3. 有料でも利用したい	74	21.1%
無回答	3	0.9%
計（問19の3）	350	100.0%

⇒「3.」を選んだ場合：30分あたりいくらぐらいが適切と思われますか

~100円未満	~200円	~300円	~400円	~500円	~1,000円	1,000円超	その他	無回答	計
15	6	13	1	20	5	0	6	8	74
20.3%	8.1%	17.6%	1.4%	27.0%	6.8%	0.0%	8.1%	10.8%	100.0%

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問20 おさんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたりする場で、大館市には、有浦児童会館にある「つどいの広場ひよこ」と城南・扇田・たしろ保育園にある「子育て支援センター(子育て相談室)」が該当)を利用していますか。次の申込から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、およその利用回数を数字でご記入ください。

1. 子育て支援センター	105	16.3%
2. つどいの広場ひよこ	108	16.8%
3. その他	19	3.0%
4. 利用していない	403	62.6%
無回答	9	1.4%
計	644	100.0%

1ヶ月当たり	1. 子育て支援センター	2. つどいの広場ひよこ	3. その他
1回	23	21.9%	42
2回	38	36.2%	16
3回	7	6.7%	10
4回	19	18.1%	8
5回	2	1.9%	3
6回	0	0.0%	0
7回	1	1.0%	0
8回	10	9.5%	13
9回	1	1.0%	0
10回	0	0.0%	1
~20回	0	0.0%	12
~30回	0	0.0%	0
無回答	4	3.8%	3
計	105	100.0%	108
			19
			100.0%

問21 問20の地域子育て支援拠点事業について、今後の利用のお考えをお答えください。
また、「3.」を選ばれた場合はその理由もお書きください。

1. 利用していないが、今後利用したい	195	33.4%
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	124	21.2%
3. 利用したいとは思わない。または、利用日数を増やしたいとは思わない	207	35.4%
無回答	58	9.9%
計	584	100.0%

「1. 2.」を選んだ場合⇒

1ヶ月当たり	1. 利用していないが、今後も利用したい	2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1回	60	30.8%
2回	46	23.6%
3回	13	6.7%
4回	34	17.4%
5回	5	2.6%
6回	2	1.0%
7回	0	0.0%
8回	9	4.6%
9回	0	0.0%
10回	1	0.5%
~20回	3	1.5%
~30回	0	0.0%
無回答	22	11.3%
計	195	100.0%
		124
		100.0%

「3.」を選んだ場合⇒

理由記載あり	162	78.3%
理由記載なし	45	21.7%
計	207	100.0%

問22 次の①～⑩の事業について、A～Cのそれぞれ、「はい」「いいえ」「いいえ」のいずれか1つに○をつけてください。

	A 知ってる			B これまでに利用したことがある			C 今後利用したい		
	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答
①フレッシュママ教室	324	236	24	172	358	54	187	324	73
	55.5%	40.4%	4.1%	29.5%	61.3%	9.2%	32.0%	55.5%	12.5%
②すこやか教室、健康相談・離乳食講習会、歯づびい親子教室	505	47	32	427	124	33	428	89	67
	86.5%	8.0%	5.5%	73.1%	21.2%	5.7%	73.3%	15.2%	11.5%
③大館市ファミリー・サポート・センター事業【500円／h】	242	325	17	16	506	62	168	348	68
	41.4%	55.7%	2.9%	2.7%	86.6%	10.6%	28.8%	59.6%	11.6%
④病後児保育事業【1,000～2,000円／日】	279	290	15	5	516	63	161	358	65
	47.8%	49.7%	2.6%	0.9%	88.4%	10.8%	27.6%	61.3%	11.1%
⑤夜間養護(トワイライトステイ)【1,200～1,500円／日】	131	439	14	3	516	65	70	448	66
	22.4%	75.2%	2.4%	0.5%	88.4%	11.1%	12.0%	76.7%	11.3%
⑥一時保育事業【1,000～2,500円／日】	295	274	15	49	472	63	201	317	66
	50.5%	46.9%	2.6%	8.4%	80.8%	10.8%	34.4%	54.3%	11.3%
⑦休日保育事業【800円／日】	176	394	14	3	516	65	158	364	62
	30.1%	67.5%	2.4%	0.5%	88.4%	11.1%	27.1%	62.3%	10.6%
⑧家庭児童相談、ひとり親家庭の相談	193	377	14	9	511	64	108	415	61
	33.0%	64.6%	2.4%	1.5%	87.5%	11.0%	18.5%	71.1%	10.4%
⑨家庭教育相談、少年相談センター	171	400	13	0	520	64	124	395	65
	29.3%	68.5%	2.2%	0.0%	89.0%	11.0%	21.2%	67.6%	11.1%
⑩大館市子育て応援ポータルサイト「おおだて子育てねっと」	437	137	10	185	343	56	341	183	60
	74.8%	23.5%	1.7%	31.7%	58.7%	9.6%	58.4%	31.3%	10.3%

※パーセントは、回収数584件に対する割合。

お子さんの土・日・祝日や長期休暇中の、教育・保育事業（施設）の利用希望についてうかがいます。

問23 土・日・祝日に、幼稚園や保育園、託児所などの教育・保育の事業(施設)の利用希望はありますか。

	土曜日	日曜・祝日	
1. 利用する必要はない	343	58.7%	447
2. ほぼ毎週利用したい	88	15.1%	22
3. 月に1~2回は利用したい	142	24.3%	99
無回答	11	1.9%	16
計	584	100.0%	584
			100.0%

「2. 3. 」を選んだ場合⇒利用したい時間帯

利用時間帯	土曜日		日曜・祝日	
	何時から	何時まで	何時から	何時まで
5時	0	0.0%	0	0.0%
6時	0	0.0%	0	0.0%
7時	26	11.3%	0	0.0%
8時	119	51.7%	0	0.0%
9時	59	25.7%	0	0.0%
10時	10	4.3%	0	0.0%
11時	1	0.4%	0	0.0%
12時	0	0.0%	11	4.8%
13時	1	0.4%	3	1.3%
14時	0	0.0%	3	1.3%
15時	0	0.0%	10	4.3%
16時	1	0.4%	32	13.9%
17時	0	0.0%	68	29.6%
18時	0	0.0%	69	30.0%
19時	0	0.0%	16	7.0%
20時	0	0.0%	4	1.7%
21時	0	0.0%	0	0.0%
22時	0	0.0%	0	0.0%
23時	0	0.0%	0	0.0%
24時	0	0.0%	0	0.0%
無回答	13	5.7%	14	6.1%
計	230	100.0%	230	100.0%
			121	100.0%
			121	100.0%

問23-1 問23の(1)または(2)で、「3.月に1~2回は利用したい」に○をついたかたへ。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事を入るため	96	41.7%
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	51	22.2%
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	0	0.0%
4. 犯抜きのため	55	23.9%
5. その他	25	10.9%
無回答	3	1.3%
計	230	100.0%

問24 「幼稚園」を利用されているかたへ。(それ以外のかたは問25へ)

お子さんが、夏休み・冬休みなど長期の休みの期間に、幼稚園や保育施設の利用希望はありますか。

1. 利用する必要はない	1	11.1%
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	1	11.1%
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	0	0.0%
4. 利用したいが、難しい	0	0.0%
無回答	7	77.8%
計	9	100.0%

「2.」「3.」を
選んだ場合⇒
利用したい時間帯

利用時間帯	何時から	何時まで
7時	0	0.0%
8時	1	100.0%
9時	0	0.0%
10時	0	0.0%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
13時	0	0.0%
14時	0	0.0%
15時	0	0.0%
16時	0	0.0%
17時	0	0.0%
18時	0	0.0%
19時	0	0.0%
20時	0	0.0%
21時	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	1	100.0%
	1	100.0%

問24-1 問24で、「3.週に数日利用したい」に○をついたかたへ。

たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	0	%
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため	0	%
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	0	%
4. 息抜きのため	0	%
5. その他	0	%
無回答	0	%

※パーセントは、問24の3.の回答数に対する割合

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(教育・保育の事業を毎月利用しているかたのみ)

問25 この1年間に、お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育を利用できなかったことはありましたか。

1.あつた	2.なかつた	無回答	計
34	14	6	54
63.0%	25.9%	11.1%	100.0%

問25-1 教育・保育を利用できなかったときに、どのように対応しましたか。当てはまる記号すべてに○をつけてください。

ア. 父親が仕事を休んだ	3	8.8%
イ. 母親が仕事を休んだ	16	47.1%
ウ. 就労していない父親または母親が子どもをみた	13	38.2%
エ. 祖父母に子どもをみてもらった	12	35.3%
オ. 祖父母以外の親族または知人に子どもをみてもらった	0	0.0%
カ. 病後児保育を利用した	2	5.9%
キ. ベビーシッターを利用した	0	0.0%
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0	0.0%
ケ. その他	1	2.9%
無回答	0	0.0%

※パーセントは、問25の1.の回答数34件に対する割合

問26 もし、病気やけがで教育・保育を利用できない場合、「病児・病後児保育を利用したい」と思っていますか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. できれば病児保育を利用したい	5	9.3%
2. できれば病後児保育を利用したい	8	14.8%
3. できれば、病児保育も病後児保育も利用したい	13	24.1%
4. 利用したいとは思わない	21	38.9%
無回答	7	13.0%
計(問25の該当者数)	54	100.0%

問26-1 問26で「1.~3.の利用したい」に○をつけたかたへ。

どのような施設の形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園や保育園等に併設した施設で子どもを保育する	15	57.7%
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する	18	69.2%
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する (例:ファミリー・サポート・センター等)	1	3.8%
4. その他	1	3.8%
無回答	0	0.0%

※パーセントは、問26の1.~3.の回答数26件に対する割合

問26-2 問26で「1.~3.の利用したい」に○をつけたかたへ。

もっと使いやすくするために、どのような点を改善するのが望ましいと思われますか。ご自由にお書きください。

記入有り	18	69.2%
記入無し	8	30.8%
計	26	100.0%

問26-3 問26で「4.利用したいと思わない」に○をつけたかたへ。

そう思われる理由に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母または祖父母がみることができる	16	76.2%
2. その他親族または知人にお願いできる	3	14.3%
3. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	5	23.9%
4. 手続きがわざわしい	7	33.3%
5. 利便性が悪い(立地や利用可能時間など)	1	4.8%
6. 利用料がかかる・高い ⇒いくらでしたら利用しますか(円/日)	3	14.3%
7. かかりつけ医の受診のため、結局親が仕事を休んで対応する	5	23.8%
8. その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%

※パーセントは、問26の4.の回答数21件に対する割合

「6.」を選んだ場合⇒ いくらでしたら利用しますか(円/日)	無料	0	0.0%
	1~100円	0	0.0%
	101~500円	0	0.0%
	501~1,000円	1	33.3%
	1,001~2,000円	0	0.0%
	2,001~3,000円	0	0.0%
	3,001円以上	0	0.0%
	その他	0	0.0%
	無回答	2	66.7%
	計	3	100.0%

問27 すべてのかたへ。お子さんが病気やけがで教育・保育を利用できない場合、仕事を休むことは可能ですか。父親・母親それぞれ當てはまる番号を【休暇取得】から1つ選び、番号に○をつけてください。また、「4.時期によっては難しい、5.難しい」に○をつけたかたは、その主な理由として、當てはまる記号1つに○をつけてください。

(休暇取得)	母親	父親
1. 就労していないため、休む必要がない	23 42.6%	0 0.0%
2. 家族に看護できる人がいるため、休む必要がない	0 0.0%	12 22.6%
3. 機場の理解があり、休むことが可能	13 24.1%	7 13.2%
4. 時期によっては、休むことが難しい	8 14.8%	14 26.4%
5. 難しい	2 3.7%	15 28.3%
無回答	8 14.8%	5 9.4%
計(問25の該当者数)	54 100.0%	53 100.0%

「4. 5.」を選んだ場合⇒

理由	母親	父親
ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない	1 10.0%	15 51.7%
イ. 自営業なので休めない	2 20.0%	3 10.3%
ウ. 休暇日数が足りないので休めない	1 10.0%	1 3.4%
エ. その他	6 60.0%	9 31.0%
無回答	0 0.0%	1 3.4%
計	10 100.0%	29 100.0%

一時的な教育・保育事業(施設)の利用や宿泊を伴う預かり等の利用についてうかがいます。

問28 幼稚園や保育園、託児所などの毎月の利用や、病児・病後児保育(問26で説明)での預かり以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で利用したことがある事業はありますか。當てはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその利用日数を記入してください。

1. 一時預かり ※幼稚園及び保育園などに入っている子どもを除く (私用など理由を問わずに保育園などで一時に子どもを保育する事業) 【1,000~2,500円／日】	40	6.8%
2. 幼稚園の預かり保育 ※幼稚園に入っている子どもを除く (ここでは、入園していない子どもが、不定期または一時に利用する場合の預かり保育とする) 【2,500円／日 程度】	1	0.2%
3. 大館市ファミリー・サポート・センター (地域住民・協力会員が子どもを預かる事業) 【500円／h】	11	1.9%
4. 夜間養護(トライライトステイ)事業 【1,200~1,500円／日】 (児童養護施設等で休日や夜間、子どもを預かる事業)	0	0.0%
5. ベビーシッター	1	0.2%
6. その他の事業	5	0.9%
7. 利用していない	514	88.0%
無回答	19	3.3%

※パーセントは、回収数584件に対する割合。

利用日数	1～9日	10日～	20日～	30日～	50日～	100日～	無回答	計
1. 一時預かり	24	4	5	0	3	2	2	40
2. 幼稚園の預かり保育	1	0	0	0	0	0	0	1
3. 大館市ファミリー・サポート・センター	9	1	0	1	0	0	0	11
4. 夜間養護事業	0	0	0	0	0	0	0	0
5. ベビーシッター	0	1	0	0	0	0	0	1
6. その他事業	2	0	0	0	3	0	0	5

問28-1 問28で「7.利用していない」に○をつけたかたへ。

現在利用していない理由は何ですか。當てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	366 62.7%
2. 必要な場合、親族や知人にお願いできる	227 38.9%
3. 手続きがわざわざらしい	49 8.4%
4. 事業の利用方法(手続き等)がわからない	69 11.8%
5. 利便性が悪い(立地や利用可能時間など)	19 3.3%
6. 利用料がかかる・高い ⇒いくらでしたら利用しますか(円／日)	37 6.3%
7. その他	39 6.7%
無回答	1 0.2%

※パーセントは、回収数584件に対する割合。

「6.」を選んだ場合⇒
いくらでしたら
利用しますか(円／日)

無料	6 16.2%
1～100円	0 0.0%
101～500円	8 21.6%
501～1,000円	12 32.4%
1,001～2,000円	0 0.0%
2,001～3,000円	0 0.0%
3,001円以上	0 0.0%
その他	1 2.7%
無回答	10 27.0%
計	37 100.0%

問29 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する、またはしたいと思いますか。利用目的として当てはまる番号すべてに○をつけ、およその日数を記入してください。

利用目的	利用日数								計	
	1~9日	10日~	20日~	30日~	50日~	100日~	無回答	計		
1. 私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	109	18.7%	34	37	15	9	7	0	7	109
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や親の通院等	112	19.2%	60	35	6	3	1	0	7	112
3. 不定期の就労	40	6.8%	12	6	4	6	4	0	8	40
4. その他の目的	14	2.4%	3	6	1	1	0	2	1	14
5. 利用する必要はない	362	62.0%								
無回答	51	8.7%								

※パーセントは、回収数584件に対する割合。

問29-1 問29で「1.~4.」に○をつけたかたへ。お子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育園等）	117	68.4%
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）	106	62.0%
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 (例：ファミリー・サポート・センター等)	58	33.9%
4. その他	4	2.3%
無回答	2	1.2%

※パーセントは、対象者171件(回収数584-問29の5.の362-無回答51)に対する割合。

問30 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがありますか(預け先が見つからなかった場合も含む)。当てはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその日数を記入してください。

対応内容	宿泊数							計	
	1~9日	10日~	20日~	30日~	50日~	100日~	無回答		
1. 同居以外の親族・知人にみてもらった	51	8.7%	43	4	1	0	0	3	51
2. 記念日やベビーシッター等の民間の預け先を利用した	0	0.0%							0
3. 仕方なく子どもを同行させた	12	2.1%	10	1	0	0	0	1	12
4. 仕方なく子どもだけで留守番させた	0	0.0%							0
5. その他の対応	3	0.5%	1	0	0	0	0	2	3
6. なかった	490	83.9%							
無回答	30	5.1%							

※パーセントは、回収数584件に対する割合。

問30-1 問30で「1.同居以外の親族・知人にみてもらった」に○をつけたかたへ。
お願ひするにあたって、どの程度難しかったですか。

1. 非常に難しい	5	9.8%
2. どちらかというと難しい	7	13.7%
3. 特に難しくはない	39	76.5%
無回答	0	0.0%
計	51	100.0%

小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問31 お子さんには、どのような放課後(平日の小学校終了後)の時間を過ごさせたいと思いますか。

小学校低学年(1~3年生)のときと高学年(4~6年生)のとき、それぞれにお答えください。

(1) 低学年のとき

放課後の過ごし方	利用希望日数(週/日)							計	
	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答			
1. 自宅	328	56.2%	24	64	72	29	109	30	328
2. 同居していない祖父母宅や友人・知人宅	136	23.3%	38	51	17	6	20	4	136
3. 習い事、部活(ピアノ教室、サッカーチーム、学習塾など)	206	35.3%	95	64	32	2	9	4	206
4. 児童館	106	18.2%	9	23	13	1	48	12	106
5. 放課後子ども教室	89	15.2%	25	18	8	3	33	2	89
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	213	36.5%	15	40	29	12	109	8	213
7. 大館市ファミリー・サポート・センター	7	1.2%	4	0	0	0	2	1	7
8. 公民館や図書館、公園などの公共施設	71	12.2%	31	19	12	0	5	4	71
9. その他	1	0.2%	1	0	0	0	0	0	1
無回答	56	9.6%							

※パーセントは、回収数584件に対する割合。

「6.」を選んだ場合⇒	～13時	～14時	～15時	～16時	～17時	～18時	～19時	～20時	無回答	計
下校～何時まで	0	0	1	13	70	87	26	2	14	213

(2) 高学年のとき

放課後の過ごし方	利用希望日数(週/日)							計	
	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答			
1. 自宅	247	42.3%	48	76	42	17	45	19	247
2. 同居していない祖父母宅や友人・知人宅	110	18.8%	43	35	10	4	15	3	110
3. 習い事、部活(ピアノ教室、サッカーチーム、学習塾など)	424	72.6%	59	72	93	42	148	10	424
4. 児童館	68	11.6%	21	13	5	1	22	6	68
5. 放課後子ども教室	58	9.9%	17	14	5	2	18	2	58
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	138	23.6%	17	30	23	7	55	6	138
7. 大館市ファミリー・サポート・センター	5	0.9%	3	0	0	0	2	0	5
8. 公民館や図書館、公園などの公共施設	64	11.0%	37	17	5	0	2	3	64
9. その他	2	0.3%	0	0	0	0	0	2	2
無回答	81	13.9%							

※パーセントは、回収数584件に対する割合。

「6.」を選んだ場合⇒	～13時	～14時	～15時	～16時	～17時	～18時	～19時	～20時	無回答	計
下校～何時まで	0	0	0	3	39	65	20	3	8	138

問32 土曜日、日曜・祝日、長期休暇に、「放課後児童クラブ(学童保育)」の利用希望はありますか。

当てはまる番号に○をつけ、希望する時間帯を数字でご記入ください。

	(1) 土曜日	(2) 日曜・祝日	(3) 長期休暇(夏休み、冬休み)			
1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	87	14.9%	22	3.8%	109	18.7%
2. 高学年(4~6年生)になんでも利用したい	102	17.5%	39	6.7%	173	29.6%
その他理由により利用したい	4	0.7%	1	0.2%	7	1.2%
3. 利用する予定はない	330	56.5%	459	78.6%	233	39.9%
無回答	61	10.4%	63	10.8%	62	10.6%
計	584	100.0%	584	100.0%	584	100.0%

「1.」「2.」「その他」を選んだ場合⇒

利用したい時間帯

利用時間帯	(1) 土曜日		(2) 日曜・祝日		(3) 長期休暇(夏休み、冬休み)							
	何時から	何時まで	何時から	何時まで	何時から	何時まで						
7時	10	5.2%	0	0.0%	3	4.8%	0	0.0%	16	5.5%	0	0.0%
8時	109	56.5%	0	0.0%	35	56.5%	0	0.0%	157	54.3%	0	0.0%
9時	52	26.9%	0	0.0%	16	25.8%	0	0.0%	91	31.5%	0	0.0%
10時	4	2.1%	0	0.0%	3	4.8%	0	0.0%	12	4.2%	0	0.0%
11時	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
12時	2	1.0%	8	4.1%	0	0.0%	2	3.2%	0	0.0%	16	5.5%
13時	2	1.0%	1	0.5%	1	1.6%	0	0.0%	1	0.3%	1	0.3%
14時	2	1.0%	3	1.6%	0	0.0%	3	4.8%	1	0.3%	8	2.8%
15時	4	2.1%	4	2.1%	0	0.0%	1	1.6%	1	0.3%	17	5.9%
16時	1	0.5%	17	8.8%	0	0.0%	7	11.3%	0	0.0%	31	10.7%
17時	0	0.0%	67	34.7%	0	0.0%	16	25.8%	0	0.0%	86	29.8%
18時	0	0.0%	68	35.2%	0	0.0%	20	32.3%	0	0.0%	100	34.6%
19時	0	0.0%	14	7.3%	0	0.0%	6	9.7%	0	0.0%	15	5.2%
20時	0	0.0%	4	2.1%	0	0.0%	3	4.8%	0	0.0%	4	1.4%
21時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	7	3.6%	6	3.1%	4	6.5%	4	6.5%	10	3.5%	10	3.5%
計	193	100.0%	193	100.0%	62	100.0%	62	100.0%	289	100.0%	289	100.0%

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問33 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

育児休業取得状況		母親	父親
1. 働いていなかった	277	47.4%	7 1.2%
2. 取得した（取得中である）	196	33.6%	13 2.2%
3. 取得していない	98	16.8%	530 90.8%
無回答	13	2.2%	34 5.8%
計	584	100.0%	584 100.0%

「3.」を選んだ場合（複数回答）⇒

取得していない理由	母親	父親
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	22 22.4%	141 26.6%
2. 仕事が忙しかった	13 13.3%	180 34.0%
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった	2 2.0%	0 0.0%
4. 仕に戻るのが難しそうだった	11 11.2%	11 2.1%
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	2 2.0%	18 3.4%
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	18 18.4%	119 22.5%
7. 保育園などに預けることができた	1 1.0%	3 0.6%
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	0 0.0%	152 28.7%
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	8 8.2%	214 40.4%
10. 子育てや家事に専念するため退職した	19 19.4%	1 0.2%
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	19 19.4%	44 8.3%
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	0 0.0%	0 0.0%
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	3 3.1%	6 1.1%
14. 出産時に退職した	45 45.9%	0 0.0%
15. その他	10 10.2%	32 6.0%
無回答	0 0.0%	15 2.8%

*パーセントは、育児休業取得状況の3.の回答数に対する割合

問34 問33で「2.取得した（取得中である）」に○をつけたかたへ。（それ以外のかたは問37へ）

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号をご記入ください。

育児休業取得後の状況	母親	父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	72 36.7%	12 92.3%
2. 現在も育児休業中である	109 55.6%	0 0.0%
3. 育児休業中または育児休業後に退職した	12 6.1%	0 0.0%
無回答	3 1.5%	1 7.7%
計（問33の2.）	196 100.0%	13 100.0%

問35 問34で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけたかたへ。（それ以外のかたは問36へ）

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育施設等への入園に合わせてでしたか。

あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号をご記入ください。

復帰時期	母親	父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	6 8.3%	1 8.3%
2. それ以外だった	63 87.5%	11 91.7%
無回答	3 4.2%	0 0.0%
計（問34の1.）	72 100.0%	12 100.0%

問35-1 育児休業から職場に復帰したのは、お子さんが何歳何ヶ月のときですか。また、希望としては何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。（お勤め先の育児休業の期間内で）数字をご記入ください。

お子さんの年齢	実際の取得期間		希望の取得期間	
	母親	父親	母親	父親
～0歳2ヶ月	7 9.7%	9 12.5%	0 0.0%	4 5.6%
0歳3ヶ月～0歳6ヶ月	16 22.2%	1 1.4%	5 6.9%	1 1.4%
0歳7ヶ月～1歳0ヶ月	36 50.0%	0 0.0%	28 38.9%	3 4.2%
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	12 16.7%	1 1.4%	10 13.9%	0 0.0%
1歳7ヶ月～2歳0ヶ月	0 0.0%	0 0.0%	11 15.3%	1 1.4%
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
2歳7ヶ月～3歳0ヶ月	0 0.0%	0 0.0%	9 12.5%	1 1.4%
3歳1ヶ月～3歳6ヶ月	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
3歳7ヶ月～4歳0ヶ月	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
4歳1ヶ月～	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	1 1.4%	1 1.4%	9 12.5%	2 2.8%
計（問34の1.）	72 100.0%	12 100.0%	72 100.0%	12 100.0%

問35-2 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字でお答えください。

お子さんの年齢	母親	父親
～0歳2ヶ月	2 1.9%	1 9.1%
0歳3ヶ月～0歳6ヶ月	0 0.0%	2 18.2%
0歳7ヶ月～1歳0ヶ月	36 33.3%	1 9.1%
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	0 0.0%	1 9.1%
1歳7ヶ月～2歳0ヶ月	19 17.6%	0 0.0%
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	0 0.0%	0 0.0%
2歳7ヶ月～3歳0ヶ月	51 47.2%	6 54.5%
計	108 100.0%	11 100.0%

※希望する育児休暇期間のため、対象外も含め回答件数をそのまま集計。

問35-3 育児休業から職場に復帰したとき、「短時間勤務制度」を利用しましたか。
当てはまる番号1つをご記入ください。

利用状況	母親	父親
1. 利用した	15 20.8%	0 0.0%
2. 利用する必要がなかった (もともと短時間勤務だった)	15 20.8%	3 25.0%
3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	30 41.7%	3 25.0%
4. 短時間勤務制度の対象外	8 11.1%	4 33.3%
無回答	4 5.6%	2 16.7%
計(問34の1.)	72 100.0%	12 100.0%

問35-4 問35-1で実際の復帰と希望が異なるかたへ。(それ以外のかたは問35-5へ)

希望の時期に職場復帰できなかった理由について、最も当てはまる理由1つを選び、番号をご記入ください。

(1)「希望」より早く復帰したかた	母親	父親
1. 希望する保育園に入れたため	2 2.9%	0 0.0%
2. 配偶者や家族の希望	2 2.9%	0 0.0%
3. 経済的理由で早く復帰する必要があった	14 20.0%	0 0.0%
4. 仕事の都合	16 22.9%	2 16.7%
5. 人事など会社の都合	11 15.7%	1 8.3%
6. その他	4 5.7%	0 0.0%
無回答	21 30.0%	9 75.0%
合計	70 100.0%	12 100.0%

(2)「希望」より遅く復帰したかた	母親	父親
1. 希望する保育園に入れなかったため	0 0.0%	0 0.0%
2. 配偶者や家族の希望	0 0.0%	0 0.0%
3. 自分または子どもの体調が思わしくなかったため	0 0.0%	0 0.0%
4. 会社の都合	0 0.0%	0 0.0%
5. 子どもを見てくれる人がいなかったため	1 50.0%	0 0.0%
6. その他	1 50.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%
合計	2 100.0%	0 0.0%

問35-5 問35-3で「3.利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答したかたへ。

その理由として当てはまる番号をすべてご記入ください。

理由	母親	父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	21 70.0%	1 33.3%
2. 仕事が忙しかった	11 36.7%	1 33.3%
3. 短時間勤務にすると給与が減額となる	13 43.3%	0 0.0%
4. 短時間勤務にすると、保育園へ提出した就労証明書の内容と異なってしまう	1 3.3%	0 0.0%
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0 0.0%	1 33.3%
6. 配偶者が無職、または祖父母等の親族にみてもられるなど、子どもをみてくれる人がいた	9 30.0%	2 66.7%
7. 子育てや家事に専念するため退職した	0 0.0%	0 0.0%
8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	1 3.3%	0 0.0%
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかっただ	4 13.3%	1 33.3%
10. その他	1 3.3%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%

※パーセントは、問35-3の3.の回答数(母親30件、父親3件)に対する割合。

問36 間34で「2.現在も育児休業中である」と回答したかたへ。（それ以外のかたは問37へ）
お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業(保育施設)があれば、1歳まで育児休業を取得しますか。
それとも、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つをご記入ください。

復帰時期	母親	父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	89	81.7%
2. 1歳になる前に復帰したい	6	5.5%
3. その他	10	9.2%
無回答	4	3.7%
計	109	100.0%

問37 子どもが原則1歳(定員オーバーにより保育園に入園することができなかった場合など、一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される制度をご存知でしたか。
また、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間を設けた育児休業に準ずる措置)期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる制度をご存じでしたか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	129	22.1%
2. 育児休業給付のみ知っていた	127	21.7%
3. 保険料免除のみ知っていた	15	2.6%
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	248	42.5%
無回答	65	11.1%
計	584	100.0%

問38 大館市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号に1つに○をつけてください。
満足度が低い ← → 満足度が高い

1	2	3	4	5	無回答	計	平均
86	195	231	47	7	18	584	2.46 点
14.7%	33.4%	39.6%	8.0%	1.2%	3.1%	100.0%	

問39 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、
ご自由にご記入ください。

記入有り	283	48.5%
記入無し	301	51.5%
計	584	100.0%

(2) 保育施設等入所者

大館市子ども・子育て支援事業 ニーズ調査票

対象者 保育施設等入所者

調査期間 平成25年11月1日（金）～平成25年11月22日（金）

実施方法 保育施設等を通じて配付し、施設へ提出されたものを市で回収

配付数 2,374 回収数 2,141 回収率 90.19%

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの町内名をお答えください。市外のかたは市町村名をお答えください。

1. 市内	2090	97.6%
2. 市外	6	0.3%
無回答	45	2.1%
計	2141	100.0%

問2 お住まいの地区の小学校に○をつけてください。

1. 桂城小	2. 城南小	3. 城西小	4. 有浦小	5. 釧内小	6. 長木小	7. 雪沢小
176	268	212	300	197	86	8
8.2%	12.5%	9.9%	14.0%	9.2%	4.0%	0.4%
8. 川口小	9. 上川添小	10. 南小	11. 成章小	12. 花岡小	13. 矢立小	14. 扇田小
95	109	103	58	59	30	101
4.4%	5.1%	4.8%	2.7%	2.8%	1.4%	4.7%
15. 東館小	16. 西館小	17. 早口小	18. 山瀬小	無回答	計	
56	71	71	85	56	2141	
2.6%	3.3%	3.3%	4.0%	2.6%	100.0%	

お子さんについてうかがいます。

問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。また、お2人以上いらっしゃる場合は、「在宅・未就学児・小学生・中学生以上」の人数もご記入ください。

子どもの人数	1人	2人	3人	4人以上	無回答	計
	532	1,022	442	120	25	2141
	24.8%	47.7%	20.6%	5.6%	1.2%	100.0%

2人以上の場合	未就学+在宅のみ	未就学+未就学のみ	未就学+小学生	未就学+中学生以上	無回答	計
兄弟の構成は	245	476	691	140	32	1584
	15%	30%	44%	9%	2%	100%

※「未就学+小学生」及び「未就学+中学生以上」には、小学生以下がいる場合も含む。

問4 調査対象のお子さん(この調査票の表紙右上にある年齢・学年のお子さん)の誕生日を数字でご記入し、性別に○をつけてください。

平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	その他	無回答	計
367	498	444	351	261	174	25	9	12	2141
17.1%	23.3%	20.7%	16.4%	12.2%	8.1%	1.2%	0.4%	0.6%	100.0%

男	女	無回答	計
1,126	994	21	2141
52.6%	46.4%	1.0%	100.0%

ご家族の状況についてうかがいます。

問5 この調査票に主にご回答いただいているかたはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他	無回答	計
1989	133	10	9	2141
92.9%	6.2%	0.5%	0.4%	100.0%

問6 配偶者の有無についてお答えください。

1.配偶者がいる（父母がいる世帯）	1904	88.9%
2.配偶者がいない（母子世帯または父子世帯）	227	10.6%
無回答	10	0.5%
計	2141	100.0%

問7 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他	無回答	計
1275	753	12	54	26	21	2141
59.6%	35.2%	0.6%	2.5%	1.2%	1.0%	100.0%

問8 おさんと同居のかたに○を、近居（概ね30分以内にお住まい）のかたに△を、当てはまる番号すべてにつけてください。

	同居	近居
1. 父	1842	86.0%
2. 母	2040	95.3%
3. 父方の祖父	469	21.9%
4. 父方の祖母	585	27.3%
5. 母方の祖父	245	11.4%
6. 母方の祖母	308	14.4%
無回答または非該当	45	2.1%
	927	43.3%

※パーセントは、回収数2141件に対する割合。

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問9 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなたですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父	2. 母	3. 祖父	4. 祖母	5. その他	無回答	計
1487	2076	469	856	174	26	5088
29.2%	40.8%	9.2%	16.8%	3.4%	0.5%	100.0%

問10 お子さんとの触れ合いについてうかがいます。親子で一緒に過ごす日として、最も多い曜日・時間帯はいつですか。また、どこでどのように過ごすことが多いですか。

【曜日】

日	1829	85.4%
月	22	1.0%
火	8	0.4%
水	17	0.8%
木	6	0.3%
金	9	0.4%
土	118	5.5%
その他	24	1.1%
無回答	108	5.0%
計	2141	100.0%

【時間帯】

	□時から	□時まで
0時	212	9.9%
1時	7	0.3%
2時	0	0.0%
3時	1	0.0%
4時	0	0.0%
5時	4	0.2%
6時	183	8.5%
7時	524	24.5%
8時	660	30.8%
9時	125	5.8%
10時	68	3.2%
11時	10	0.5%
12時	9	0.4%
13時	16	0.7%
14時	14	0.7%
15時	10	0.5%
16時	18	0.8%
17時	27	1.3%
18時	64	3.0%
19時	15	0.7%
20時	5	0.2%
21時	1	0.0%
22時	0	0.0%
23時	0	0.0%
24時	0	0.0%
その他	3	0.1%
無回答	165	7.7%
計	2141	100.0%

場所	1. 自宅	2. 近くの公園	3. 施設	4. その他	無回答	計
	1817	293	254	333	136	2833
内容	64.1%	10.3%	9.0%	11.8%	4.8%	100.0%
	回答あり	1351	63.1%			
	回答なし	790	36.9%			
	計	2141	100.0%			

問11 お子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境1つに○をつけてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 幼稚園	4. 保育園	5. 小学校	6. その他	無回答	計
1441	17	115	399	86	58	25	2141
67.3%	0.8%	5.4%	18.6%	4.0%	2.7%	1.2%	100.0%

問12 日常的または緊急時にお子さんをみてもらえる人はいますか。

1. いる	2. いない	無回答	計
1748	373	20	2141
81.6%	17.4%	0.9%	100.0%

問12-1 問12で「1.いる」に○をつけたかたへ。みてもらえるかたすべてに○をつけてください。

1. 同居の祖父母	769	44.0%
2. 近居の祖父母	1139	65.2%
3. 同居の親族（祖父母以外）	92	5.3%
4. 近居の親族（祖父母以外）	212	12.1%
5. 友人、知人	58	3.3%
6. その他	60	3.4%
無回答	8	0.5%

※パーセントは、問12の1.の回答数1748件に対する割合

問12-2 問12で「1.いる」に○をついたかたへ。みてもらっている状況に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. みてもらえるかたの身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	835	47.8%
2. みてもらえるかたの身体的・精神的な負担や時間的制約が心配である	812	46.5%
3. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	525	30.0%
4. 子どもの教育や発達にとって、ふさわしい環境であるか不安がある	92	5.3%
5. その他	36	2.1%
無回答	30	1.7%

※パーセントは、問12の1.の回答数1748件に対する割合

問13 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

1. いる	2. いない	無回答	計
2006	76	59	2141
93.7%	3.5%	2.8%	100.0%

問13-1 問13で「1.いる」に○をつけたかたへ。相談できる人は誰ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	1629	81.2%
2. 友人や知人	1533	76.4%
3. 近所の人	96	4.8%
4. 保育園、託児所等保育施設の先生	859	42.8%
5. 子育て支援施設(子育て相談室、つどいの広場ひよこ)	51	2.5%
6. 幼稚園の先生	223	11.1%
7. 小学校の先生	57	2.8%
8. 民生委員、児童委員	4	0.2%
9. かかりつけの医師	113	5.6%
10. 大館市保健センター	53	2.6%
11. 市役所担当窓口	9	0.4%
12. 子育て支援サークル	13	0.6%
13. その他	46	2.3%
無回答	2	0.1%

※パーセントは、問13の1.の回答数2006件に対する割合

問14 子育て(教育を含む)をする上で、市や地域のかた(身近なかたや町内、職場など)からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

自由記載あり	585	27.3%
自由記載なし	1556	72.7%
計	2141	100.0%

保護者の就労状況についてうかがいます。

問15 現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)について、父親・母親それぞれ当てはまる番号を【就労状況】から1つ選び、番号に○をつけてください。

【就労状況】	母親	父親
1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1040	1855
	48.6%	86.6%
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	82	8
	3.8%	0.4%
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	596	24
	27.8%	1.1%
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	25	2
	1.2%	0.1%
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	332	11
	15.5%	0.5%
6. これまで就労したことがない	21	3
	1.0%	0.1%
無回答	45	238
	2.1%	11.1%
計	2141	2141
	100.0%	100.0%

問15-1 問15で「1.~4.」(就労している)に○をつけたかたへ。

週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間」を、父親・母親それぞれお答えください。

週当たり	母親	父親
1日	8	0.5%
2日	10	0.6%
3日	46	2.6%
4日	99	5.7%
5日	1206	69.2%
6日	338	19.4%
7日	15	0.9%
その他	1	0.1%
無回答	20	1.1%
計(問15の1~4.)	1743	100.0%
1日当たり	母親	父親
~4時間	106	6.1%
~5時間	163	9.4%
~6時間	218	12.5%
~7時間	160	9.2%
~8時間	794	45.6%
~9時間	125	7.2%
~10時間	116	6.7%
~11時間	10	0.6%
~12時間	22	1.3%
その他	5	0.3%
無回答	24	1.4%
計(問15の1~4.)	1743	100.0%

問15-2 問15で「1.~4.」(就労している)に○をつけたかたへ。

家を出る時刻と帰宅時刻を、父親・母親それぞれお答えください。

時間帯	母親		父親	
	家を出る時間	帰宅時間	家を出る時間	帰宅時間
0時	1	0.1%	0	0.0%
1時	1	0.1%	1	0.1%
2時	0	0.0%	1	0.1%
3時	0	0.0%	5	0.3%
4時	4	0.2%	1	0.1%
5時	1	0.1%	1	0.1%
6時	17	1.0%	5	0.3%
7時	513	29.4%	1	0.1%
8時	914	52.4%	1	0.1%
9時	163	9.4%	1	0.1%
10時	54	3.1%	1	0.1%
11時	15	0.9%	1	0.1%
12時	15	0.9%	8	0.5%
13時	3	0.2%	32	1.8%
14時	7	0.4%	42	2.4%
15時	1	0.1%	78	4.5%
16時	0	0.0%	163	9.4%
17時	2	0.1%	240	13.8%
18時	3	0.2%	719	41.3%
19時	0	0.0%	326	18.7%
20時	1	0.1%	65	3.7%
21時	3	0.2%	14	0.8%
22時	1	0.1%	7	0.4%
23時	2	0.1%	3	0.2%
24時	0	0.0%	1	0.1%
その他	4	0.2%	0	0.0%
無回答	18	1.0%	26	1.5%
計(問15の1~4.)	1743	100.0%	1743	100.0%
			1889	100.0%
			1889	100.0%

問16 問15で「3.~4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけたかたへ。

フルタイム勤務への転換希望はありますか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【勤務体制】から1つ選び、番号に○をつけてください。

【勤務体制】	母親	父親
1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある	52	3
	8.4%	11.5%
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	210	11
	33.8%	42.3%
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)の就労を続けることを希望	324	7
	52.2%	26.9%
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい	18	1
	2.9%	3.8%
無回答	17	4
	2.7%	15.4%
計(問15の3.~4.)	621	26
	100.0%	100.0%

問17 間15で「5. 6. 」(現在は就労していない、これまで就労したことがない)に○をついたかたへ。
就労したいという希望はありますか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【就労希望】から1つ選び、
番号に○をつけてください。また、就労希望の「2. 3. 」を選んだかたは、希望する就労形態もお答えください。

【就労希望】	母親	父親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	64	18.1%
2. 1年より先、一番下の子どもが ○○歳になったころに就労したい	134	38.0%
3. すぐにでも、もしくは1年以内に 就労したい	141	39.9%
無回答	14	4.0%
計(問15の5.~6.)	353	100.0%

「2.」を選んだ場合⇒
年齢

1歳未満	0	0.0%	0	0.0%
1歳	11	8.2%	0	0.0%
2歳	11	8.2%	0	0.0%
3歳	33	24.6%	1	50.0%
4歳	9	6.7%	0	0.0%
5歳	3	2.2%	0	0.0%
6歳	8	6.0%	0	0.0%
7歳以上	36	26.9%	0	0.0%
無回答	23	17.2%	1	50.0%
計	134	100.0%	2	100.0%

「2.3.」を選んだ場合⇒
【希望する就労形態】

ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	39	14.2%	10	100.0%
イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)	215	78.2%	0	0.0%
無回答	21	7.6%	0	0.0%
計	275	100.0%	10	100.0%

「イ.」を選んだ場合⇒
週当たり(日)

1日	0	0.0%	0	%
2日	2	0.9%	0	%
3日	41	19.1%	0	%
4日	57	26.5%	0	%
5日	110	51.2%	0	%
6日	4	1.9%	0	%
7日	0	0.0%	0	%
無回答	1	0.5%	0	%
計	215	100.0%	0	%

1日当たり(時間)

~4時間	46	21.4%	0	%
~5時間	75	34.0%	0	%
~6時間	79	36.7%	0	%
~7時間	7	3.3%	0	%
~8時間	7	3.3%	0	%
~9時間	0	0.0%	0	%
~10時間	0	0.0%	0	%
~11時間	0	0.0%	0	%
~12時間	1	0.5%	0	%
無回答	0	0.0%	0	%
計	215	100.0%	0	%

お子さんの平日の教育・保育事業(施設)の利用状況についてうかがいます。

問18 現在、幼稚園や保育園、託児所などの「教育・保育の事業(施設)」を毎月利用されていますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している	2121	99.1%
2. 利用していない	9	0.4%
無回答	11	0.5%
計	2141	100.0%

問18-1 間18で「1.利用している」に○をつけたかたへ。

お子さんが通っている施設に該当する番号に○をつけてください。

1. 幼稚園(預かり保育なし)	129	6.1%
2. 幼稚園(預かり保育あり)	342	16.1%
3. 保育園	1148	54.1%
4. へき地保育所	297	14.0%
5. 児童館・児童センター	84	4.0%
6. 記録所(大館市認定保育施設)	105	5.0%
7. 事業所内託児所(院内託児所を含む)	27	1.3%
8. その他	5	0.2%
無回答	6	0.3%

※パーセントは、問18の1.の回答数2121件に対する割合

問18-2 その施設を選んだ主な理由として、当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 自宅に近い	1489	70.2%
2. 通勤に便利	653	30.8%
3. 教育または保育の内容がよい	513	24.2%
4. 施設がよい、設備が整っている	398	18.8%
5. 知人・友人からの紹介、勧め	183	8.6%
6. 他の施設に申し込んだが入れなかった	167	7.9%
7. その他	335	15.8%
無回答	23	1.1%

※パーセントは、問18の1の回答数2121件に対する割合

問18-3 どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)を数字でご記入ください。

週当たり	現在		希望	
	1日	2	0.1%	1
1日	2	0.1%	1	0.0%
2日	2	0.1%	2	0.1%
3日	9	0.4%	10	0.5%
4日	23	1.1%	20	0.9%
5日	1469	69.3%	1255	59.2%
6日	604	28.5%	772	36.4%
7日	1	0.0%	19	0.9%
無回答	11	0.5%	42	2.0%
計	2121	100.0%	2121	100.0%

1日当たり	現在		希望	
	~1時間	1	0.0%	1
~1時間	1	0.0%	1	0.0%
~2時間	2	0.1%	2	0.1%
~3時間	3	0.1%	2	0.1%
~4時間	24	1.1%	7	0.3%
~5時間	136	6.4%	65	3.1%
~6時間	136	6.4%	139	6.6%
~7時間	324	15.3%	280	13.2%
~8時間	462	21.8%	453	21.4%
~9時間	448	21.1%	442	20.8%
~10時間	434	20.5%	427	20.1%
~11時間	126	5.9%	155	7.3%
~12時間	0	0.0%	81	3.8%
無回答	25	1.2%	67	3.2%
計	2121	100.0%	2121	100.0%

利用時間帯	何時から		何時まで	
	現在	希望	現在	希望
5時	0	0.0%	2	0.1%
6時	0	0.0%	3	0.1%
7時	179	8.4%	238	11.2%
8時	1089	51.3%	1050	49.5%
9時	803	37.9%	742	35.0%
10時	12	0.6%	11	0.5%
11時	0	0.0%	1	0.0%
12時	0	0.0%	0	0.0%
13時	1	0.0%	1	0.0%
14時	3	0.1%	3	0.1%
15時	1	0.0%	1	0.0%
16時	0	0.0%	0	0.0%
17時	0	0.0%	0	0.0%
18時	0	0.0%	0	0.0%
19時	0	0.0%	0	0.0%
20時	0	0.0%	0	0.0%
21時	0	0.0%	0	0.0%
22時	0	0.0%	0	0.0%
23時	0	0.0%	0	0.0%
24時	0	0.0%	0	0.0%
無回答	33	1.6%	69	3.3%
計	2121	100.0%	2121	100.0%

問18-4 お子さんが通っている施設の場所は、お住まいの地区の小学校区内ですか。

また、移動時間はどれぐらいですか。「1」「2」のいずれか1つに○をつけ、時間を記入してください。

居住学区の区分	1.居住している小学校区内		2.居住とは別の小学校区		無回答	計
	1309	61.7%	764	36.0%		
車の場合	~10分	958	73.2%	437	57.2%	
	~20分	57	4.4%	249	32.6%	
	~30分	10	0.8%	48	6.3%	
	~1時間	2	0.2%	9	1.2%	
徒歩の場合	小計	1027	78.5%	743	97.3%	
	~10分	153	11.7%	7	0.9%	
	~20分	79	6.0%	5	0.7%	
	~30分	12	0.9%	3	0.4%	
	~1時間	7	0.5%	0	0.0%	
	小計	251	19.2%	15	2.0%	
	無回答	31	2.4%	6	0.8%	
	計	1309	100.0%	764	100.0%	

問18-5 毎月ご利用されている主な理由として、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため	550	25.9%
2. 保護者が就労しているため	1438	67.8%
3. 保護者が就労予定／求職中のため	27	1.3%
4. 保護者に病気、障害があるため	11	0.5%
5. 保護者が学生のため	3	0.1%
6. 保護者が家族・親族を介護しているため	10	0.5%
7. 妊娠中のため／下の子の育児のため	61	2.9%
8. その他	2	0.1%
無回答	19	0.9%
計	2121	100.0%

問18-6 問18で「2. 利用していない」に○をつけたかたへ。

利用していない理由は何处ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (父親または母親が就労していないなどにより) 利用する必要がない	4	44.4%
2. 子どもの祖父母や親戚の人気がみている	3	33.3%
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0%
4. 利用したいが、空きがない、または入園できなかった	1	11.1%
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない	0	0.0%
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	0	0.0%
7. 利用したいが、内容や場所など、納得できる事業（施設）がない	0	0.0%
8. 子どもがまだ小さいため (　歳くらいになら利用しようと考えている)	0	0.0%
9. その他	1	11.1%
無回答	0	0.0%

※パーセントは、問18の2.の回答数9件に対する割合

「8.」を選んだ場合⇒

1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳以上	無回答	計
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
%	%	%	%	%	%	%	%	%	%

問19 すべての方へ。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの教育・保育の施設として、「毎月利用したいと考える施設をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園（預かり保育なし）	119	5.6%
2. 幼稚園（預かり保育あり）	708	33.1%
3. 保育園	1452	67.8%
4. へき地保育所	332	15.5%
5. 児童館・児童センター	482	22.5%
6. 記録所（大館市認定保育施設）	147	6.9%
7. 事業所内託児所（院内託児所を含む）	136	6.4%
8. その他	23	1.1%
無回答	41	1.9%

※パーセントは、回収数2141件に対する割合。

問19-1 利用したい場所はどこですか。「1.」「2.」のいずれか1つに○をつけてください。

また、2をお選びの場合は、具体的にどの地区がよいか、学区や町内名などわかる範囲でご記入願います。

1. 居住している小学校区内	1830	85.5%
2. 居住とは別の地区	188	8.8%
無回答	123	5.7%
計	2141	100.0%

問19-2 問19で「3. 保育園」に○をつけたかたへ。

通常の保育時間（開所時間から11時間）を延長して預かる「延長保育」を有料とした場合の利用について、どのようにお考えですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 通常保育の時間で十分のため、利用しない	615	42.4%
2. 無料なら利用する場合もあるが、有料なら利用しない	522	36.0%
3. 有料でも利用したい	294	20.2%
無回答	21	1.4%
計（問19の3.）	1452	100.0%

⇒「3.」を選んだ場合：30分あたりいくらくらいが適切と思われますか

~100円未満	~200円	~300円	~400円	~500円	~1,000円	1,000円超	その他	無回答	計
89	31	49	4	86	9	2	4	20	294
30.3%	10.5%	16.7%	1.4%	29.3%	3.1%	0.7%	1.4%	6.8%	100.0%

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問20 次の①～⑩の事業について、A～Cのそれぞれ、「はい」「いいえ」のいずれか1つに○をつけてください。

	A 知ってる			B これまでに利用したことがある			C 今後利用したい		
	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答
①フレッシュパパママ教室	1108	952	81	543	1402	196	461	1402	278
	51.8%	44.5%	3.8%	25.4%	65.5%	9.2%	21.5%	65.5%	13.0%
②すこやか教室、健康相談・離乳食講習会、歯づびい親子教室	1888	122	131	1746	296	99	1213	640	288
	88.2%	5.7%	6.1%	81.6%	13.8%	4.6%	56.7%	29.9%	13.5%
③大館市ファミリー・サポート・センター事業【500円／h】	1011	1055	75	39	1893	209	471	1391	279
	47.2%	49.3%	3.5%	1.8%	88.4%	9.8%	22.0%	65.0%	13.0%
④病後児保育事業【1,000～2,000円／日】	1399	660	82	40	1893	208	613	1260	268
	65.3%	30.8%	3.8%	1.9%	88.4%	9.7%	28.6%	58.9%	12.5%
⑤夜間養護（トワイライトステイ）【1,200～1,500円／日】	575	1505	61	41	1886	214	246	1617	278
	26.9%	70.3%	2.8%	1.9%	88.1%	10.0%	11.5%	75.5%	13.0%
⑥一時保育事業【1,000～2,500円／日】	1157	925	59	185	1762	194	449	1422	270
	54.0%	43.2%	2.8%	8.6%	82.3%	9.1%	21.0%	66.4%	12.6%
⑦休日保育事業【800円／日】	834	1242	65	74	1863	204	530	1351	260
	39.0%	58.0%	3.0%	3.5%	87.0%	9.5%	24.8%	63.1%	12.1%
⑧家庭児童相談、ひとり親家庭の相談	945	1136	60	57	1874	210	321	1545	275
	44.1%	53.1%	2.8%	2.7%	87.5%	9.8%	15.0%	72.2%	12.8%
⑨家庭教育相談、少年相談センター	882	1197	62	24	1908	209	349	1516	276
	41.2%	55.9%	2.9%	1.1%	89.1%	9.8%	16.3%	70.8%	12.9%
⑩大館市子育て応援ポータルサイト「おおだて子育てねっと」	1500	576	65	343	1610	188	849	1021	271
	70.1%	26.9%	3.0%	16.0%	75.2%	8.8%	39.7%	47.7%	12.7%

※パーセントは、回収数2141件に対する割合。

お子さんの土・日・祝日や長期休暇中の、教育・保育事業(施設)の利用希望についてうかがいます。

問21 土・日・祝日に、幼稚園や保育園、託児所などの教育・保育の事業(施設)の利用希望はありますか。

	土曜日	日曜・祝日
1. 利用する必要はない	605	28.3%
2. ほぼ毎週利用したい	644	30.1%
3. 月に1～2回は利用したい	860	40.2%
無回答	32	1.5%
計	2141	100.0%

「2. 3.」を選んだ場合→利用したい時間帯

利用時間帯	土曜日		日曜・祝日	
	何時から	何時まで	何時から	何時まで
5時	0	0.0%	1	0.1%
6時	0	0.0%	0	0.0%
7時	183	12.2%	0	0.0%
8時	863	57.4%	0	0.0%
9時	415	27.6%	0	0.0%
10時	12	0.8%	0	0.0%
11時	0	0.0%	1	0.1%
12時	2	0.1%	31	2.1%
13時	1	0.1%	10	0.7%
14時	1	0.1%	20	1.3%
15時	0	0.0%	49	3.3%
16時	0	0.0%	240	16.0%
17時	1	0.1%	459	30.5%
18時	1	0.1%	533	35.4%
19時	0	0.0%	126	8.4%
20時	0	0.0%	5	0.3%
21時	0	0.0%	3	0.2%
22時	0	0.0%	1	0.1%
23時	0	0.0%	0	0.0%
24時	0	0.0%	0	0.0%
無回答	25	1.7%	25	1.7%
計	1504	100.0%	1504	100.0%
	747	100.0%	747	100.0%

問21-1 問21の(1)または(2)で、「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけたかたへ。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	872	53.3%
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	351	21.5%
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	28	1.7%
4. 憩抜きのため	240	14.7%
5. その他	126	7.7%
無回答	18	1.1%
計	1635	100.0%

問22 「幼稚園」を利用されているかたへ。(それ以外のかたは問25へ)

お子さんが、夏休み・冬休みなど長期の休みの期間に、幼稚園や保育施設の利用希望はありますか。

1. 利用する必要はない	94	20.0%
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	179	38.1%
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	134	28.5%
4. 利用したいが、難しい	19	4.0%
無回答	44	9.4%
計	470	100.0%

「2.」「3.」を選んだ場合⇒
利用したい時間帯

利用時間帯	何時から	何時まで
7時	19	6.1%
8時	149	47.6%
9時	136	43.5%
10時	5	1.6%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
13時	0	0.0%
14時	0	0.0%
15時	0	0.0%
16時	0	0.0%
17時	0	0.0%
18時	0	0.0%
19時	0	0.0%
20時	0	0.0%
21時	0	0.0%
無回答	4	1.3%
計	313	100.0%
	313	100.0%

問22-1 問22で、「3.週に数日利用したい」に○をつけたかたへ。

たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	56	41.8%
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため	53	39.6%
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4	3.0%
4. 息抜きのため	36	26.9%
5. その他	42	31.3%
無回答	2	1.5%

※パーセントは、問22の.3の回答数134件に対する割合

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(教育・保育の事業を毎月利用しているかたのみ)

問23 この1年間に、お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育を利用できなかったことはありましたか。

1.あつた	2.なかつた	無回答	計
1682	373	66	2121
79.3%	17.6%	3.1%	100.0%

問23-1 教育・保育を利用できなかったときに、どのように対応しましたか。当てはまる記号すべてに○をつけてください。

ア. 父親が仕事を休んだ	350	20.8%
イ. 母親が仕事を休んだ	1207	71.8%
ウ. 就労していない父親または母親が子どもを見た	260	15.5%
エ. 祖父母に子どもを見てもらった	1047	62.2%
オ. 祖父母以外の親族または知人に子どもを見てもらった	124	7.4%
カ. 病後児保育を利用した	14	0.8%
キ. ベビーシッターを利用した	6	0.4%
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	7	0.4%
ケ. その他	41	2.4%
無回答	3	0.2%

※パーセントは、問23の1.の回答数1682件に対する割合

問24 もし、病気やけがで教育・保育を利用できない場合、「病児・病後児保育を利用したい」と思いますか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. できれば病児保育を利用したい	132	6.4%
2. できれば病後児保育を利用したい	231	11.2%
3. できれば、病児保育も病後児保育も利用したい	506	24.6%
4. 利用したいとは思わない	1162	56.5%
無回答	24	1.2%
計	2055	100.0%

問24-1 問24で「1.~3.の利用したい」に○をつけたかたへ。

どのような施設の形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園や保育園等に併設した施設で子どもを保育する	556	64.0%
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する	557	64.1%
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する (例：ファミリー・サポート・センター等)	87	10.0%
4. その他	8	0.9%
無回答	10	1.2%

※パーセントは、問24の1.~3.の回答数869件に対する割合

問24-2 問24で「1.~3.の利用したい」に○をつけたかたへ。

もっと使いやすくするために、どのような点を改善するのが望ましいと思われますか。ご自由にお書きください。

記入有り	412	47.4%
記入無し	457	52.6%
計	869	100.0%

問24-3 問24で「4.利用したいと思わない」に○をつけたかたへ。

そう思われる理由に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母または祖父母がみることができる	859	73.9%
2. その他親族または知人にお願いできる	76	6.5%
3. 病児・病後児を他人に見てもらうのは不安	441	38.0%
4. 手続きがわざわざしい	253	21.8%
5. 利便性が悪い（立地や利用可能時間など）	96	8.3%
6. 利用料がかかる・高い ⇒いくらでしたら利用しますか（円／日）	134	11.5%
7. かかりつけ医の受診のため、結局親が仕事を休んで対応する	295	25.4%
8. その他	102	8.8%
無回答	9	0.8%

※パーセントは、問24の4.の回答数1162件に対する割合

「6.」を選んだ場合⇒

いくらでしたら利用しますか（円／日）

無料	12	9.0%
1~100円	1	0.7%
101~500円	42	31.3%
501~1,000円	24	17.9%
1,001~2,000円	2	1.5%
2,001~3,000円	0	0.0%
3,001円以上	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	53	39.6%
計	134	100.0%

問25 すべてのかたへ。お子さんが病気やけがで教育・保育を利用できない場合、仕事を休むことは可能ですか。父親・母親ぞれぞれ当てはまる番号を【休暇取得】から1つ選び、番号に○をつけてください。また、「4.時期によっては難しい、5.難しい」に○をつけたかたは、その主な理由として、当てはまる記号1つに○をつけてください。

【休暇取得】	母親	父親
1. 就労していないため、休む必要がない	335	15.6%
2. 家族に看護できる人がいるため、休む必要がない	97	4.5%
3. 職場の理解があり、休むことが可能	953	44.5%
4. 時期によっては、休むことが難しい	552	25.8%
5. 難しい	97	4.5%
無回答	107	5.0%
計	2141	100.0%

「4. 5.」を選んだ場合⇒

理由	母親	父親
ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない	143	22.0%
イ. 自営業なので休めない	37	5.7%
ウ. 休暇日数が足りないので休めない	79	12.2%
エ. その他	367	56.5%
無回答	23	3.5%
計	649	100.0%

一時的な教育・保育事業(施設)の利用や宿泊を伴う預かり等の利用についてうかがいます。

問26 幼稚園や保育園、託児所などの毎月の利用や、病児・病後児保育(問24で説明)での預かり以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で利用したことがある事業はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその利用日数を記入してください。

1. 一時預かり ※幼稚園及び保育園などに入っている子どもを除く (私用など理由を問わずに保育園などで一時に子どもを 保育する事業) 【1,000~2,500円／日】	45	2.1%
2. 幼稚園の預かり保育 ※幼稚園に入っている子どもを除く (ここでは、入園していない子どもが、不定期または一時に 利用する場合の預かり保育とする) 【2,500円／日 程度】	11	0.5%
3. 大館市ファミリー・サポート・センター (地域住民・協力会員が子どもを預かる事業) 【500円／h】	21	1.0%
4. 夜間養護(トワイライトステイ)事業 【1,200~1,500円／日】 (児童養護施設等で休日や夜間、子どもを預かる事業)	29	1.4%
5. ベビーシッター	4	0.2%
6. その他の事業	8	0.4%
7. 利用していない	2004	93.6%
無回答	38	1.8%

※パーセントは、回収数2141件に対する割合。

利用日数	1~9日	10日~	20日~	30日~	50日~	100日~	無回答	計
1. 一時預かり	28	2	2	3	3	1	6	45
2. 幼稚園の預かり保育	3				3		5	11
3. 大館市ファミリー・サポート・センター	10	0	1	4	1		5	21
4. 夜間養護事業	17	2	5	3			2	29
5. ベビーシッター	2						2	4
6. その他の事業	1		3	2	1		1	8

問26-1 問26で「7.利用していない」に○をつけたかたへ。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	1339	62.5%
2. 必要な場合、親族や知人にお願いできる	749	35.0%
3. 手続きがわざわしい	318	14.9%
4. 事業の利用方法（手続き等）がわからない	285	13.3%
5. 利便性が悪い（立地や利用可能時間など）	143	6.7%
6. 利用料がかかる・高い ⇒いくらでしたら利用しますか（円／日）	178	8.3%
7. その他	78	3.6%
無回答	29	1.4%

※パーセントは、回収数2141件に対する割合。

「6.」を選んだ場合⇒
いくらでしたら
利用しますか（円／日）

無料	11	6.2%
1~100円	2	1.1%
101~500円	50	28.1%
501~1,000円	28	15.7%
1,001~2,000円	12	6.7%
2,001~3,000円	2	1.1%
3,001円以上	1	0.6%
その他	0	0.0%
無回答	72	40.4%
計	178	100.0%

問27 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する、またはしたいと思いませんか。利用目的として当てはまる番号すべてに○をつけ、およその日数を記入してください。

	利用目的		利用日数							計
	1~9日	10日~	20日~	30日~	50日~	100日~	無回答			
1. 私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	295	13.8%	109	136	19	14	6	0	11	295
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や親の通院等	286	13.4%	162	81	16	7	1	0	19	286
3. 不定期の就労	145	6.8%	36	54	11	13	17	0	14	145
4. その他の目的	34	1.6%	11	8	1	4	4	1	5	34
5. 利用する必要はない	1305	61.0%								
無回答	329	15.4%								

※パーセントは、回収数2141件に対する割合。

問27-1 問27で「1.~4.」に○をつけたかたへ。お子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育園等）	348	68.6%
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）	219	43.2%
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 (例：ファミリー・サポート・センター等)	102	20.1%
4. その他	10	2.0%
無回答	15	3.0%

※パーセントは、対象者507件（回収数2141-問27の5の1305-無回答329）に対する割合。

問28 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがありましたか(預け先が見つからなかった場合も含む)。

当てはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその日数を記入してください。

対応内容	宿泊数							計		
	1~9日	10日~	20日~	30日~	50日~	100日~	無回答			
1. 同居以外の親族・知人にみてもらった	281	13.1%	215	23	4	13	4	0	22	281
2. 託児所やベビーシッター等の民間の預け先を利用した	2	0.1%	2	0	0	0	0	0	0	2
3. 仕方なく子どもを同行させた	46	2.1%	36	4	0	0	0	0	6	46
4. 仕方なく子どもだけで留守番させた	2	0.1%	2	0	0	0	0	0	0	2
5. その他の対応	17	0.8%	1	0	0	0	0	0	16	17
6. なかった	1684	78.7%								
無回答	131	6.1%								

※パーセントは、回収数2141件に対する割合。

問28-1 問28で「1.同居以外の親族・知人にみてもらった」に○をつけたかたへ。

お願いするにあたって、どの程度難しかったですか。

1. 非常に難しい	10	3.6%
2. どちらかというと難しい	75	26.7%
3. 特に難しくはない	188	66.9%
無回答	8	2.8%
計	281	100.0%

小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問29 お子さんには、どのような放課後(平日の小学校終了後)の時間を過ごさせたいと思いますか。

小学校低学年(1~3年生)のときと高学年(4~6年生)のとき、それぞれにお答えください。

(1) 低学年のとき

放課後の過ごし方	利用希望日数(週/日)							計
	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答		
1. 自宅	814	38.0%	79	185	134	59	294	63
2. 同居していない祖父母宅や友人・知人宅	346	16.2%	89	87	47	11	91	21
3. 習い事、部活(ピアノ教室、サッカーチーム、学習塾など)	635	29.7%	298	222	74	14	13	14
4. 児童館	467	21.8%	25	38	45	29	302	28
5. 放課後子ども教室	340	15.9%	53	43	55	18	154	17
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	988	46.1%	30	58	123	62	672	43
7. 大館市ファミリー・サポート・センター	15	0.7%	7	2	0	0	3	3
8. 公民館や図書館、公園などの公共施設	92	4.3%	36	29	12	0	10	5
9. その他	12	0.6%	0	1	3	0	3	5
無回答	186	8.7%						12

※パーセントは、回収数2141件に対する割合。

「6」を選んだ場合⇒

～13時	～14時	～15時	～16時	～17時	～18時	～19時	～20時	無回答	計	
下校～何時まで	1	0	1	87	253	439	147	3	57	988

(2) 高学年のとき

放課後の過ごし方	利用希望日数(週/日)							計
	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答		
1. 自宅	781	36.5%	118	202	129	39	231	62
2. 同居していない祖父母宅や友人・知人宅	260	12.1%	76	57	45	8	57	17
3. 習い事、部活(ピアノ教室、サッカーチーム、学習塾など)	1342	62.7%	144	260	239	122	535	42
4. 児童館	228	10.6%	24	35	39	12	109	9
5. 放課後子ども教室	193	9.0%	42	20	32	5	83	11
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	567	26.5%	32	49	82	32	346	26
7. 大館市ファミリー・サポート・センター	7	0.3%	3	2	0	0	1	1
8. 公民館や図書館、公園などの公共施設	91	4.3%	40	22	10	2	12	5
9. その他	12	0.6%	0	0	2	3	6	1
無回答	335	15.6%						12

※パーセントは、回収数2141件に対する割合。

「6」を選んだ場合⇒

～13時	～14時	～15時	～16時	～17時	～18時	～19時	～20時	無回答	計	
下校～何時まで	0	0	0	27	125	273	105	4	33	567

問30 土曜日、日曜・祝日、長期休暇に、「放課後児童クラブ(学童保育)」の利用希望はありますか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、希望する時間帯を数字でご記入ください。

	(1) 土曜日		(2) 日曜・祝日		(3) 長期休暇(夏休み、冬休み)	
	何時から	何時まで	何時から	何時まで	何時から	何時まで
1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	470	22.0%	157	7.3%	594	27.7%
2. 高学年(4~6年生)になつても利用したい	619	28.9%	249	11.6%	872	40.7%
その他理由により利用したい	39	1.8%	21	1.0%	39	1.8%
3. 利用する予定はない	820	38.3%	1493	69.7%	446	20.8%
無回答	193	9.0%	221	10.3%	190	8.9%
計	2141	100.0%	2141	100.0%	2141	100.0%

「1.」「2.」「その他」を選んだ場合⇒

利用したい時間帯

利用時間帯	(1) 土曜日		(2) 日曜・祝日		(3) 長期休暇(夏休み、冬休み)	
	何時から	何時まで	何時から	何時まで	何時から	何時まで
7時	100	8.9%	0	0.0%	42	9.8%
8時	723	64.0%	0	0.0%	292	68.4%
9時	222	19.7%	0	0.0%	66	15.5%
10時	13	1.2%	0	0.0%	14	3.3%
11時	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%
12時	5	0.4%	19	1.7%	3	0.7%
13時	2	0.2%	5	0.4%	0	0.0%
14時	5	0.4%	13	1.2%	0	0.0%
15時	23	2.0%	35	3.1%	2	0.5%
16時	7	0.6%	97	8.6%	2	0.5%
17時	2	0.2%	293	26.0%	0	0.0%
18時	0	0.0%	512	45.3%	0	0.0%
19時	0	0.0%	129	11.4%	0	0.0%
20時	0	0.0%	4	0.4%	0	0.0%
21時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	27	2.4%	21	1.9%	6	1.4%
計	1129	100.0%	1129	100.0%	427	100.0%
					427	100.0%
					1506	100.0%
					1506	100.0%

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問31 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

育児休業取得状況	母親	父親
1. 働いていなかった	697 32.6%	17 0.8%
2. 取得した（取得中である）	835 39.0%	27 1.3%
3. 取得していない	551 25.7%	1817 84.9%
無回答	58 2.7%	280 13.1%
計	2141 100.0%	2141 100.0%

「3.」を選んだ場合（複数回答）⇒

取得していない理由	母親	父親
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	160 29.0%	473 26.0%
2. 仕事が忙しかった	80 14.5%	523 28.8%
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった	57 10.3%	12 0.7%
4. 仕事を戻るのが難しそうだった	42 7.6%	40 2.2%
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5 0.9%	43 2.4%
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	113 20.5%	454 25.0%
7. 保育園などに預けることができた	41 7.4%	42 2.3%
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	1 0.2%	518 28.5%
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	47 8.5%	547 30.1%
10. 子育てや家事に専念するため退職した	77 14.0%	5 0.3%
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	116 21.1%	174 9.6%
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	20 3.6%	4 0.2%
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	12 2.2%	17 0.9%
14. 出産時に退職した	167 30.3%	6 0.3%
15. その他	48 8.7%	78 4.3%
無回答	8 1.5%	124 6.8%

※パーセントは、育児休業取得状況の3.の回答数に対する割合

問32 問31で「2.取得した（取得中である）」に○をつけたかたへ。（それ以外のかたは問35へ）
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号をご記入ください。

育児休業取得後の状況	母親	父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	754 90.3%	23 85.2%
2. 現在も育児休業中である	22 2.6%	0 0.0%
3. 育児休業中または育児休業後に退職した	52 6.2%	0 0.0%
無回答	7 0.8%	4 14.8%
計（問31の2.）	835 100.0%	27 100.0%

問32で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけたかたへ。（それ以外のかたは問34へ）
育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育施設等への入園に合わせてでしたか。
あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号をご記入ください。

復帰時期	母親	父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	255 33.8%	1 4.3%
2. それ以外だった	485 64.3%	22 95.7%
無回答	14 1.9%	0 0.0%
計（問32の1.）	754 100.0%	23 100.0%

問33-1 育児休業から職場に復帰したのは、お子さんが何歳何ヶ月のときですか。また、希望としては何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。（お勤め先の育児休業の期間内で）数字をご記入ください。

お子さんの年齢	実際の取得期間		希望の取得期間	
	母親	父親	母親	父親
～0歳2ヶ月	48 6.4%	2 8.7%	8 1.1%	2 8.7%
0歳3ヶ月～0歳6ヶ月	235 31.2%	2 8.7%	69 9.2%	3 13.0%
0歳7ヶ月～1歳0ヶ月	305 40.5%	1 4.3%	370 49.1%	4 17.4%
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	111 14.7%	0 0.0%	94 12.5%	0 0.0%
1歳7ヶ月～2歳0ヶ月	24 3.2%	0 0.0%	56 7.4%	0 0.0%
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	8 1.1%	0 0.0%	13 1.7%	0 0.0%
2歳7ヶ月～3歳0ヶ月	12 1.6%	1 4.3%	82 10.9%	1 4.3%
3歳1ヶ月～3歳6ヶ月	0 0.0%	0 0.0%	3 0.4%	0 0.0%
3歳7ヶ月～4歳0ヶ月	2 0.3%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%
4歳1ヶ月～	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	9 1.2%	17 73.9%	58 7.7%	13 56.5%
計（問32の1.）	754 100.0%	23 100.0%	754 100.0%	23 100.0%

問33-2 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字でお答えください。

お子さんの年齢	母親	父親
～0歳2ヶ月	5	0.5%
0歳3ヶ月～0歳6ヶ月	42	4.5%
0歳7ヶ月～1歳0ヶ月	260	28.0%
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	101	10.9%
1歳7ヶ月～2歳0ヶ月	148	15.9%
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	27	2.9%
2歳7ヶ月～3歳0ヶ月	346	37.2%
計	929	100.0%
	192	100.0%

※希望する育児休暇期間のため、対象外も含め回答件数をそのまま集計。

問33-3 育児休業から職場に復帰したとき、「短時間勤務制度」を利用しましたか。

当てはまる番号1つをご記入ください。

利用状況	母親	父親
1. 利用した	127	0
	16.8%	0.0%
2. 利用する必要がなかった (もともと短時間勤務だった)	140	3
	18.6%	13.0%
3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	312	6
	41.4%	26.1%
4. 短時間勤務制度の対象外	150	5
	19.9%	21.7%
無回答	25	9
	3.3%	39.1%
計（問32の1.)	754	23
	100.0%	100.0%

問33-4 問33-1で実際の復帰と希望が異なるかたへ。(それ以外のかたは問35-5へ)

希望の時期に職場復帰できなかつた理由について、最も当てはまる理由1つを選び、番号をご記入ください。

(1)「希望」より早く復帰したかた	母親	父親
1. 希望する保育園に入れたため	76	13.6%
2. 配偶者や家族の希望	12	2.2%
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があつた	171	30.7%
4. 仕事の都合	161	28.9%
5. 人事など会社の都合	49	8.8%
6. その他	29	5.2%
無回答	59	10.6%
合計	557	100.0%
	17	100.0%

(2)「希望」より遅く復帰したかた	母親	父親
1. 希望する保育園に入れなかつたため	32	58.2%
2. 配偶者や家族の希望	4	7.3%
3. 自分または子どもの体調が思わしくなかつたため	1	1.8%
4. 会社の都合	6	10.9%
5. 子どもを見てくれる人がいなかつたため	4	7.3%
6. その他	8	14.5%
無回答	0	0.0%
合計	55	100.0%
	1	100.0%

問33-5 問33-3で「3.利用したかったが、利用しなかつた(利用できなかつた)」と回答したかたへ。

その理由として当てはまる番号をすべてご記入ください。

理由	母親	父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があつた	158	1
	50.6%	16.7%
2. 仕事が忙しかつた	105	0
	33.7%	0.0%
3. 短時間勤務にすると給与が減額となる	81	0
	26.0%	0.0%
4. 短時間勤務にすると、保育園へ提出した就労証明書の内容と異なってしまう	3	0
	1.0%	0.0%
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0	0
	0.0%	0.0%
6. 配偶者が無職、または祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	21	0
	6.7%	0.0%
7. 子育てや家事に専念するため退職した	1	0
	0.3%	0.0%
8. 職場に短時間勤務制度がなかつた (就業規則に定めがなかつた)	17	0
	5.4%	0.0%
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかつた	46	0
	14.7%	0.0%
10. その他	17	0
	5.4%	0.0%
無回答	30	5
	9.6%	83.3%

※パーセントは、問33-3の3の回答数(母親312件、父親6件)に対する割合。

問34 間32で「2.現在も育児休業中である」と回答したかたへ。（それ以外のかたは問35へ）
お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業（保育施設）があれば、1歳まで育児休業を取得しますか。
それとも、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つをご記入ください。

復帰時期	母親	父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	17	77.3%
2. 1歳になる前に復帰したい	0	0.0%
3. その他	2	9.1%
無回答	3	13.6%
計	22	100.0%

問35 子どもが原則1歳(定員オーバーにより保育園に入園することができなかつた場合など、一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される制度をご存知でしたか。

また、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間を設けた育児休業に準ずる措置)期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる制度をご存じでしたか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	411	19.2%
2. 育児休業給付のみ知っていた	482	22.5%
3. 保険料免除のみ知っていた	53	2.5%
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	940	43.9%
無回答	255	11.9%
計	2141	100.0%

問36 大館市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号に1つに○をつけてください。

1	2	3	4	5	無回答	計	平均 2.51 点
284	685	889	208	17	58	2141	
13.3%	32.0%	41.5%	9.7%	0.8%	2.7%	100.0%	

問37 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

記入有り	710	33.2%
記入無し	1431	66.8%
計	2141	100.0%

(3) 小学1～3年生

大館市子ども・子育て支援事業 ニーズ調査票

対象者 小学1～3年生

調査期間 平成25年11月1日（金）～平成25年11月22日（金）

実施方法 小学校を通じて配布し、提出されたものを市で回収

配付数 1,688 回収数 1,509 回収率 89.40%

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの町内名をお答えください。市外のかたは市町村名をお答えください。

1. 市内	1482	98.2%
2. 市外	1	0.1%
無回答	26	1.7%
計	1509	100.0%

問2 お住まいの地区の小学校に○をつけてください。

1. 桂城小	2. 城南小	3. 城西小	4. 有浦小	5. 釧路内小	6. 長木小	7. 雪沢小
107	182	136	211	130	66	9
7.1%	12.1%	9.0%	14.0%	8.6%	4.4%	0.6%
8. 川口小	9. 上川沿小	10. 南小	11. 成章小	12. 花岡小	13. 矢立小	14. 扇田小
68	71	62	50	43	26	95
4.5%	4.7%	4.1%	3.3%	2.8%	1.7%	6.3%
15. 東館小	16. 西館小	17. 早口小	18. 山瀬小	無回答	計	
50	66	56	72	9	1509	
3.3%	4.4%	3.7%	4.8%	0.6%	100.0%	

お子さんについてうかがいます。

問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。また、お2人以上いらっしゃる場合は、「在宅・未就学児・小学生・中学生以上」の人数もご記入ください。

子どもの人数	1人	2人	3人	4人以上	無回答	計
	236	724	435	100	14	1509
	15.6%	48.0%	28.8%	6.6%	0.9%	100.0%

2人以上の場合は 兄弟の構成	小学生+在宅のみ	小学生+未就学のみ	小学生+小1学生	小学生+中学生以上	無回答	計
	81	476	349	285	82	1273
	6%	37%	27%	22%	6%	100%

※「小学生+小学生」及び「小学生+中学生以上」には、小学生以下がいる場合も含む。

問4 調査対象のお子さん(この調査票の表紙右上にある年齢・学年のお子さん)の誕生年を数字でご記入し、性別に○をつけてください。

平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	無回答	計
1	351	530	505	115	7	1509
0.1%	23.3%	35.1%	33.5%	7.6%	0.5%	100.0%

男	女	無回答	計
752	747	10	1509
49.8%	49.5%	0.7%	100.0%

ご家族の状況についてうかがいます。

問5 この調査票に主にご回答いただいているかたはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他	無回答	計
1367	127	7	8	1509
90.6%	8.4%	0.5%	0.5%	100.0%

問6 配偶者の有無についてお答えください。

1. 配偶者がいる（父母がいる世帯）	1293	85.7%
2. 配偶者がいない（母子世帯または父子世帯）	206	13.7%
無回答	10	0.7%
計	1509	100.0%

問7 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他	無回答	計
868	553	17	42	16	13	1509
57.5%	36.6%	1.1%	2.8%	1.1%	0.9%	100.0%

問8 お子さんと同居のかたに○を、近居（概ね30分以内にお住まい）のかたに△を、当てはまる番号すべてにつけてください。

	同居	近居
1. 父	1260	83.5%
2. 母	1441	95.5%
3. 父方の祖父	348	23.1%
4. 父方の祖母	430	28.5%
5. 母方の祖父	171	11.3%
6. 母方の祖母	223	14.8%
無回答または非該当	6	0.4%
	150	9.9%

※パーセントは、回収数1509件に対する割合。

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問9 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなたですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父	2. 母	3. 祖父	4. 祖母	5. その他	無回答	計
987	1443	308	594	48	10	3390
29.1%	42.6%	9.1%	17.5%	1.4%	0.3%	100.0%

問10 お子さんとの触れ合いについてうかがいます。親子で一緒に過ごす日として、最も多い曜日・時間帯はいつですか。
また、どこでどのように過ごすことが多いですか。

【曜日】

日	1266	83.9%
月	17	1.1%
火	4	0.3%
水	11	0.7%
木	4	0.3%
金	7	0.5%
土	116	7.7%
その他	18	1.2%
無回答	66	4.4%
計	1509	100.0%

【時間帯】

	□時から	□時まで		
0時	93	6.2%	0	0.0%
1時	0	0.0%	0	0.0%
2時	0	0.0%	0	0.0%
3時	0	0.0%	0	0.0%
4時	0	0.0%	0	0.0%
5時	1	0.1%	0	0.0%
6時	125	8.3%	0	0.0%
7時	333	22.1%	7	0.5%
8時	496	32.9%	1	0.1%
9時	116	7.7%	1	0.1%
10時	57	3.8%	5	0.3%
11時	5	0.3%	2	0.1%
12時	12	0.8%	11	0.7%
13時	24	1.6%	5	0.3%
14時	5	0.3%	8	0.5%
15時	22	1.5%	15	1.0%
16時	21	1.4%	21	1.4%
17時	27	1.8%	41	2.7%
18時	33	2.2%	84	5.6%
19時	10	0.7%	33	2.2%
20時	5	0.3%	164	10.9%
21時	1	0.1%	662	43.9%
22時	0	0.0%	208	13.8%
23時	0	0.0%	8	0.5%
24時	0	0.0%	101	6.7%
その他	0	0.0%	1	0.1%
無回答	123	8.2%	131	8.7%
計	1509	100.0%	1509	100.0%

場所	1.自宅	2.近くの公園	3.施設	4.その他	無回答	計
	1319	105	141	203	86	1854
内容	71.1%	5.7%	7.6%	10.9%	4.6%	100.0%
	回答あり	850	56.3%			
	回答なし	659	43.7%			
計	1509	100.0%				

問11 お子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境1つに○をつけてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 幼稚園	4. 保育園	5. 小学校	6. その他	無回答	計
972	5	4	23	437	47	21	1509
64.4%	0.3%	0.3%	1.5%	29.0%	3.1%	1.4%	100.0%

問12 日常的または緊急時にお子さんをみてもらえる人はいますか。

1. いる	2. いない	無回答	計
1258	241	10	1509
83.4%	16.0%	0.7%	100.0%

問12-1 問12で「1.いる」に○をつけたかたへ。みてもらえるかたすべてに○をつけてください。

1. 同居の祖父母	592	47.1%
2. 近居の祖父母	778	61.8%
3. 同居の親族（祖父母以外）	49	3.9%
4. 近居の親族（祖父母以外）	131	10.4%
5. 友人、知人	61	4.8%
6. その他	42	3.3%
無回答	8	0.6%

※パーセントは、問12の1.の回答数1258件に対する割合

問12-2 問12で「1.いる」に○をつけたかたへ。みてもらっている状況に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. みてもらえるかたの身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	684	54.4%
2. みてもらえるかたの身体的・精神的な負担や時間的制約が心配である	485	38.6%
3. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	319	25.4%
4. 子どもの教育や発達にとって、ふさわしい環境であるか不安がある	68	5.4%
5. その他	14	1.1%
無回答	30	2.4%

※パーセントは、問12の1.の回答数1258件に対する割合

問13 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

1. いる	2. いない	無回答	計
1360	124	25	1509
90.1%	8.2%	1.7%	100.0%

問13-1 問13で「1.いる」に○をつけたかたへ。相談できる人は誰ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	1036	76.2%
2. 友人や知人	1062	78.1%
3. 近所の人	64	4.7%
4. 保育園、託児所等保育施設の先生	98	7.2%
5. 子育て支援施設(子育て相談室、つどいの広場ひよこ)	15	1.1%
6. 幼稚園の先生	30	2.2%
7. 小学校の先生	369	27.1%
8. 民生委員、児童委員	1	0.1%
9. かかりつけの医師	42	3.1%
10. 大館市保健センター	8	0.6%
11. 市役所担当窓口	1	0.1%
12. 子育て支援サークル	0	0.0%
13. その他	40	2.9%
無回答	4	0.3%

※パーセントは、問13の1.の回答数1360件に対する割合

問14 子育て(教育を含む)をする上で、市や地域のかた(身近なかたや町内、職場など)からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

自由記載あり	325	21.5%
自由記載なし	1184	78.5%
計	1509	100.0%

保護者の就労状況についてうかがいます。

問15 現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)について、父親・母親それぞれ当てはまる番号を【就労状況】から1つ選び、番号に○をつけてください。

【就労状況】	母親	父親
1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	674 44.7%	1266 83.9%
2. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	24 1.6%	7 0.5%
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	476 31.5%	13 0.9%
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	10 0.7%	1 0.1%
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	250 16.6%	16 1.1%
6. これまで就労したことがない	18 1.2%	0 0.0%
無回答	57 3.8%	206 13.7%
計	1509 100.0%	1509 100.0%

問15-1 問15で「1.~4.」(就労している)に○をつけたかたへ。

週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間」を、父親・母親それぞれお答えください。

週当たり	母親		父親	
1日	8	0.7%	4	0.3%
2日	15	1.3%	0	0.0%
3日	44	3.7%	18	1.4%
4日	63	5.3%	20	1.6%
5日	803	67.8%	575	44.7%
6日	225	19.0%	618	48.0%
7日	8	0.7%	30	2.3%
無回答	18	1.5%	22	1.7%
計（問15の1～4.)	1184	100.0%	1287	100.0%
1日当たり	母親		父親	
～4時間	92	7.8%	0	0.0%
～5時間	129	10.9%	1	0.1%
～6時間	150	12.7%	6	0.5%
～7時間	129	10.9%	19	1.5%
～8時間	471	39.8%	577	44.8%
～9時間	85	7.2%	151	11.7%
～10時間	69	5.8%	244	19.0%
～11時間	13	1.1%	47	3.7%
～12時間	20	1.7%	123	9.6%
その他	6	0.5%	91	7.1%
無回答	20	1.7%	28	2.2%
計（問15の1～4.)	1184	100.0%	1287	100.0%

問15-2 問15で「1.~4.」(就労している)に○をつけたかたへ。

家を出る時刻と帰宅時刻を、父親・母親それぞれお答えください。

時間帯	母親		父親		帰宅時間	
	家を出る時間	帰宅時間	家を出る時間	帰宅時間		
0時	0	0.0%	0	0.0%	2	0.2%
1時	0	0.0%	6	0.5%	0	0.0%
2時	0	0.0%	1	0.1%	3	0.2%
3時	0	0.0%	0	0.0%	5	0.4%
4時	2	0.2%	2	0.2%	6	0.5%
5時	1	0.1%	1	0.1%	17	1.3%
6時	9	0.8%	0	0.0%	112	8.7%
7時	299	25.3%	1	0.1%	628	48.8%
8時	618	52.2%	0	0.0%	405	31.5%
9時	152	12.8%	0	0.0%	34	2.6%
10時	28	2.4%	0	0.0%	7	0.5%
11時	14	1.2%	1	0.1%	0	0.0%
12時	19	1.6%	11	0.9%	5	0.4%
13時	9	0.8%	26	2.2%	2	0.2%
14時	2	0.2%	35	3.0%	6	0.5%
15時	1	0.1%	58	4.9%	5	0.4%
16時	0	0.0%	115	9.7%	2	0.2%
17時	1	0.1%	191	16.1%	2	0.2%
18時	3	0.3%	457	38.6%	2	0.2%
19時	3	0.3%	186	15.7%	0	0.0%
20時	1	0.1%	50	4.2%	1	0.1%
21時	0	0.0%	17	1.4%	2	0.2%
22時	2	0.2%	3	0.3%	3	0.2%
23時	1	0.1%	2	0.2%	0	0.0%
24時	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	1	0.1%	4	0.3%
無回答	19	1.6%	20	1.7%	34	2.6%
計(問15 の1~4)	1184	100.0%	1184	100.0%	1287	100.0%
					1287	100.0%

問16 問15で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけたかたへ。

フルタイム勤務への転換希望はありますか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【勤務体制】から1つ選び、番号に○をつけてください。

【勤務体制】	母親	父親
1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）への転換希望があり、実現できる見込みがある	29	5
	6.0%	35.7%
2. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	164	6
	33.7%	42.9%
3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）の就労を続けることを希望	262	0
	53.9%	0.0%
4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）をやめて子育てや家事に専念したい	17	0
	3.5%	0.0%
無回答	14	3
	2.9%	21.4%
計（問15の3.~4.）	486	14
	100.0%	100.0%

問17 間15で「5. 6.」(現在は就労していない、これまで就労したことがない)に○をついたかたへ。

就労したいという希望はありますか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【就労希望】から1つ選び、番号に○をつけてください。また、就労希望の「2. 3.」を選んだかたは、希望する就労形態もお答えください。

【就労希望】	母親	父親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	65 24.3%	1 6.3%
2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい	69 25.7%	1 6.3%
3. すぐにでも、もしくは1年以内に 就労したい	124 46.3%	10 62.5%
無回答	10 3.7%	4 25.0%
計 (問15の5.~6.)	268 100.0%	16 100.0%

「2.」を選んだ場合⇒
年齢

1歳未満	0	0.0%	0	0.0%
1歳	2	2.9%	0	0.0%
2歳	4	5.8%	0	0.0%
3歳	14	20.3%	0	0.0%
4歳	3	4.3%	0	0.0%
5歳	0	0.0%	0	0.0%
6歳	2	2.9%	1	100.0%
7歳以上	34	49.3%	0	0.0%
無回答	10	14.5%	0	0.0%
計	69	100.0%	1	100.0%

「2.3.」を選んだ場合⇒
【希望する就労形態】

ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	33	17.1%	8	72.7%
イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)	148	76.7%	3	27.3%
無回答	12	6.2%	0	0.0%
計	193	100.0%	11	100.0%

「イ.」を選んだ場合⇒
週当たり (日)

1日	0	0.0%	0	0.0%
2日	0	0.0%	0	0.0%
3日	33	22.3%	0	0.0%
4日	43	29.1%	0	0.0%
5日	70	47.3%	3	100.0%
6日	1	0.7%	0	0.0%
7日	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	0.7%	0	0.0%
計	148	100.0%	3	100.0%
～4時間	30	20.3%	0	0.0%
～5時間	62	41.9%	0	0.0%
～6時間	51	34.5%	3	100.0%
～7時間	1	0.7%	0	0.0%
～8時間	3	2.0%	0	0.0%
～9時間	0	0.0%	0	0.0%
～10時間	0	0.0%	0	0.0%
～11時間	0	0.0%	0	0.0%
～12時間	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	0.7%	0	0.0%
計	148	100.0%	3	100.0%

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問18 この1年間に、お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育を利用できなかったことはありましたか。

1.あつた	2.なかつた	無回答	計
793	695	21	1509
52.6%	46.1%	1.4%	100.0%

問18-1 教育・保育を利用できなかったときに、どのように対応しましたか。当てはまる記号すべてに○をつけてください。

ア. 父親が仕事を休んだ	94 11.9%
イ. 母親が仕事を休んだ	458 57.8%
ウ. 就労していない父親または母親が子どもを見た	142 17.9%
エ. 祖父母に子どもを見つもらつた	435 54.9%
オ. 祖父母以外の親族または知人に子どもを見つもらつた	35 4.4%
カ. 病後児保育を利用した	1 0.1%
キ. ベビーシッターを利用した	0 0.0%
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	35 4.4%
ケ. その他	31 3.9%
無回答	1 0.1%

※パーセントは、問18の1.の回答数793件に対する割合

問19 もし、病気やけがで教育・保育を利用できない場合、「病児・病後児保育を利用したい」と思っていますか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. できれば病児保育を利用したい	88 5.8%
2. できれば病後児保育を利用したい	94 6.2%
3. できれば、病児保育も病後児保育も利用したい	263 17.4%
4. 利用したいとは思わない	1004 66.5%
無回答	60 4.0%
計	1509 100.0%

問19-1 **問19で「1.~3.の利用したい」に○をつけたかたへ。**

どのような施設の形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園や保育園等に併設した施設で子どもを保育する	131	29.4%
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する	324	72.8%
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する (例: ファミリー・サポート・センター等)	91	20.4%
4. その他	6	1.3%
無回答	7	1.6%

※パーセントは、問19の1.~3.の回答数445件に対する割合

問19-2 **問19で「1.~3.の利用したい」に○をつけたかたへ。**

もっと使いやすくするために、どのような点を改善するのが望ましいと思われますか。ご自由にお書きください。

記入有り	178	40.0%
記入無し	267	60.0%
計	445	100.0%

問19-3 **問19で「4.利用したいと思わない」に○をつけたかたへ。**

そう思われる理由に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母または祖父母がみることができる	766	76.3%
2. その他親族または知人にお願いできる	67	6.7%
3. 病児・病後児を他人に見てもらうのは不安	277	27.6%
4. 手続きがわざわしい	216	21.5%
5. 利便性が悪い(立地や利用可能時間など)	119	11.9%
6. 利用料がかかる・高い ⇒いくらでしたら利用しますか(円/日)	119	11.9%
7. かかりつけ医の受診のため、結局親が仕事を休んで対応する	222	22.1%
8. その他	62	6.2%
無回答	4	0.4%

※パーセントは、問19の4.の回答数1004件に対する割合

「6.」を選んだ場合⇒

いくらでしたら利用しますか(円/日)

無料	13	10.9%
1~100円	2	1.7%
101~500円	39	32.8%
501~1,000円	9	7.6%
1,001~2,000円	0	0.0%
2,001~3,000円	1	0.8%
3,001円以上	0	0.0%
その他	3	2.5%
無回答	52	43.7%
計	119	100.0%

問20 **すべてのかたへ。お子さんが病気やけがで教育・保育を利用できない場合、**

仕事を休むことは可能ですか。父親・母親それぞれ当てはまる番号を【休暇取得】から1つ選び、番号に○をつけてください。また、「4.時期によっては難しい、5.難しい」に○をつけたかたは、その主な理由として、当てはまる記号1つに○をつけてください。

(休暇取得)	母親	父親
1. 就労していないため、休む必要がない	258	17.1%
2. 家族に看護できる人がいるため、休む必要がない	124	8.2%
3. 職場の理解があり、休むことが可能	653	43.3%
4. 時期によっては、休むことが難しい	322	21.3%
5. 難しい	76	5.0%
無回答または非該当	76	5.0%
計	1509	100.0%
1509	100.0%	1509 100.0%

「4. 5.」を選んだ場合⇒

理由	母親	父親
ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない	100	25.1%
イ. 自営業なので休めない	20	5.0%
ウ. 休暇日数が足りないので休めない	30	7.5%
エ. その他	230	57.8%
無回答	18	4.5%
計	398	100.0%
713	100.0%	713 100.0%

お子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問21 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがありますか(預け先が見つからなかった場合も含む)。当てはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその日数を記入してください。

	対応内容	宿泊数								計
		1~9日	10日~	20日~	30日~	50日~	100日~	無回答		
1. 同居以外の親族・知人にみてもらった	187	12.3%	161	9	1	8	1	0	7	187
2. 託児所やベビーシッター等の民間の預け先を利用した	1	0.1%	0	1	0	0	0	0	0	1
3. 仕方なく子どもを同行させた	24	1.6%	20	0	1	0	0	0	3	24
4. 仕方なく子どもだけで留守番させた	3	0.2%	2	0	0	0	0	0	1	3
5. その他の対応	6	0.4%	0	0	0	0	0	0	6	6
6. なかった	1259	82.9%								
無回答	39	2.6%								
計	1519	100.0%								

問21-1 問21で「1.同居以外の親族・知人にみてもらった」に○をつけたかたへ。

お願いするにあたって、どの程度難しかったですか。

1. 非常に難しい	6	3.2%
2. どちらかというと難しい	54	28.9%
3. 特に難しくはない	123	65.8%
無回答	4	2.1%
計	187	100.0%

小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問22 お子さんには、どのような放課後(平日の小学校終了後)の時間を過ごさせたいと思いますか。

小学校低学年(1~3年生)のときと高学年(4~6年生)のとき、それぞれにお答えください。

(1) 低学年のとき	放課後の過ごし方	利用希望日数(週/日)							計
		1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	計	
1. 自宅	714	47.3%	93	139	115	74	260	33	714
2. 同居していない祖父母宅や友人・知人宅	176	11.7%	65	30	19	9	49	4	176
3. 習い事、部活(ピアノ教室、サッカーチーム、学習塾など)	561	37.2%	184	201	113	39	19	5	561
4. 児童館	221	14.6%	16	26	21	18	136	4	221
5. 放課後子ども教室	201	13.3%	29	20	25	25	93	9	201
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	692	45.9%	30	61	80	82	427	12	692
7. 大館市ファミリー・サポート・センター	3	0.2%	1	1	1	0	0	0	3
8. 公民館や図書館、公園などの公共施設	37	2.5%	22	10	2	0	2	1	37
9. その他	9	0.6%	4		3		2		9
無回答	26	1.7%							

※パーセントは、回収数1509件に対する割合。

「6.」を選んだ場合⇒	～13時	～14時	～15時	～16時	～17時	～18時	～19時	～20時	無回答	計
下校～何時まで	0	0	1	116	254	258	29	0	34	692

手入力

(2) 高学年のとき	放課後の過ごし方	利用希望日数(週/日)							計
		1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	計	
1. 自宅	576	38.2%	112	172	95	18	151	28	576
2. 同居していない祖父母宅や友人・知人宅	134	8.9%	58	22	12	2	33	7	134
3. 習い事、部活(ピアノ教室、サッカーチーム、学習塾など)	906	60.0%	48	150	220	171	291	26	906
4. 児童館	77	5.1%	15	11	9	7	33	2	77
5. 放課後子ども教室	76	5.0%	13	13	14	6	27	3	76
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	224	14.8%	14	37	43	17	100	13	224
7. 大館市ファミリー・サポート・センター	3	0.2%	0	2	0	0	0	1	3
8. 公民館や図書館、公園などの公共施設	51	3.4%	28	12	3	1	4	3	51
9. その他	7	0.5%	1	1	2	0	1	2	7
無回答	365	24.2%							

※パーセントは、回収数1509件に対する割合。

「6.」を選んだ場合⇒	～13時	～14時	～15時	～16時	～17時	～18時	～19時	～20時	無回答	計
下校～何時まで	0	0	0	15	68	103	19	0	19	224

問23 土曜日、日曜・祝日、長期休暇に、「放課後児童クラブ(学童保育)」の利用希望はありますか。
当てはまる番号すべてに○をつけ、希望する時間帯を数字でご記入ください。

	(1) 土曜日	(2) 日曜・祝日	(3) 長期休暇 (夏休み、冬休み)
1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	271 18.0%	76 5.0%	426 28.2%
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	340 22.5%	163 10.8%	554 36.7%
その他理由により利用したい	34 2.3%	13 0.9%	34 2.3%
3. 利用する予定はない	794 52.6%	1178 78.1%	437 29.0%
無回答	70 4.6%	79 5.2%	58 3.8%
計	1509 100.0%	1509 100.0%	1509 100.0%

「1」「2」「その他」を選んだ場合⇒

利用したい時間帯

利用時間帯	(1) 土曜日		(2) 日曜・祝日		(3) 長期休暇(夏休み、冬休み)	
	何時から	何時まで	何時から	何時まで	何時から	何時まで
7時	53 8.2%	0 0.0%	20 7.9%	0 0.0%	79 7.8%	0 0.0%
8時	410 63.6%	0 0.0%	173 68.7%	0 0.0%	640 63.1%	0 0.0%
9時	138 21.4%	0 0.0%	42 16.7%	0 0.0%	241 23.8%	0 0.0%
10時	19 2.9%	0 0.0%	9 3.6%	0 0.0%	33 3.3%	0 0.0%
11時	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%
12時	0 0.0%	11 1.7%	0 0.0%	2 0.8%	0 0.0%	13 1.3%
13時	3 0.5%	5 0.8%	2 0.8%	2 0.8%	4 0.4%	2 0.2%
14時	3 0.5%	3 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.2%	13 1.3%
15時	10 1.6%	13 2.0%	2 0.8%	8 3.2%	0 0.0%	43 4.2%
16時	2 0.3%	74 11.5%	0 0.0%	23 9.1%	0 0.0%	160 15.8%
17時	0 0.0%	191 29.6%	0 0.0%	69 27.4%	0 0.0%	307 30.3%
18時	1 0.2%	284 44.0%	0 0.0%	114 45.2%	0 0.0%	383 37.8%
19時	0 0.0%	54 8.4%	0 0.0%	29 11.5%	0 0.0%	76 7.5%
20時	0 0.0%	3 0.5%	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	3 0.3%
21時	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	6 0.9%	6 0.9%	4 1.6%	4 1.6%	15 1.5%	13 1.3%
計	645 100.0%	645 100.0%	252 100.0%	252 100.0%	1014 100.0%	1014 100.0%

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問24 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、
当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

育児休業取得状況	母親	父親
1. 働いていなかった	627 41.6%	10 0.7%
2. 取得した(取得中である)	429 28.4%	11 0.7%
3. 取得していない	401 26.6%	1255 83.2%
無回答	52 3.4%	233 15.4%
計	1509 100.0%	1509 100.0%

「3.」を選んだ場合(複数回答)⇒

取得していない理由	母親	父親
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	114 28.4%	263 21.0%
2. 仕事が忙しかった	50 12.5%	325 25.9%
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった	50 12.5%	6 0.5%
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	33 8.2%	30 2.4%
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	2 0.5%	30 2.4%
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	88 21.9%	280 22.3%
7. 保育園などに預けることができた	37 9.2%	28 2.2%
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	0 0.0%	257 20.5%
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	45 11.2%	470 37.5%
10. 子育てや家事に専念するため退職した	67 16.7%	3 0.2%
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	61 15.2%	139 11.1%
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかつた	10 2.5%	2 0.2%
13. 育児休業を取得できることを知らなかつた	11 2.7%	24 1.9%
14. 出産時に退職した	110 27.4%	3 0.2%
15. その他	26 6.5%	53 4.2%
無回答	5 1.2%	91 7.3%

※パーセントは、育児休業取得状況の3.の回答数に対する割合

問25 問24で「2.取得した(取得中である)」に○をつけたかたへ。(それ以外のかたは問28へ)

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号をご記入ください。

育児休業取得後の状況	母親	父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	385 89.7%	7 63.6%
2. 現在も育児休業中である	7 1.6%	0 0.0%
3. 育児休業中または育児休業後に退職した	30 7.0%	0 0.0%
無回答	7 1.6%	4 36.4%
計(問24の2.)	429 100.0%	11 100.0%

問26 問25で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけたかたへ。(それ以外のかたは問27へ)

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育施設等への入園に合わせてでしたか。

あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号をご記入ください。

復帰時期	母親	父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	100 26.0%	0 0.0%
2. それ以外だった	283 73.5%	7 100.0%
無回答	2 0.5%	0 0.0%
計(問25の1.)	385 100.0%	7 100.0%

問26-1 育児休業から職場に復帰したのは、お子さんが何歳何ヶ月のときですか。また、希望としては何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(お勧め先の育児休業の期間内で)数字をご記入ください。

お子さんの年齢	実際の取得期間		希望の取得期間	
	母親	父親	母親	父親
～0歳2ヶ月	28 7.3%	1 14.3%	4 1.0%	1 14.3%
0歳3ヶ月～0歳6ヶ月	111 28.8%	2 28.6%	30 7.8%	1 14.3%
0歳7ヶ月～1歳0ヶ月	152 39.5%	1 14.3%	148 38.4%	0 0.0%
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	46 11.9%	0 0.0%	40 10.4%	1 14.3%
1歳7ヶ月～2歳0ヶ月	12 3.1%	0 0.0%	33 8.6%	0 0.0%
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	3 0.8%	0 0.0%	6 1.6%	0 0.0%
2歳7ヶ月～3歳0ヶ月	3 0.8%	0 0.0%	53 13.8%	0 0.0%
3歳1ヶ月～3歳6ヶ月	1 0.3%	0 0.0%	3 0.8%	0 0.0%
3歳7ヶ月～4歳0ヶ月	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
4歳1ヶ月～	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%
無回答	29 7.5%	3 42.9%	67 17.4%	4 57.1%
計(問25の1.)	385 100.0%	7 100.0%	385 100.0%	7 100.0%

問26-2 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字でお答えください。

お子さんの年齢	母親		父親	
	母親	父親	母親	父親
～0歳2ヶ月	1 0.2%	3 3.6%		
0歳3ヶ月～0歳6ヶ月	15 3.1%	11 13.1%		
0歳7ヶ月～1歳0ヶ月	112 23.4%	32 38.1%		
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	42 8.8%	3 3.6%		
1歳7ヶ月～2歳0ヶ月	63 13.2%	8 9.5%		
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	12 2.5%	1 1.2%		
2歳7ヶ月～3歳0ヶ月	228 47.7%	26 31.0%		
その他	5 1.0%	0 0.0%		
計	478 100.0%	84 100.0%		

※希望する育児休暇期間のため、対象外も含め回答件数をそのまま集計。

問26-3 育児休業から職場に復帰したとき、「短時間勤務制度」を利用しましたか。
当てはまる番号1つをご記入ください。

利用状況	母親		父親	
	母親	父親	母親	父親
1. 利用した	67 17.4%	0 0.0%		
2. 利用する必要がなかった (もともと短時間勤務だった)	52 13.5%	1 14.3%		
3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	157 40.8%	2 28.6%		
4. 短時間勤務制度の対象外	76 19.7%	3 42.9%		
無回答	33 8.6%	1 14.3%		
計(問25の1.)	385 100.0%	7 100.0%		

問26-4 問26-1で実際の復帰と希望が異なるかたへ。(それ以外のかたは問26-5へ)

希望の時期に職場復帰できなかった理由について、最も当てはまる理由1つを選び、番号をご記入ください。

(1)「希望」より早く復帰したかた	母親		父親	
	母親	父親	母親	父親
1. 希望する保育園に入れたため	32 12.9%	0 0.0%		
2. 配偶者や家族の希望	6 2.4%	0 0.0%		
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	68 27.4%	1 16.7%		
4. 仕事の都合	69 27.8%	3 50.0%		
5. 人事など会社の都合	31 12.5%	1 16.7%		
6. その他	15 6.0%	0 0.0%		
無回答	27 10.9%	1 16.7%		
合計	248 100.0%	6 100.0%		

(2)「希望」より遅く復帰したかた	母親		父親	
	母親	父親	母親	父親
1. 希望する保育園に入れなかったため	7 50.0%	0 %		
2. 配偶者や家族の希望	0 0.0%	0 %		
3. 自分または子どもの体調が悪くなかったため	1 7.1%	0 %		
4. 会社の都合	4 28.6%	0 %		
5. 子どもを見てくれる人がいなかったため	1 7.1%	0 %		
6. その他	1 7.1%	0 %		
無回答	0 0.0%	0 %		
合計	14 100.0%	0 %		

問26-5 問26-3で「3.利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答したかたへ。
その理由として当てはまる番号をすべてご記入ください。

理由	母親	父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気が あった	71 45.2%	2 100.0%
2. 仕事が忙しかった	56 35.7%	2 100.0%
3. 短時間勤務にすると給与が減額となる	28 17.8%	0 0.0%
4. 短時間勤務にすると、保育園へ提出した就労証 明書の内容と異なってしまう	4 2.5%	0 0.0%
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用 した	0 0.0%	0 0.0%
6. 配偶者が無職、または祖父母等の親族にみても られるなど、子どもをしてくれる人がいた	13 8.3%	0 0.0%
7. 子育てや家事に専念するため退職した	0 0.0%	0 0.0%
8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	11 7.0%	0 0.0%
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかっ た	25 15.9%	0 0.0%
10. その他	10 6.4%	0 0.0%
無回答	12 7.6%	0 0.0%

※パーセントは、問26-3の3の回答数(母親157件、父親2件)に対する割合。

問27 問25で「2.現在も育児休業中である」と回答したかたへ。(それ以外のかたは問28へ)
お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業(保育施設)があれば、1歳まで育児休業を取得しますか。
それとも、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つをご記入ください。

復帰時期	母親	父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	5 71.4%	0 %
2. 1歳になる前に復帰したい	2 28.6%	0 %
3. その他	0 0.0%	0 %
無回答	0 0.0%	0 %
計	7 100.0%	0 %

問28 子どもが原則1歳(定員オーバーにより保育園に入園することができなかつた場合など、一定の要件を
満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される制度をご存知でしたか。
また、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間を設けた育児
休業に準ずる措置)期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる制度をご存じでしたか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	204 13.5%
2. 育児休業給付のみ知っていた	269 17.8%
3. 保険料免除のみ知っていた	29 1.9%
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	709 47.0%
無回答	298 19.7%
計	1509 100.0%

問29 大館市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号に1つに○をつけてください。
満足度が低い ← → 満足度が高い

1	2	3	4	5	無回答	計	平均
209	489	641	105	17	48	1509	2.40 点
13.9%	32.4%	42.5%	7.0%	1.1%	3.2%	100.0%	

問30 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、
ご自由にご記入ください。

記入有り	385	25.5%
記入無し	1124	74.5%
計	1509	100.0%

秋田県大館市

地区別世帯人口調べ（住民基本台帳人口）

※平成24年7月9日から外国人住民も住民基本台帳に含まれました。

平成27年 2月末日現在

地 区 名	人口			世帯数
	男	女	計	
大館	13,278	15,280	28,558	12,807
積迦内	3,421	3,742	7,163	2,843
長木	2,007	2,355	4,362	1,722
上川沿	1,221	1,423	2,644	994
下川沿	2,570	2,775	5,345	2,242
真中	643	712	1,355	460
二井田	1,100	1,107	2,207	740
十二所	1,606	1,955	3,561	1,588
花岡	1,258	1,467	2,725	1,152
矢立	875	918	1,793	701
田代	3,128	3,560	6,688	2,471
扇田	1,968	2,325	4,293	1,770
東館	1,177	1,296	2,473	844
西館	1,364	1,449	2,813	944
大葛	294	321	615	231
合計	35,910	40,685	76,595	31,509

年齢別人口調べ（住民基本台帳人口）

※平成24年7月9日から外国人住民も住民基本台帳に含まれました。

平成27年 2月末日現在

秋田県大館市

年齡別人口集計

年齢別人口集計											
年齢	人口			年齢	人口			年齢	人口		
	男	女	計		男	女	計		男	女	計
0	207	164	371	35	398	343	741	70	483	535	1,018
1	222	224	446	36	439	413	852	71	490	682	1,172
2	230	213	443	37	426	441	867	72	465	621	1,086
3	264	252	516	38	494	396	890	73	473	643	1,116
4	242	227	469	39	471	457	928	74	449	680	1,129
5	277	232	509	40	483	455	938	75	365	569	934
6	323	248	571	41	481	454	935	76	422	563	985
7	260	277	537	42	463	432	895	77	490	695	1,185
8	272	288	560	43	447	440	887	78	434	677	1,111
9	311	284	595	44	428	430	858	79	472	719	1,191
10	293	253	546	45	427	432	859	80	396	638	1,034
11	293	262	555	46	418	445	863	81	369	631	1,000
12	309	288	597	47	456	440	896	82	365	638	1,003
13	303	311	614	48	365	372	737	83	317	564	881
14	334	312	646	49	447	429	876	84	334	569	903
15	343	327	670	50	455	500	955	85	220	436	656
16	326	330	656	51	458	457	915	86	218	490	708
17	332	341	673	52	459	485	944	87	188	421	609
18	370	327	697	53	515	501	1,016	88	142	360	502
19	304	283	587	54	516	519	1,035	89	137	318	455
20	328	271	599	55	508	524	1,032	90	94	266	360
21	263	254	517	56	534	557	1,091	91	73	231	304
22	272	267	539	57	542	551	1,093	92	41	187	228
23	236	217	453	58	544	503	1,047	93	29	165	194
24	244	227	471	59	528	529	1,057	94	35	135	170
25	265	236	501	60	600	598	1,198	95	13	69	82
26	281	235	516	61	644	640	1,284	96	10	71	81
27	291	305	596	62	615	692	1,307	97	10	29	39
28	290	317	607	63	613	685	1,298	98	5	34	39
29	298	292	590	64	689	717	1,406	99	6	27	33
30	367	306	673	65	769	787	1,556	100～	3	44	47
31	376	353	729	66	655	743	1,398				
32	365	342	707	67	749	805	1,554				
33	367	350	717	68	501	573	1,074				
34	399	366	765	69	368	452	820	計	35,910	40,685	76,595

段階別人口集計

秋田県大館市

行政区別世帯人口調べ（住民基本台帳人口）

※平成24年7月9日から外国人住民も住民基本台帳に含まれました。

平成27年2月末日現在

行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数
000101	桂城	107	128	235	112	000131	末広町	60	63	123	68	000161	旭ヶ丘	339	326	665	345
000102	金坂	209	231	440	196	000132	弁天町	74	100	174	82	000162	住吉町	181	169	350	152
000103	赤館	121	150	271	122	000133	大正町	57	72	129	67	000163	小館町	130	151	281	121
000104	部垂町	54	66	120	63	000134	御坂	213	281	494	207	000164	長根山	498	521	1,019	458
000105	桜町	173	251	424	202	000135	新富町	43	59	102	44	000165	南ヶ丘	172	188	360	162
000106	相染町	275	304	579	268	000136	大町1区	22	27	49	22	000166	有浦3丁目	195	224	419	183
000107	向町	41	54	95	52	000137	大町2区	23	23	46	28	000167	水門町	504	560	1,064	451
000108	一心町	91	135	226	118	000138	寺町	8	16	24	10	000168	雇用促進住宅	5	10	15	10
000109	谷地町	114	130	244	102	000139	常盤木町	58	69	127	70	000169	仲見世	20	22	42	26
000110	長倉町	51	87	138	71	000140	昭和町	69	87	156	78	000170	泉町	70	92	162	76
000111	愛宕町	73	92	165	69	000141	神明町	51	47	98	58	000171	曙町	76	81	157	60
000112	古川町	92	88	180	102	000142	南神明町	206	210	416	190	000172	御成町市営住宅	15	41	56	45
000113	大下町	139	149	288	124	000143	東新	25	30	55	27	000173	たつみ町	231	293	524	232
000114	鉄砲場	188	188	376	168	000144	新地	121	150	271	121	000174	田代町2区	71	101	172	84
000115	通町	154	196	350	155	000145	南町	41	64	105	55	000175	田代町3区	157	186	343	144
000116	独鉱町	153	207	360	156	000146	田代町1区	151	155	306	145	000176	東台2区	171	197	368	168
000117	川原町	76	93	169	80	000147	新町	64	72	136	60	000177	東台3区	341	391	732	309
000118	御成町5丁目	130	142	272	122	000148	中町	26	23	49	22	000178	東台4区	243	280	523	224
000119	御成町4丁目	178	183	361	181	000149	馬喰町	21	35	56	29	000179	清水町住宅	303	313	616	267
000120	御成町3丁目	207	240	447	216	000150	柄沢	508	550	1,058	498	000180	有浦2丁目	113	146	259	126
000121	御成町2丁目	143	164	307	148	000151	東台1区	175	240	415	171	000181	東有浦町	533	621	1,154	452
000122	御成町1丁目1区	39	54	93	36	000152	アパート1号	1	11	12	10	000182	有浦4丁目	595	705	1,300	515
000123	御成町1丁目2区	15	19	34	21	000153	アパート2号	1	16	17	16	000183	有浦5丁目	226	246	472	181
000124	御成町1丁目3区	73	75	148	66	000154	アパート3号	0	0	0	0	000184	清水南町	256	270	526	251
000125	御成町1丁目4区	170	200	370	154	000155	有浦1丁目	268	300	568	255	000185	中道1区	32	40	72	35
000126	東成町	262	292	554	210	000156	中神明町	161	186	347	158	000186	緑ヶ丘	175	204	379	144
000127	中道	80	109	189	92	000157	城西町	140	157	297	136	000187	有浦6丁目	511	551	1,062	428
000128	清水町	333	369	702	329	000158	東町	110	143	253	127	000188	南たつみ町	92	98	190	76
000129	栄町	103	113	216	104	000159	豊町	180	241	421	202	000189	田代町4区	84	97	181	78
000130	田町	51	63	114	60	000160	北神明町	167	157	324	149						

行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数
000201	小积迦内	67	86	153	66	000301	上代野	198	253	451	196	000401	中山	83	87	170	53
000202	板子石	514	520	1,034	454	000302	下代野1区	198	208	406	168	000402	沢山	51	64	115	48
000203	日景町1区	96	118	214	90	000303	下代野2区	87	87	174	69	000403	羽立	125	164	289	125
000204	向羽立	144	168	312	139	000304	下代野3区	38	43	81	27	000404	金谷	28	32	60	21
000205	獅子ヶ森1区	441	449	890	337	000305	下代野4区	131	152	283	94	000405	餌釣	168	202	370	135
000206	獅子ヶ森2区	175	196	371	183	000306	東二ツ屋	41	52	93	33	000406	池内	203	256	459	178
000207	大通	50	52	102	39	000307	宮袋	26	29	55	17	000407	小館花	40	43	83	27
000208	中通	46	53	99	31	000308	大茂内	214	235	449	160	000408	根下戸	263	264	527	175
000209	上通	45	48	93	37	000309	小茂内	50	46	96	32	000409	舟場	101	117	218	85
000210	山神台	197	221	418	153	000310	芦田子	130	156	286	102	000410	萩野台1区	117	116	233	101
000211	長面	109	118	227	87	000311	塞の神	98	127	225	77	000411	萩野台2区	42	78	120	46
000212	長面袋	71	75	146	49	000312	小雪沢	20	22	42	15						
000213	商人留	127	143	270	101	000313	大明神	24	24	48	22						
000214	松峰	125	140	265	92	000314	新沢	71	85	156	57						
000215	松木1区	143	148	291	108	000315	赤沢	8	15	23	7						
000216	松木2区	72	80	152	63	000316	黒沢	30	27	57	19						
000217	沼館1区	52	65	117	46	000317	茂内屋敷	28	38	66	29						
000218	沼館2区	226	246	472	175	000318	水沢	24	30	54	19						
000219	上袋町	20	18	38	13	000319	籠谷	14	13	27	14						
000220	日景町2区	175	184	359	144	000320	石渕	19	21	40	15						
000223	日鉱獅子ヶ森	26	26	52	21	000321	二ツ屋	8	7	15	6						
000224	二ツ森	112	138	250	100	000322	蘋ヶ岱	0	0	0	0						
000225	御町	19	19	38	13	000323	天下町1区	184	223	407	155						
000226	高館下	82	100	182	67	000324	天下町2区	96	119	215	92						
000227	积迦内中台	73	76	149	60	000325	天下町3区	102	110	212	92						
000228	県市公営住宅	123	154	277	105	000326	天下町4区	54	61	115	50						
000229	积・雇用促進住宅	1	1	2	1	000327	鳳町	96	110	206	75						
000230	獅子ヶ森3区	90	100	190	69	000371	水交苑	18	62	80	80						

行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数
000801	大滝1区	91	119	210	97	000901	本郷上	163	167	330	134	000939	陣場1区	30	27	57	24
000802	大滝2区	173	181	354	168	000902	本郷下	102	143	245	103	000940	陣場2区	30	32	62	29
000803	平内	33	33	66	22	000903	繫沢	31	45	76	28	000941	日景温泉	3	4	7	3
000804	下町	97	120	217	91	000904	土目内	65	86	151	54	000942	長森団地	29	39	68	26
000805	中町	57	78	135	54	000905	二井山	94	104	198	77	000943	白根山団地	3	3	6	2
000806	上町	63	74	137	52	000907	鳥内	39	45	84	25	000971	神山荘	9	47	56	56
000807	上新町	82	104	186	71	000908	十三森	50	64	114	58	000972	矢立育成園	20	10	30	30
000808	別所	112	130	242	73	000909	大森	54	71	125	54						
000809	沢尻	107	120	227	69	000910	神山	126	142	268	105						
000810	葛原	144	155	299	107	000911	姥沢	44	68	112	57						
000811	猿間	85	88	173	51	000912	桜町1区	6	7	13	6						
000812	浦山	61	60	121	39	000913	桜町2区	23	19	42	18						
000813	軽井沢1区	47	63	110	39	000914	桜町3区	17	15	32	15						
000814	軽井沢2区	156	200	356	154	000915	桜町4区	6	10	16	9						
000815	曲田	90	110	200	72	000917	泉田	30	24	54	20						
000816	道目木	78	78	156	60	000918	猫鼻	114	105	219	85						
000871	(老) 成章園	9	61	70	70	000919	大森団地	97	113	210	97						
000872	軽井沢福祉園	29	28	57	57	000920	花岡団地	67	68	135	50						
000873	道目木更生園	62	40	102	102	000921	神山社宅	21	21	42	19						
000874	特養ホーム	24	76	100	100	000924	西前田	68	61	129	54						
000875	ケアハウス	6	37	43	40	000927	粕田1区	60	63	123	44						
						000928	粕田2区	62	75	137	56						
						000929	中羽立	49	64	113	38						
						000930	清水川	32	43	75	26						
						000931	岩本	50	57	107	34						
						000932	橋桁	53	49	102	37						
						000933	白沢1区	98	118	216	77						
						000934	白沢2区	138	128	266	110						
						000935	白沢3区	51	57	108	51						
						000936	寺ノ沢	57	59	116	42						
						000937	松原	85	84	169	61						
						000938	長走	57	48	105	39						

行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数
000621	比内丁	265	273	538	216	000653	宿内	8	8	16	7						
000622	馬喰町	56	68	124	49	000654	新館	74	73	147	51						
000623	大町	36	41	77	29	000655	駒橋	36	44	80	29						
000624	中町	37	52	89	37	000656	野開	70	67	137	44						
000625	新町	30	45	75	30	000657	釣田	78	68	146	47						
000626	市川	281	284	565	208	000658	達子	110	119	229	76						
000627	東雲町	75	140	215	145	000659	水曲	119	123	242	84						
000628	伊勢町	155	170	325	115	000660	笛館	96	115	211	70						
000629	曙町	47	57	104	43	000661	小新田	40	44	84	28						
000630	南町	196	233	429	158	000662	羽立	69	65	134	41						
000631	八幡町	146	154	300	125	000663	大原木	18	15	33	12						
000632	笛渕	32	67	99	69	000664	沼田	35	44	79	25						
000633	横町	56	74	130	54	000665	谷地中	20	24	44	16						
000634	新丁	123	137	260	105	000666	大巻	100	100	200	54						
000635	裏通町	68	74	142	64	000667	弥助	30	33	63	22						
000636	扇ノ丁	68	67	135	50	000668	片貝	81	91	172	56						
000637	下川端	120	137	257	102	000669	二ツ森	25	30	55	19						
000638	上川端	67	87	154	60	000670	前田野	274	290	564	212						
000639	朝日町	110	165	275	111	000671	寺崎	51	49	100	33						
000640	独鉱	224	258	482	181	000672	八木橋	81	107	188	57						
000641	向田	57	73	130	39	000674	畠沢	28	22	50	18						
000642	沢	51	62	113	37	000675	板戸	64	66	130	42						
000643	日詰	65	71	136	46	000676	水沢	9	7	16	9						
000644	炭谷	19	22	41	11	000677	白沢	8	11	19	9						
000645	中野	188	218	406	134	000678	小坪沢	28	26	54	14						
000646	長内沢	19	18	37	15	000679	大葛温泉	13	15	28	8						
000647	五日市	154	153	307	104	000680	大谷	44	47	91	30						
000648	田尻	39	45	84	29	000681	大葛	43	52	95	44						
000649	二夕又間戸石	16	17	33	11	000682	森越	72	73	145	57						
000650	竹原	24	28	52	13	000683	長部	57	59	116	40						
000651	味噌内中	39	39	78	25	000684	大渡夏焼	15	21	36	13						
000652	味噌内下	94	100	194	68	000685	森合	50	54	104	39						

行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数	行政区番号	行政区名称	男	女	合計	世帯数
000721	出口 1	30	31	61	19	000754	伊勢堂下	32	37	69	23	000787	南町	137	138	275	101
000722	出口 2	73	99	172	65	000755	下岩瀬	101	108	209	79	000788	中島	87	83	170	65
000723	出口 3	28	37	65	28	000756	杉子沢	46	50	96	35	000789	長慶荘	7	43	50	50
000724	出口 4	23	30	53	24	000757	赤沼	61	81	142	62	000790	若杉	62	71	133	40
000725	出口 5	22	21	43	17	000758	羽貫谷地	23	24	47	22						
000726	出口 6	113	123	236	86	000759	上岩瀬	49	51	100	34						
000727	桜花	61	82	143	55	000760	代野	66	76	142	57						
000728	赤坂下	53	58	111	40	000761	赤川	70	79	149	50						
000729	比立内	35	45	80	26	000762	茂屋	72	89	161	48						
000730	外川原	68	76	144	51	000763	田の沢	38	41	79	25						
000731	大巻	96	110	206	73	000764	蛭沢	31	38	69	27						
000732	長坂	59	67	126	48	000765	田茂の木	17	24	41	17						
000733	長坂坂地	61	77	138	59	000766	越山	46	44	90	38						
000734	坂地	125	143	268	89	000767	羽立	35	42	77	29						
000735	本郷 1	35	37	72	28	000768	長谷地	18	9	27	10						
000736	本郷 2	37	49	86	35	000769	大石渡	29	31	60	23						
000737	本郷 3	52	45	97	34	000770	みのり台	58	66	124	47						
000738	中仕田	46	50	96	31	000771	桜岱	44	30	74	34						
000739	岩野目	78	113	191	70	000772	新明岱	20	18	38	11						
000740	大岱	21	18	39	10	000773	前田	46	42	88	28						
000741	李岱	21	36	57	23	000774	川反	36	51	87	36						
000742	深沢	7	7	14	4	000775	館町	32	42	74	20						
000743	大渕	7	8	15	8	000776	上名	29	35	64	23						
000744	大野	35	37	72	31	000777	向館	51	46	97	31						
000745	高岨	13	13	26	10	000779	赤坂	57	57	114	36						
000746	中谷地	18	20	38	15	000780	柏木	36	37	73	22						
000748	平滝	7	10	17	6	000781	保滝沢	10	16	26	8						
000749	深岱	10	14	24	5	000782	美杉	5	7	12	4						
000750	大柳	44	47	91	38	000783	大野岱	11	12	23	5						
000751	街道脇	30	35	65	25	000784	谷地の平東	128	140	268	91						
000752	玉石	24	31	55	23	000785	谷地の平緑	63	58	121	43						
000753	上軽石野岱	24	40	64	24	000786	谷地の平西	119	135	254	97		計	35,910	40,685	76,595	31,509

5204 大館市 人口推計

男女計	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
総数	78,946	74,498	69,816	64,961	60,153	55,587	51,183
0~4歳	2,619	2,313	1,974	1,756	1,613	1,493	1,381
5~9歳	2,958	2,589	2,288	1,955	1,739	1,599	1,481
10~14歳	3,449	2,914	2,556	2,261	1,932	1,719	1,580
15~19歳	3,282	3,057	2,676	2,347	2,076	1,774	1,578
20~24歳	2,332	2,486	2,558	2,241	1,964	1,736	1,482
25~29歳	3,250	2,582	2,682	2,754	2,423	2,135	1,894
30~34歳	4,098	3,363	2,662	2,763	2,832	2,498	2,206
35~39歳	4,531	4,100	3,361	2,666	2,765	2,834	2,501
40~44歳	4,245	4,494	4,064	3,335	2,649	2,746	2,815
45~49歳	4,795	4,181	4,431	4,008	3,292	2,616	2,713
50~54歳	5,212	4,732	4,127	4,378	3,961	3,257	2,592
55~59歳	6,284	5,128	4,657	4,074	4,325	3,913	3,222
60~64歳	6,854	6,152	5,013	4,572	4,019	4,273	3,863
65~69歳	5,603	6,497	5,850	4,776	4,367	3,848	4,094
70~74歳	5,964	5,239	6,086	5,489	4,494	4,124	3,645
75~79歳	5,731	5,317	4,700	5,487	4,963	4,081	3,765
80~84歳	4,222	4,652	4,404	3,920	4,609	4,189	3,468
85~89歳	2,332	3,011	3,399	3,293	2,974	3,547	3,245
90歳以上	1,184	1,691	2,328	2,886	3,156	3,205	3,658
(再掲)0~14歳	9,027	7,816	6,818	5,972	5,284	4,811	4,442
(再掲)15~64歳	44,883	40,275	36,231	33,138	30,306	27,782	24,866
(再掲)65歳以上	25,036	26,407	26,767	25,851	24,563	22,994	21,875
(再掲)75歳以上	13,468	14,671	14,831	15,586	15,702	15,022	14,136

男	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
総数	36,762	34,625	32,420	30,206	28,059	26,007	24,025
0~4歳	1,352	1,187	1,013	901	828	766	709
5~9歳	1,530	1,352	1,184	1,012	900	828	767
10~14歳	1,743	1,499	1,329	1,165	996	886	815
15~19歳	1,711	1,557	1,383	1,226	1,075	919	817
20~24歳	1,109	1,265	1,280	1,138	1,008	883	754
25~29歳	1,629	1,262	1,383	1,397	1,247	1,111	978
30~34歳	2,134	1,724	1,327	1,447	1,459	1,306	1,167
35~39歳	2,317	2,147	1,731	1,337	1,455	1,467	1,314
40~44歳	2,117	2,316	2,138	1,726	1,336	1,452	1,464
45~49歳	2,350	2,074	2,274	2,100	1,697	1,314	1,429
50~54歳	2,602	2,307	2,037	2,236	2,066	1,672	1,297
55~59歳	3,043	2,535	2,249	1,994	2,192	2,025	1,642
60~64歳	3,330	2,948	2,451	2,188	1,953	2,151	1,986
65~69歳	2,494	3,115	2,759	2,302	2,063	1,849	2,040
70~74歳	2,478	2,247	2,825	2,508	2,103	1,893	1,705
75~79歳	2,348	2,082	1,908	2,428	2,164	1,829	1,659
80~84歳	1,545	1,708	1,548	1,438	1,866	1,674	1,434
85~89歳	674	937	1,068	993	943	1,260	1,141
90歳以上	255	363	533	670	708	722	907
(再掲)0~14歳	4,625	4,038	3,526	3,078	2,724	2,480	2,291
(再掲)15~64歳	22,343	20,135	18,253	16,789	15,488	14,300	12,848
(再掲)65歳以上	9,794	10,452	10,641	10,339	9,847	9,227	8,886
(再掲)75歳以上	4,822	5,090	5,057	5,529	5,681	5,485	5,141

女	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
総数	42,184	39,873	37,396	34,755	32,094	29,580	27,158
0~4歳	1,267	1,126	961	855	785	727	672
5~9歳	1,428	1,237	1,104	943	839	771	714
10~14歳	1,706	1,415	1,227	1,096	936	833	765
15~19歳	1,570	1,500	1,293	1,121	1,001	855	761
20~24歳	1,223	1,221	1,278	1,103	956	853	728
25~29歳	1,621	1,320	1,299	1,357	1,176	1,024	916
30~34歳	1,965	1,639	1,335	1,316	1,373	1,192	1,039
35~39歳	2,214	1,953	1,630	1,329	1,310	1,367	1,187
40~44歳	2,129	2,178	1,926	1,609	1,313	1,294	1,351
45~49歳	2,445	2,107	2,157	1,908	1,595	1,302	1,284
50~54歳	2,610	2,425	2,090	2,142	1,895	1,585	1,295
55~59歳	3,240	2,593	2,408	2,080	2,133	1,888	1,580
60~64歳	3,524	3,204	2,562	2,384	2,066	2,122	1,877
65~69歳	3,110	3,382	3,091	2,474	2,304	1,999	2,054
70~74歳	3,486	2,992	3,261	2,981	2,391	2,231	1,940
75~79歳	3,383	3,235	2,792	3,059	2,799	2,252	2,106
80~84歳	2,676	2,944	2,856	2,482	2,743	2,515	2,034
85~89歳	1,658	2,074	2,331	2,300	2,031	2,287	2,104
90歳以上	929	1,328	1,795	2,216	2,448	2,483	2,751
(再掲)0~14歳	4,401	3,778	3,292	2,894	2,560	2,331	2,151
(再掲)15~64歳	22,540	20,140	17,978	16,349	14,818	13,482	12,018
(再掲)65歳以上	15,242	15,955	16,126	15,512	14,716	13,767	12,989
(再掲)75歳以上	8,646	9,581	9,774	10,057	10,021	9,537	8,995

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
年齢別割合(0~14歳: %)	11	11	10	9	9	9	9
年齢別割合(15~64歳: %)	57	54	52	51	50	50	49
年齢別割合(65歳以上: %)	32	35	38	40	41	41	43
年齢別割合(75歳以上: %)	17	20	21	24	26	27	28

少子化対策の取組（経緯）

1990(平成2)年

〈1.57ショック〉 = 少子化の傾向が注目を集める

1994(平成6)年12月

エンゼルプラン + 緊急保育対策等5か年事業

1999(平成11)年12月

新エンゼルプラン

2003(平成15)年7月

平15.9.1施行

少子化社会対策基本法

2004(平成16)年6月

平16.6.4閣議決定

少子化社会対策大綱

2004(平成16)年12月

平16.12.24少子化社会対策会議決定

子ども・子育て応援プラン

2005(平成17)年4月

(2005(平成17)年度～09(平成21)年度)

2006(平成18)年6月

新しい少子化対策について

平18.6.20少子化社会対策会議決定

2007(平成19)年12月

「子どもと家族を応援する日本」重点戦略

次世代育成支援対策推進法
地方公共団体、企業等における行動計画の策定・実施

2008(平成20)年2月

「新待機児童ゼロ作戦」について

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)憲章
仕事と生活の調和推進のための行動指針

2008(平成20)年11月

社会保障国民会議最終報告

2008(平成20)年12月

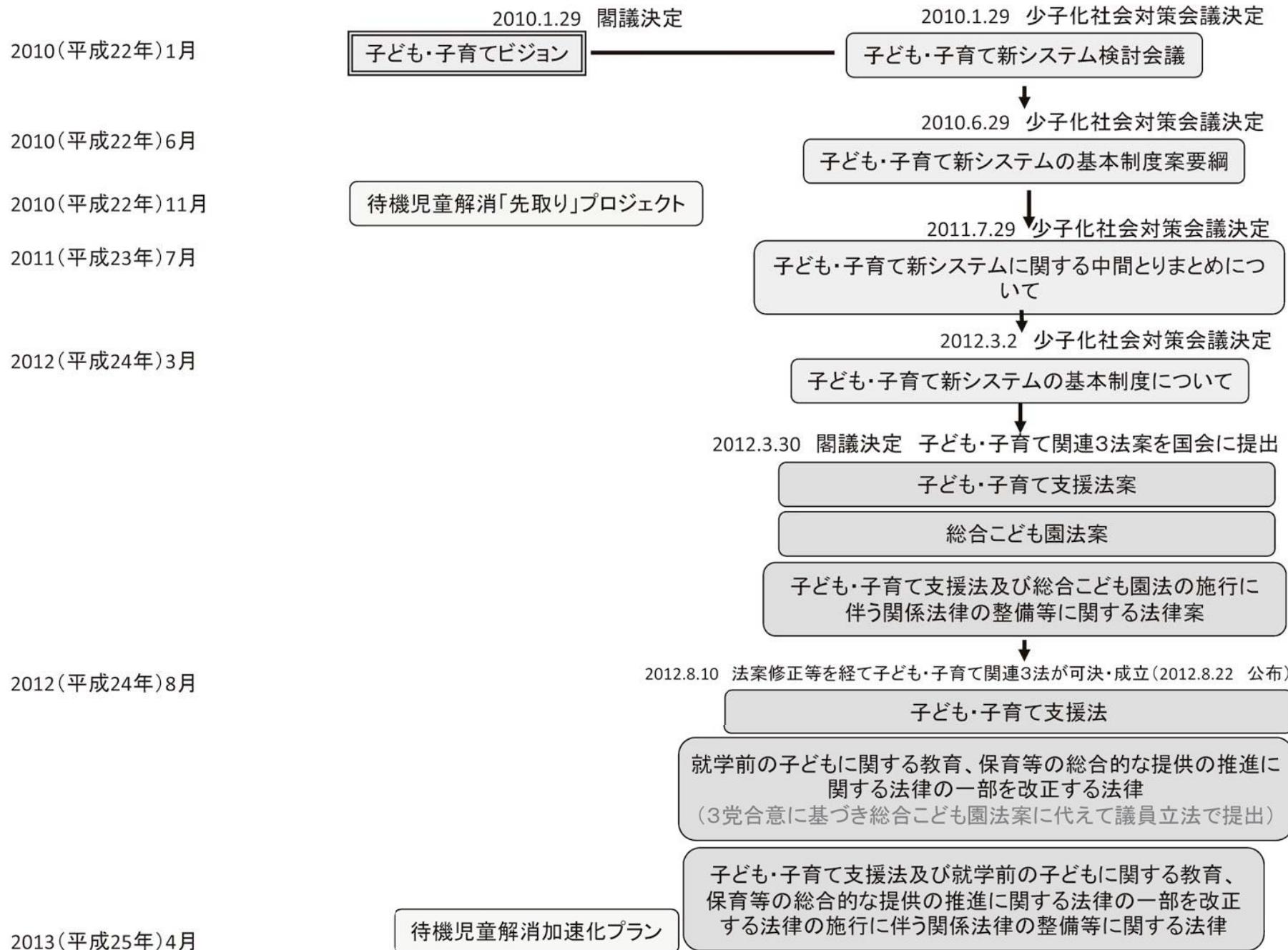
持続可能な社会保障構築とその安定財源確保に向けた「中期プログラム」

2009(平成21)年2月

社会保障審議会少子化対策特別部会 第1次報告

2009(平成21)年6月

ゼロから考える少子化対策プロジェクトチーム「”みんなの“少子化対策」」



大館市 子ども課関連施設位置図

- 【凡例】
 - ★ 認可保育園
 - ★ 認定こども園
 - ★ へき地保育所
 - 児童館・児童センター
 - ★ 認定保育施設
 - ★ 事業所内託児所

- 児童発達支援センター
- 母子生活支援施設
- 病児・病後児保育室
- 地域子育て支援拠点
- ファミリー・サポート・センター
- 放課後等デイサービス

